

学校コード F142110111189

注3

設置年度 令和 2年度
計画の区分： 学部の設置
注1

事前伺い

注2

長崎大学 情報データ科学部 情報データ科学科

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

国立大学法人長崎大学
令和5年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名

政策企画部 政策企画課

班員 モトマツ ヒロキ 本松 大樹

職名・氏名

総合生産科学域事務部西地

区事務課総務(情報系)

課長補佐 タカヤマ キョウタカ 高山 清隆

電話番号

095-819-2014

(夜間)

095-819-2014

e-mail

soshikai@ml.nagasaki-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称: ◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合: 「〇〇大学」
・学部の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合: 「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合: 「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

情報データ科学部

＜情報データ科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	31
4. 既設大学等の状況	33
5. 教員組織の状況	35
6. 附帯事項等に対する履行状況等	100
7. その他全般的事項	101

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人 長崎大学

(2) 大 学 名

長崎大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒852-8521

長崎県長崎市文教町1番14号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(コノ シゲル) 河野 茂 (平成29年10月)	—	
学 部 長	(ニシイ リュウエイ) 西井 龍映 (令和2年4月)	—	

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)
令和5年度に報告する内容 → (5)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和5年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				学生募集の停 止について	備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
情報データ科学部 情報データ科学科 学士（情報データ科学）	理学関係 工学関係	4 年	110 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	440 人		【定員の変更】 入学定員…変更前：110人→変更後120人（令和5年4月1日変更、令和4年度報告） 収容定員…変更前：440人→変更後：令和5年度450人、令和6年度460人、令和7年度470人、令和8年度480人（令和5年4月1日変更、令和4年度報告）

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区 分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学 定員超過率	平均入学 定員超過率 (控除後)	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 (控除後)	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	110人 () []	人 () []	110人 () []	人 () []	110人 () []	人 () []	120人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.03倍	－	1.03倍	－	
志願者数	() []	() []	() []	() []	377 () [14]	() []	254 () [17]	() []	381 () [18]	() []	261 () []	() []	() []	() []					
受験者数	() []	() []	() []	() []	268 () [10]	() []	162 () [12]	() []	274 () [11]	() []	179 () []	() []	() []	() []					
合格者数	() []	() []	() []	() []	120 () [6]	() []	119 () [9]	() []	124 () [9]	() []	136 () []	() []	() []	() []					
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	116 () [6]	() []	111 () [9]	() []	113 () [7]	() []	127 () [8]	() []	() []	() []					
入学定員超過率 B/A	－		－		1.05		1.00		1.02		1.06								

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
- また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
- なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
- 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
- なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「－」としてください。
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
- 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
- なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	116 [6] (-)	- [-] (-)	111 [9] (-)	- [-] (-)	113 [7] (-)	- [-] (-)	127 [8] (-)	- [-] (-)	
2 年次			- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	115 [6] (-)	- [-] (-)	111 [9] (-)	- [-] (-)	113 [7] (-)	- [-] (-)	
3 年次					- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	115 [6] (-)	- [-] (-)	111 [9] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)
4 年次							- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	114 [6] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)
計			- [-] (-)	- [-] (-)			116 [6] (-)	226 [15] (-)	339 [20] (-)	465 [30] (-)			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成30年度	- 人	- 人	平成30年度	- 人	- 人	
令和元年度	- 人	- 人	平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	116 人	1 人	平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	1 人	0 人	
令和3年度	226 人	0 人	平成30年度	- 人	- 人	本学他学部への入学のため(1人)
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
令和4年度	339 人	1 人	平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	1 人	0 人	除籍(1人)
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
令和5年度	465 人	0 人	平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
合 計		2 人		2 人	0 人	

(注・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。))

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留學生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・「入学次、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{116} = 0.86\%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{226} = \boxed{0} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{339} = \boxed{0.29} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{465} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<情報データ学部 情報データ科学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 専担			
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育科目	教養ゼミナール科目	初年次セミナー	1前	1			10	9							
		小計（1科目）	—	1	0	0	10	9	0	0	0				
	情報科学科目	情報基礎	1前	2								2			
		小計（1科目）	—	2	0	0	0	0	0	0	0	2			
	健康・スポーツ科学科目	健康科学	1①	1								7			
		小計（2科目）	—	1	0	0	0	0	0	0	0	8			
	キャリア教育科目	キャリア入門	1①		1							3			
		小計（1科目）	—	0	1	0	0	0	0	0	0	3			
	地域科学科目	長崎地域学	1②	1								1			
		小計（1科目）	—	1	0	0	0	0	0	0	0	1			
	必須科目	英語	英語コミュニケーションⅠ	1前	1			0	0	0	0	0	3		
			英語コミュニケーションⅡ	1後	1								3		
			英語コミュニケーションⅢ	2前	1								3		
			総合英語Ⅰ	1前	1								3		
			総合英語Ⅱ	1後	1								3		
			総合英語Ⅲ	2後	1								3		
			小計（6科目）	—	6	0	0	0	0	0	0	0	8		
			外国語科目	初習外国語	ドイツ語Ⅰ	1前	1								1
					ドイツ語Ⅱ	1後	1								1
					ドイツ語Ⅲ	2前	1								1
		ドイツ語Ⅳ			2後	1								1	
		フランス語Ⅰ			1前	1								1	
		フランス語Ⅱ			1後	1								1	
		フランス語Ⅲ			2前	1								1	
		フランス語Ⅳ			2後	1								1	
		中国語		中国語Ⅰ	1前	1								1	
				中国語Ⅱ	1後	1								1	
				中国語Ⅲ	2前	1								1	
				中国語Ⅳ	2後	1								1	
				韓国語Ⅰ	1前	1								1	
				韓国語Ⅱ	1後	1								1	
				韓国語Ⅲ	2前	1								1	
				韓国語Ⅳ	2後	1								1	
		小計（16科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	4			
		多様性と共生	ヒトのか らだを 探る	形態を科学する	1④		2							2	
				からだの中の反逆者・がん細胞との闘い	1③		2							3	
				Visible Human Body	1④		2							4	
			健康と共 生	人の健康について	1④		2							3	
				大学生のための健康社会学	1④		2							1	
				社会における精神健康	1③		2							2	
			現代経済 と企業活 動	経済活動と社会	1④		2							1	
				企業の仕組みと行動	1③		2							1	
	経済政策と公共部門			1③		2							1		
	変わり行 く社会を 生きる1		心と社会	1③		2							1		
			社会とマスメディア	1④		2							1		
			社会と教育	1③		2							1		
	海洋の生 物多様性 と生態系 サービス		海の生物と多様性	1③		2							3		
			海洋生物資源の生化学	1④		2							3		
			海とは何か?～海洋生態系の現状と課題～	1③		2							3		
	金学モジュールⅠ科目		日本を知り、世界を知る	多文化社会における子どもと教育	1④		2							1	
				アジアの多文化社会から日本の未来を考える	1④		2							1	
九州の民衆史から世界の民衆史へ～国道3号線を手がかりに～				1③		2							1		
科学／技術の恩恵と限界			ヒトの生物学とストレス	ヒトの生物学	1③		2							4	
				ストレスと健康	1④		2							3	
				菌の進化と人類学	1③		2							1	
			リスク社会を理解する：健康と医療・経済と生活・科学と技術	健康と医療の安全・安心	1④		2							3	
				経済と生活の安全・安心	1③		2							1	
				科学と技術の安全・安心	1③		2							3	
			暮らしの中の科学	暮らしの中の情報科学	1④		2		1	1				2	
				暮らしの中の物理	1③		2							2	
				暮らしの中の化学	1③		2							1	

【令和5年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置				兼任 ・ 兼担	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養基礎科目	教養ゼミナール科目	初年次セミナー	1前	1			10	12					
		小計（1科目）	—	1	0	0	10	12	0	0	0	0	
	情報科学科目	情報基礎	1前	2				1					
		小計（1科目）	—	2	0	0	0	1	0	0	0	0	
	数理・データサイエンス科目	データサイエンス概論	1①	1						1			
		統計学概論	1②	1						1			
		小計（2科目）	—	2	0	0	0	0	0	1	0	0	
		健康科学	1③	1								10	
	健康・スポーツ科学科目	小計（1科目）	—	1	0	0	0	0	0	0	0	10	
		キャリア入門	1④	1								5	
	キャリア教育科目	小計（1科目）	—	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
		ブラネタリーヘルス	1⑤	1			1					12	
		小計（1科目）	—	1	0	0	1	0	0	0	0	12	
	外国語科目	英語	英語コミュニケーションⅠ	1前	1								2
			英語コミュニケーションⅡ	1後	1								3
			英語コミュニケーションⅢ	2前	1								3
			総合英語Ⅰ	1前	1								2
			総合英語Ⅱ	1後	1								3
			総合英語Ⅲ	2前	1								1
			小計（6科目）	—	6	0	0	0	0	0	0	0	11
		初習外国語	ドイツ語Ⅰ	1前	1								2
			ドイツ語Ⅱ	1後	1								2
			フランス語Ⅰ	1前	1								1
			フランス語Ⅱ	1後	1								1
			中国語Ⅰ	1前	1								2
			中国語Ⅱ	1後	1								2
			韓国語Ⅰ	1前	1								1
			韓国語Ⅱ	1後	1								1
			小計（8科目）	—	8	0	0	0	0	0	0	0	6

【認可時又は届出時】

科目 区分				授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						責 任 ・ 兼 担	
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
教 養 教 育 科 目	モ ジ ュ ー ル 科 目	全 学 モ ジ ュ ー ル Ⅰ 科 目	教育の基礎	教育原理	1後	2								4		
				教育心理学	1③	2								1		
				教育社会・制度論	1③	2								3		
			現代の教育	文化と社会	1③	2									2	
				自然の科学	1④	2									1	
			環境問題と環境政策	芸術の世界	1③	2										1
				地球温暖化を考える	1③	2										4
				水環境を考える	1③	2										2
				環境政策を考える	1④	2										3
			小計（36科目）				—	0	72	0	1	1	0	0	0	71
			コミュニケーションの生物学	地域文化と保健医療	2④	2									4	
				脳の成り立ちと働き	2③	2									4	
				脳神経の病気	2④	2										
			エビジェネティクスと生命	エビジェネティクス	2③	2										3
				発がん・がん治療とエビジェネティクス	2①	2										3
				エビジェネティクスと免疫制御、がん免疫治療	2④	2										1
			青壮年期における健康課題	育児リテラシー入門	2③	2										3
				仕事と健康	2①	2										2
			青年期の健康・体力増進	青年期の健康・体力増進	2④	2										3
				共生へのチャレンジ	2④	2										2
老いと健康	2③	2											2			
ハンディキャップの理解	障害体験と支援	2④	2										3			
	国際社会と日本経済	2①	2										1			
	社会制度と経済活動	2③	2										1			
現代経済と企業活動a	経営情報と会計情報	2①	2										1			
	企業行動と戦略	2③	2										1			
	社会制度と経済活動	2①	2										1			
現代経済と企業活動d	経営情報と会計情報	2①	2										1			
	芸術活動と社会	2③	2							1						
	音楽と社会	2④	2										1			
変わり行く社会を生きる2	文字と社会	2①	2										2			
	異文化比較：日本と欧米文化	2①	2										2			
	異文化理解の実際	2③	2										2			
多様性社会を考える	長崎における異文化交流	2④	2										2			
	生物から見た水産業	2①	2										4			
	人から見た水産業	2後	2										3			
食の安全と持続的な海洋食料資源の利用	海洋食料資源の応用	2後	2										4			
	海洋の生物と科学	2①	2										3			
	海洋環境と保全	2①	2										2			
海洋生態系の保全と管理	環境関連法とアセスメント	2③	2										4			

【令和5年度】

科目 区分				授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	モジュールⅠ科目	人文社会科学からの学び	日本を知り、世界を知る	日本のことばの多様性	1③	2								1
				長崎から海外輸出された陶磁器	1③	2								1
			変わり行く社会を生きる1	心と社会	1③	2								1
				社会とマスメディア	1④	2								2
			現代の教育	文化と社会	1③	2								2
				自然の科学	1④	2								1
			芸術と文化	ことばの世界	1③	2								3
				音楽	1④	2								1
			現代経済と企業活動	経済活動と社会	1③	2								1
				企業の仕組みと行動	1④	2								1
	モジュールⅡ科目	自然科学からの学び		対人関係の社会学	1③	2								1
				企画を通してコミュニケーションを考える	1③	2								1
			日本から世界へ	Japan's Foreign and National Security Policy	1④⑤	2								1
				Introduction to International Development	1④	2								1
			ヒトのからだを知る	病気の仕組み	1④	2								9
				体の仕組み	1③	2								4
			健康と共生	人の健康について	1④	2								3
				社会における精神健康	1③	2								3
			ヒトの生物学とストレス	ヒトの生物学	1③	2								6
				ストレスと健康	1④	2								3
	モジュールⅢ科目	総合的な学び	文化と対人関係	対人関係を考える	1③	2								1
				人間関係の社会学	1④	2								1
			グローバル社会とコミュニケーション	異文化接触とコミュニケーション	1③	2								1
				国際協力と開発援助	1③	2								1
			暮らしの中の科学	暮らしの中の物理	1③	2								3
				暮らしの中の化学	1③	2								2
モジュールⅣ科目	専門的な学び	身の回りの工学	電気の物理とその応用	1③	2								1	
			身の回りの物質	1④	2								1	
		環境をまぐる環境	地球温暖化を考える	1③	2								4	
			水環境を考える	1③	2								2	
		海洋の生物多様性と生態系サービス	海の生物と多様性	1③	2								3	
			海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～	1③	2								3	
小計（32科目）				—	0	64	0	0	0	0	0	0	67	

【認可時又は届出時】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					責任・兼 担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
教養教育科目	多 様 性 と 共 生	社会と文化の多様性	世界の中的ヨーロッパ	2①		2							1	
			宗教から見たアジア	2③		2							1	
			世界のことばの多様性	2④		2							1	
		文化の交 流と共生	文化人類学でみる世界と日本	2③		2							1	
			国際関係論	2④		2							1	
			アジアにおける人の移動と日本	2①		2							1	
		口と医療	口と疾患	2①		2							3	
			口腔から始まる健康	2③		2							3	
			先端医療・再生医療	2④		2							4	
		口腔健康 管理と審 美	食の科学	2③		2							3	
			審美	2④		2							4	
			ライフステージに合わせた口腔健康管理	2①		2							3	
	科学 / 技 術 の 思 考 と 関 界	安全で安心 できる社会 と環境・事 故・災害	公害環境問題と社会	2③		2						1		
			水環境の安全と安心	2②		2							4	
			近年の災害リスクと技術	2④		2							4	
		心が安ら ぐ安全な 社会づく り	医療現場の安全と安心	2①		2							4	
			社会科学からみた安全・安心	2③		2							1	
			工学から見た安全安心（エネルギーと資源）	2④		2							2	
		身の回りの 工学～数理 科学・物 質・電気の これまでに これからの	組合せから生じる数理科学	2③		2			1				1	
			電気の物理とその応用	2④		2							1	
			身の回りの物質	2①		2							1	
		身の回りの 科学	身近な世界の物理科学	2①		2							2	
			構造物の世界	2④		2							3	
			生体分子の構造と機能	2③		2							2	
	実 容 す る 環 境 と リ テ ラ シ ー	教育と文 化	教育相談	2③		2							3	
			日本語と社会	2①		2							2	
			芸術	2①		2							1	
		教育と社 会	教育相談	2①		2							3	
			身のまわりの科学	2③		2							2	
			環境と社会	2④		2							2	
		自然と暮 らし	数と自然	2①		2							1	
			人間と社会	2①		2							1	
			暮らしと科学	2③		2			1				1	
		芸術と文 化	ことばの世界	2③		2							3	
			音楽	2①		2							1	
			美術	2①		2							1	
	人間活動 と環境影 響	環境と生物応答	2③		2							4		
		廃棄物と土壌・地下水汚染	2①		2							4		
		有害化学物質の管理と処理	2①		2							2		
	海洋環境 における 生命と物 質の多様 性	海洋環境と化学物質	2③		2							3		
		海洋生物の遺伝子多様性	2①		2							4		
		藻類の多様性	2①		2							1		
	小計（72科目）			—	0	144	0	0	0	2	0	1	0	153

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					責任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	社会と文化の多様性	法と人権の多様性	2①	2							1
		陶磁器からみた文化の多様性	2①	2							1
		実り行く社会を生きる2	2②	2					1		2
	文化と自然	芸術活動と社会	2②	2							2
		音楽と社会	2①	2							2
		数と自然	2①	2							2
	教育と社会	日本語と社会	2①	2							1
		身のまわりの科学	2①	2							3
		持続可能な社会づくり	2②	2							5
	現代経済と企業活動	経営情報と会計情報	2①	2							1
		ゲーム理論入門	2①	2							1
		国際社会と日本経済	2②	2							1
	日本文化史と現代の課題	企業経営の仕組み	2①	2							1
		Toward a Nuclear Weapon-Free World	2②	2							1
		Introduction to Japanese Culture and History	2③	2							1
	コミュニケーションに重要な感覚を学ぶ	「視覚の科学」を学ぶ	2①	2							9
		重要な耳鼻咽喉科学（聴覚・嗅覚・味覚）を学ぶ	2②	2							5
		ジェネティクスとエピジェネティクスの違い	2①	2							4
	ジェネティクスとエピジェネティクスと健康	ジェネティクスとエピジェネティクスと健康	2①	2							5
		リプロダクティブヘルス入門	2②	2							3
		健康課題と健康増進	2①	2							4
	食の科学	食の科学	2②	2							5
		審美	2①	2							5
		口と疾患	2①	2							3
	口と医療	口腔から始まる健康	2②	2							3

【認可時又は届出時】

科目区分				授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	モジュール科目	学部モジュール科目		微分積分学Ⅰ	1前	2								
				微分積分学Ⅱ	1後	2			1					
				微分積分学Ⅲ	2後	2				1				
				線形代数学Ⅰ	1前	2				1				
				線形代数学Ⅱ	1後	2				1				
				小計（5科目）	—	10	0	0	1	2	0	1	0	
				日本国憲法	1前	2								2
				モノボリーで学ぶ教養としてのビジネス	1前	2								1
				芸術と文化	1③	2								1
				市民社会と法	1③	2								1
				ボランティアを通して地域を知る	1②	2								4
				English for Specific Purposes (A)	1前	1								1
				English for Specific Purposes (B)	1後	1								1
				上級外国語(フランス語)	3①	1								1
				上級外国語(中国語)	3②	1								1
				上級外国語(韓国語)	3①	1								1
				オランダの言語	1前	2								1
				オランダの文化	1後	2								1
				平和講座	1②	2								4
教養教育科目	自由選択科目			自己表現法	1②	2								1
				解放講座	1①・②	2								1
				社会生活における情報活用術	1④	2			1					2
				平成長崎塾	1前	2								4
				自分のキャリアを考える講座～男女共同参画とダイバーシティの視点から～	1①	2								4
				キャリア実践	1前	2								1
				物理科学	1①	2								1
				生物の科学	1①・②	2								1
				データの科学	1④	2								1
				全学乗船実習	1・2後	2								1
				開発協力論	1前	2								1
				現代アジア社会の諸問題—政治経済・宗教・文化を中心に—	1③	2								2
				研究倫理とコンプライアンス	1①	2								4
				現代社会を生きる	1②	2								1
				キャリア交流	1③	2								2
				特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	1・2後	2								2
				特別な支援を必要とする子どもの理解	1・2前	2								9
				生徒・進路指導論	1・2前	2								2
				教育方法・技術論	2前	2								1
教養教育科目	選択科目			Asia and Japan in Modern and Contemporary History	1①	2								1
				Globalization and Health in Nagasaki/Japan	1③	2								1
				Sport Communication and Coaching in Touch Rugby	1①	2								1
				Contemporary Issues of Marine Ecosystems and Environment	1②	2								1
				Toward a Nuclear Weapon Free-World	1④	2								1
				Nagasaki Studies I	1③	2								1
				Nagasaki Studies II	1④	2								1
				Development Cooperation and Global Health	1④	2								1
				海外English Camp (A)	1前	2								1
				海外English Camp (B)	1後	2								1
				環境問題の歴史から学ぶ	1②	2								3
				芸術の世界	1①	2								1
				今と昔の長崎に遊ぶ	1前	2					1			15
				地域経済とソーシャルビジネス	1①	2								1
				文字と社会	1①	2								2

【令和5年度】

科目 区分				授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼 担							
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手								
教 養 教 育 科 目	モ ジ ュ ー ル 科 目	教 養 モ ジ ュ ー ル Ⅱ 科 目	自 然 科 学 か ら の 学 び	身の回りの科学	構造物の世界	2②	2								4						
				人間活動と環境影響等	生体分子の構造と機能	2②	2								2						
				海洋環境における生命と環境の多様性	廃棄物と土壌・地下水汚染	2①	2								4						
					有害化学物質の管理と処理	2①	2								2						
				海洋生態系の保全と管理	海洋環境と化学物質	2①	2								3						
					海洋生物の遺伝子多様性	2①	2								4						
				小計（32科目）	海洋の生物と科学	2①	2								2						
					環境調査法とアセスメント	2②	2								4						
									一	0	64	0	0	0	0	1	0	89			
				教 養 教 育 科 目	選 択 科 目																
								日本国憲法	1①②③	2											2
モノボリーで学ぶ教養としてのビジネス	1前	2															1				
芸術と文化	1③	2															2				
市民社会と法	1③	2															1				
ボランティアを通して地域を知る	1②	2															3				
オランダの言語 オランダの文化 平和講座	1前 1後 1②・③	2 2 2															1 1 9				
	解放講座 社会生活における情報活用術	1②・③ 1④	2 2															1 2			
		物理科学 データの科学 全学乗船実習	1① 1④ 1後						2 2 2										1 1 1		
Asia and Japan in Modern and Contemporary History	1①		2															1			
	Globalization and Health in Nagasaki/Japan		1③						2										4		
	Contemporary Issues of Marine Ecosystems and Environment	1②	2															1			
	Nagasaki Studies I Nagasaki Studies II	1③ 1④	2 2															1 1			
	海外English Camp (A) 海外English Camp (B) 異文化理解の実践 環境問題の歴史から学ぶ 芸術の世界 今と昔の長崎に遊ぶ 地域経済とソーシャルビジネス 文学と社会	1① 1③ 1② 1② 1① 1前 1① 1①	2 2 2 2 2 2 2 2									1					3 3 3 3 1 15 1 1				

[illegible]

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				責任 者 担当
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手
教養教育科目	法学入門	1前	2							3
	アフリカ入門	14	2							1
	お金を通して社会・人間を考える	14	2							1
	リスク社会を読み解くための人文社会科学概論	13	2							7
	経済から見る世界と日本	13	2							1
	国際比較刑事法入門—グローバル化する犯罪と刑事手続	13	2							1
	社会と教育	14	2							1
	社会理論入門	14	2							1
	租税と社会	13	2							1
	大学での学びを共に創る	13	2							1
	都市環境を考える	1後	2							2
	被ばくと社会	13	2							2
	不登校と多様な学びを考える	14	2							1
	倫理学入門	14	2							1
	文化人類学入門	12	2							1
	歴史学	11	2							1
	音楽理論	11	2							1
	今と未来の図書館に遊ぶ	14	2							1
	インド入門	1前	2							1
	グローバル化時代への備え	14	2							1
	One Health～人、動物、環境（生態系）の健康を一つに考えよう	12	2							1
	クスリの科学	11	2							9
	ビギナーのための物理化学	11	2							4
	安全で快適な環境	12	2							4
	海のミクロ生物	12	2							2
	学生生活と健康	12	2							4
	基礎数学	11	2							2
	工学から見た安全安心（エネルギーと資源）	12	2							2
	身の回りの物理科学	12	2							3
	水環境の保全技術と社会への貢献	1前	2							4
	生命を守る仕組みを哲学する	11	2							2
	薬類の多様性	11	2							1
	暮らしと電気	12	2							2
	薬草・健康食品・医薬品	12	2							3
	老化と病気と死	11	2							4
	ウイルスと進化	14	2							1
	栄養と健康	13	2							3
	海洋生物資源の生化学	14	2							3
	共生へのチャレンジ	14	2							1
	自然災害とインフラ長寿命化	13	2							3
	疾病の回復を促進する薬	1後	2							3
	重要な皮膚科学(触覚)を学ぶ	13	2							8
	生物から見た水産業	14	2							4
	先端医療・再生医療	14	2							4
	大学生のための健康社会学	14	2							1
	キャリア開発Ⅰ「コミュニケーション概論」	12	2							2
	キャリア開発Ⅱ「プレゼンテーション基礎」	1前	2							1
	ダイバーシティ社会における課題とその解決	11	2							3
	経験学習実践論	12	1							3
	産学連携プロジェクト	11	2							1
	コミュニケーション基礎実践	13	2							2
	行動分析学実践	14	1							3
	行動分析学入門	13	1							3

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目											
留学生用科目	日本語上級 I	1前		2							1
	日本語上級 II a	1前		2							2
	日本語上級 II b	1後		2							2
	日本事情	1後		2							1
	小計 (4 科目)		1	0	8	0	0	0	0	0	5

【令和5年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	アントレ実践入門 (1) 課題発見・システム思考入門	1①		2							2
	アントレ実践入門 (2) アイデア創出・デザイン思考入門	1②		2							2
	アントレ実践入門 (3) 事業創造・スタートアップ入門	1③		2							2
	情報通信とコンピュータネットワーク	1③		2							1
	AIプログラミング入門	1④		2							1
	九州学	1前		1							1
	九州学 II	1後		1							1
	長崎歴史文化学	1③		2							1
	Sociology of Japanese Society	1④		2							1
	Introduction to Nagasaki Studies- The Influence of Catholicism on Nagasaki's Urban Development	1②		2							2
	Practical Communication in Tough Rugby	1④		2							2
	Lessons and Learning from Japan's Historical Efforts for Parasitic Disease Control	1②		2							1
	Radiation & Health	1後		2							8
	小計 (92科目)		1	0	179	0	1	0	0	0	181
留学生用科目	日本語上級 I	1前		2							1
	日本語上級 II a	1前		2							2
	日本語上級 II b	1後		2							2
	日本事情	1後		2							1
	小計 (4 科目)		1	0	8	0	0	0	0	0	4

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼用
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	基礎数学	数理・データサイエンス 確率・統計	1後 2	2		1	1				
			1後 2	2		1					
	コンピュータ科学	コンピュータ入門	1前 1後	2 2		1					
		プログラミング概論	1後 1後	2 2		1			1		
		プログラミング演習Ⅰ	1後 2前	2 2					1		
		プログラミング演習Ⅱ	1前 1前	2 2					1		
		情報科学技術	1前 1前	2 2					1		
		情報基礎数学	1① 2前	1 2		1	1				
		情報理論	2前 2前	2 2			1				
		情報ネットワークⅠ	2前 2③	2 1		1	1				
		情報ネットワークⅡ	2③ 2④	1 1		1	1				
		コンパイル	2④ 2前	1 2							
		グラフ理論と最適化	2前 2③	2 2			1				
		オートマトンと言語理論	2③ 3①	2 1			1				
		情報セキュリティⅠ	3① 3①	1 1					1		
		オペレーティングシステムⅠ	3① 3②	1 1			1				
		オペレーティングシステムⅡ	3② 3前	1 2			1				
		画像処理	3前 3後	2 2			1				
		H C I	3後 3後	2 2			1				
		マシンビジョン	3後 3後	2 2			1				
		音響音声工学	3後 3前	2 2					1		
		認知システム論A	3前 3後	2 2			1				
		認知システム論B	3後	2			1				
	小計（23科目）		—	20	0	5	4	0	3	0	
専門教育科目	コミュニケーション	情報メディア論	1後 3前	2 2			1				
		デザイン情報学Ⅰ	3後 3後	2 2			1				
		デザイン情報学Ⅱ	2前 2②	2 1							1
		工学倫理	2② 2後	1 1							1
		安全工学	2後 3前	1 1			1				
		技術英語Ⅰ	3前 3後	1 1			1				
		技術英語Ⅱ	3後 4前	1 1			1				
		技術英語Ⅲ	4前 3通	1 1			1				
		技術英語Ⅳ	3通 4①	1 1							
		プロジェクト研究	4① 4②	1 1							
		経営管理	4② 1通	1 1							
		産業経済学	1通 2通	1 1							
		実社会課題解決プロジェクトA	2通 3通	1 1							
		実社会課題解決プロジェクトB	3通 4通	1 1							
		実社会課題解決プロジェクトC	4通	1							
		実社会課題解決プロジェクトD	小計（16科目）	—	6	14	0	2	0	1	0
		小計（16科目）	—	6	14	0	2	0	1	0	3
	情報セキュリティ系科目	情報数学Ⅰ	2③ 2④	1 1					1		
		情報数学Ⅱ	3① 3②	1 1			1				
		情報数学Ⅲ	3② 3③	1 1			1				
		情報数学Ⅳ	3③ 3④	1 1					1		
		情報セキュリティⅡ	小計（7科目）	—	0	7	0	0	1	0	1
		小計（7科目）	—	0	7	0	0	1	0	2	0
		小計（7科目）	—	0	7	0	0	1	0	2	0
専門教育科目	AⅠ系科目	ビッグデータ分析	3前 3前	2 2			1				
		ビッグデータ分析演習	3後 3後	2 2			1				
		パターン認識と機械学習	3後 3後	2 2			1				
		パターン認識と機械学習演習	4前 4前	2 2			1				
		人工知能	4前 4前	2 2			1				
		人工知能演習	小計（6科目）	—	0	12	0	0	3	0	0
		小計（6科目）	—	0	12	0	0	3	0	0	0
	応用系専門科目	論理回路	2① 3①	1 2			1				
		ソフトウェア工学	3① 3③	2 2			1				
		並列分散処理	2後 2後	2 2				1			
		データベース	2② 2②	1 1			1				
		コンピュータアーキテクチャⅠ	3④ 2①	1 2			1				
		コンピュータアーキテクチャⅡ	2① 2②	2 2			1				
		ディジタル信号処理Ⅰ	2② 2③	1 1							
	情報技術実践系科目	ディジタル信号処理Ⅱ	2③ 3後	1 2					1		
		組み込みシステム	小計（10科目）	—	0	16	0	3	1	0	1
		小計（10科目）	—	0	16	0	3	1	0	1	0
		データ構造とアルゴリズム	2後 3前	2 2			1				
		プログラミング言語論	2後 3前	1 2			1			1	
		プログラミング演習Ⅲ	2③ 2④	1 1			1			1	
		プログラミング演習Ⅳ	情報工学実験Ⅰ	2④ 2④	1 1		1			1	
		情報工学実験Ⅱ	情報工学実験Ⅲ	3前	2					3	0

【令和5年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼 用	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	基礎数学	数理・データサイエンス	1後	2			1						
		確率・統計	1後	2									
	コンピュータ科学	微分積分学Ⅰ	1前	2			1						
		微分積分学Ⅱ	1後	2			0			1			
		微分積分学Ⅲ	2後	2				1					
		線形代数学Ⅰ	1前	2				1					
		線形代数学Ⅱ	1後	2				1					
		コンピュータ入門	1前	2		1							
		プログラミング概論	1後	2						1			
		プログラミング演習Ⅰ	1後	2			1			1			
		プログラミング演習Ⅱ	2前	2						1			
		情報科学技術	1前	2				1			0		
	情報基礎数学	1①	1			1							
	情報理論	2前	2				1				0		
	情報ネットワークⅠ	2前	2			1							
	情報ネットワークⅡ	2③	1			1							
	コンパイル	2④	1			0	1						
	グラフ理論と最適化	2前	2					1					
	オートマトンと言語理論	2③	2				1						
	情報セキュリティⅠ	3①	1				1			0			
	オペレーティングシステムⅠ	3①	1			0	1						
	オペレーティングシステムⅡ	3②	1			0	1						
	画像処理	3前	2				1						
	H C I	3後	2			1							
	マシンビジョン	3後	2			1							
	音響音声工学	3後	2						1		0		
	認知システム論A	3前	2				1						
	認知システム論B	3後	2				1						
小計（28科目）		—	30	20	0	6	5	0	3	0	0		
専門教育科目	コミュニケーション	情報メディア論	1後	2			1					0	
		デザイン情報学Ⅰ	3前	2			1						
		デザイン情報学Ⅱ	2前	2			1						
		工学倫理	2前	2								1	
		安全工学	2②	1								1	
		技術英語Ⅰ	2後	1				1					
		技術英語Ⅱ	3前	1				1					
		技術英語Ⅲ	3後	1			1						
		技術英語Ⅳ	4前	1						1			
		プロジェクト研究	3通	1			1						
		経営管理	4①	1			1					0	
		産業経済学	4②	1			1					0	
		実社会課題解決プロジェクトA	1通	1			1	1		1			
		実社会課題解決プロジェクトB	2通	1			1	1		1			
		実社会課題解決プロジェクトC	3通	1			1	1		1			
		実社会課題解決プロジェクトD	4通	1			1	1		1			
		小計（16科目）		—	6	14	0	4	2	0	2	0	2
		情報セキュリティ系科目	情報数学Ⅰ	2③	1			1			0		
	情報数学Ⅱ		2④	1			1			0			
	情報数学Ⅲ		3①	1			1						
	情報数学Ⅳ		3②	1			1						
	情報セキュリティⅡ		3②	1			1			0			
	情報セキュリティⅢ		3③	1									
	ネットワークセキュリティ		3④	1								1	
	小計（7科目）		—	0	7	0	0	2	0	0	0	1	
A1系科目	ビッグデータ分析	3前	2			1							
	ビッグデータ分析演習	3前	2			1							
	パターン認識と機械学習	3後	2			1							
	パターン認識と機械学習演習	3後	2			1							
	人工知能	4前	2			1							
	人工知能演習	4前	2			1							
	小計（6科目）		—	0	12	0	0	3	0	0	0		
専門教育科目	応用系専門科目	論理回路	2①	1			1						
		ソフトウェア工学	3①	2			1						
		並列分散処理	3③	2									
		データベース	2後	2			1						
		コンピュータアーキテクチャⅠ	2②	1			1						
		コンピュータアーキテクチャⅡ	3④	1			1						
		ディジタル信号処理Ⅰ	2①	2			1						
		ディジタル信号処理Ⅱ	2②	2			1						
		組み込みシステム	2④	1						1			
		制御工学	3③	2			1						
	小計（10科目）		—	0	16	0	3	1	0	1	0		
	情報技術実践系科目	データ構造とアルゴリズム	2後	2			1						
		プログラミング言語論	3前	2			1			0			
		プログラミング演習Ⅲ	2後	1						0			
		プログラミング演習Ⅳ	3前	2			1			0			
		情報工学実験Ⅰ	2③	1			1			0			
		情報工学実験Ⅱ	2④	1			1			0			
		情報工学実験Ⅲ	3前	2			3			0		0	

【認可時又は届出時】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 兼用
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門 教育 科目	情報技術 実践系科目	情報工学実験Ⅳ	3③		1		1					
		小計（8科目）	—	0	12	0	3	2	0	2	0	
	統計学系科目	探索的記述統計	2前		2		1					
		情報統計学	2後		2			1				
		基礎データ分析演習	2前		2			1				
		応用データ分析演習	2後		2				1			
		多変量解析	2後		2			1				
		数理統計学	3前		2			1				
		ベイズ統計学	3後		2				1			
	小計（7科目）	—	0	14	0	3	2	0	0	0	0	
	応用系専門科目	社会・観光情報学Ⅰ	2後		2			1				
		社会・観光情報学Ⅱ	3前		2			1				
		社会・観光情報学Ⅲ	3後		2				1			
		医療・生命情報学Ⅰ	2後		2			1				
		医療・生命情報学Ⅱ	3前		2			1				
		医療・生命情報学Ⅲ	3後		2				1			
		小計（6科目）	—	0	12	0	3	2	0	0	0	0
	卒業研究		4通	8			10	9	0	0	0	
	小計（1科目）	—	8	0	0	10	9	0	0	0	0	
合計（271科目）		—	55	348	0	10	9	0	6	0	279	
卒業要件及び履修方法												
（卒業要件） 本学部にて4年以上在学し、かつ126単位を修得することとする。 履修コースごとの必要単位は、以下のとおりである。 1. 教養教育科目（各履修コース共通） 40単位以上 (1)教養ゼミナール科目 1単位 (2)情報科学科目 2単位 (3)健康・スポーツ科学科目 1～2単位 キャリア教育科目で1単位修得した場合は1単位、キャリア教育科目で0単位の修得の場合は2単位を修得する。 (4)キャリア教育科目 0～1単位 健康・スポーツ科学科目で1単位修得した場合は1単位、健康・スポーツ科学科目で2単位修得した場合は0単位 (5)地域科学科目 1単位 (6)外国語科目 ①英語 6単位、②初習外国語 4単位（ドイツ語、フランス語、中国語及び韓国語から1言語を選択。） (7)全学モジュールⅠ科目 6単位（1テーマを選択し、3科目（6単位）を修得する。） (8)全学モジュールⅡ科目 6単位（1テーマを選択し、3科目（6単位）を修得する。） (9)学部モジュール科目 10単位 (10)自由選択科目 2単位 2. 専門教育科目 合計86単位以上 ○インフォメーションサイエンスコース (1)必修科目：58単位（「数理・データサイエンス」、「確率・統計」、「コンピュータ入門」、「プログラミング概論」、「プログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」、「情報科学技術」、「情報基礎数学」、「情報ネットワークⅠ」、「オートマトンと言語理論」、「情報セキュリティⅠ」、「オペレーティングシステムⅠ、Ⅱ」、「工学倫理」、「安全工学」、「実社会課題解決プロジェクトA、B」、「情報数学Ⅰ、Ⅱ」、「論理回路」、「ソフトウェア工学」、「データベース」、「コンピュータアーキテクチャⅠ」、「デジタル信号処理Ⅰ、Ⅱ」、「データ構造とアルゴリズム」、「プログラミング演習Ⅲ、Ⅳ」、「情報工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」、「卒業研究」） (2)選択科目：選択科目の中から、28単位以上 ○データサイエンスコース (1)必修科目：52単位（「数理・データサイエンス」、「確率・統計」、「コンピュータ入門」、「プログラミング概論」、「プログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」、「情報科学技術」、「情報基礎数学」、「情報ネットワークⅠ」、「オートマトンと言語理論」、「情報セキュリティⅠ」、「オペレーティングシステムⅠ、Ⅱ」、「工学倫理」、「安全工学」、「実社会課題解決プロジェクトA、B」、「ビッグデータ分析」、「ビッグデータ分析演習」、「パターン認識と機械学習」、「パターン認識と機械学習演習」、「探索的記述統計」、「情報統計学」、「基礎データ分析演習」、「応用データ分析演習」、「多変量解析」、「卒業研究」） (2)選択必修科目：6単位（「社会・観光情報学Ⅰ～Ⅲ」又は「医療・生命情報学Ⅰ～Ⅲ」から1分野を選択し、3科目（6単位）を修得する。） (3)選択科目：選択科目の中から、28単位以上 履修登録上限単位数 48単位（1学年あたり）												

【令和5年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼用		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門 教育 科目	情報技術 実践系科目	情報工学実験Ⅳ	3③		1		1							
		小計（8科目）	—	0	12	0	4	4	0	0	0	0		
		統計学系科目	探索的記述統計	2前	2			1						
	データサイ エンス系	情報統計学	2後	2				1						
		基礎データ分析演習	2前	2				1						
		応用データ分析演習	2後	2					1					
		多変量解析	2後	2						1				
		数理統計学	3前	2					1					
		ベイズ統計学	3後	2						1				
		小計（7科目）	—	0	14	0	2	2	0	0	0	0		
		応用系専門科目	社会・観光情報学Ⅰ	2後	2				1					
			社会・観光情報学Ⅱ	3前	2					1				
			社会・観光情報学Ⅲ	3後	2						1			
			医療・生命情報学Ⅰ	2後	2					1				
			医療・生命情報学Ⅱ	3前	2						1			
			医療・生命情報学Ⅲ	3後	2							1		
			小計（6科目）	—	0	12	0	3	2	0	0	0	0	
		卒業研究		4通	8				11	12	0	0	0	
		小計（1科目）		—	8	0	0		11	12	0	0	0	
合計（267科目）			—	65	422	0	11	12	0	5	0	318		
卒業要件及び履修方法														
（卒業要件） 本学部にて4年以上在学し、かつ126単位を修得することとする。 履修コースごとの必要単位は、以下のとおりである。 1. 教養教育科目（各履修コース共通） 30単位以上 (1)教養ゼミナール科目 1単位 (2)情報科学科目 2単位 (3)数理・データサイエンス科目 2単位 (4)健康・スポーツ科学科目 1単位 (5)キャリア教育科目 1単位 (6)外国語科目 ①英語 6単位、②初習外国語 2単位（ドイツ語、フランス語、中国語及び韓国語から1言語を選択。） (8)教養モジュールⅠ科目 4単位（1テーマを選択し、2科目（4単位）を修得する。） (9)教養モジュールⅡ科目 4単位（1テーマを選択し、2科目（4単位）を修得する。） (10)選択科目 6単位（各科目区分（人文・社会科学科目 2～4単位、生命・自然科学科目 2～4単位、総合科学科目 0～2単位、グローバル科目 0～2単位）の最低修得単位数を満たすよう修得した上で、6単位を修得する。） 2. 専門教育科目 合計96単位以上 ○インフォメーションサイエンスコース (1)必修科目：68単位（「数理・データサイエンス」、「確率・統計」、「微分積分学Ⅰ」、「微分積分学Ⅱ」、「微分積分学Ⅲ」、「線形代数Ⅰ」、「線形代数Ⅱ」、「コンピュータ入門」、「プログラミング概論」、「プログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」、「情報科学技術」、「情報基礎数学Ⅰ」、「情報ネットワークⅠ」、「オートマトンと言語理論」、「情報セキュリティⅠ」、「オペレーティングシステムⅠ、Ⅱ」、「工学倫理」、「安全工学」、「実社会課題解決プロジェクトA、B」、「情報数学Ⅰ、Ⅱ」、「論理回路」、「ソフトウェア工学」、「データベース」、「コンピュータアーキテクチャⅠ」、「デジタル信号処理Ⅰ、Ⅱ」、「データ構造とアルゴリズム」、「プログラミング演習Ⅲ、Ⅳ」、「情報工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」、「卒業研究」） (2)選択科目：選択科目の中から、28単位以上 ○データサイエンスコース (1)必修科目：62単位（「数理・データサイエンス」、「確率・統計」、「微分積分学Ⅰ」、「微分積分学Ⅱ」、「微分積分学Ⅲ」、「線形代数Ⅰ」、「線形代数Ⅱ」、「コンピュータ入門」、「プログラミング概論」、「プログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」、「情報科学技術」、「情報基礎数学Ⅰ」、「情報ネットワークⅠ」、「オートマトンと言語理論」、「情報セキュリティⅠ」、「工学倫理」、「安全工学」、「技術英語Ⅰ」、「実社会課題解決プロジェクトA、B」、「ビッグデータ分析演習」、「パターン認識と機械学習」、「パターン認識と機械学習演習」、「探索的記述統計」、「情報統計学」、「基礎データ分析演習」、「応用データ分析演習」、「多変量解析」、「卒業研究」） (2)選択必修科目：6単位（「社会・観光情報学Ⅰ～Ⅲ」又は「医療・生命情報学Ⅰ～Ⅲ」から1分野を選択し、3科目（6単位）を修得する。） (3)選択科目：選択科目の中から、28単位以上 履修登録上限単位数 60単位（1学年あたり）														

【令和4年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼 用		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	教養基礎科目	初年次セミナー	1前	1			9	11						
		小計（1科目）	—	1	0	0	9	11	0	0	0			
		情報科学科目	1前	2			1						0	
		小計（1科目）	—	2	0	0	1	0	0	0	0	0		
		教養・データサイエンス科目	1①	1			1							
		統計学概論	1②	1			1							
		小計（2科目）	—	2	0	0	1	0	0	0	0			
		健康・スポーツ科学科目	1③	1									10	
		小計（1科目）	—	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
		キャリア教育科目	1④	1									5	
		小計（1科目）	—	1	0	0	0	0	0	0	0	5		
		プラネタリーヘルス科目	1⑤	1			1						13	
		小計（1科目）	—	1	0	0	1	0	0	0	0	13		
	教養専門科目	英語	英語コミュニケーションⅠ	1前	1									3
			英語コミュニケーションⅡ	1後	1									2
			英語コミュニケーションⅢ	2前	1									3
			総合英語Ⅰ	1前	1									2
			総合英語Ⅱ	1後	1									3
			総合英語Ⅲ	2前	1									1
		外国語科目	小計（6科目）	—	6	0	0	0	0	0	0	0	0	11
			ドイツ語Ⅰ	1前	1									1
			ドイツ語Ⅱ	1後	1									1
			ドイツ語Ⅲ	2前	1									1
			ドイツ語Ⅳ	2後	1									1
			フランス語Ⅰ	1前	1									1
			フランス語Ⅱ	1後	1									1
			フランス語Ⅲ	2前	1									1
			フランス語Ⅳ	2後	1									1
			中国語Ⅰ	1前	1									2
			中国語Ⅱ	1後	1									2
			中国語Ⅲ	2前	1									1
			中国語Ⅳ	2後	1									1
			韓国語Ⅰ	1前	1									1
			韓国語Ⅱ	1後	1									1
			韓国語Ⅲ	2前	1									1
			韓国語Ⅳ	2後	1									1
			小計（16科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	7
モジュール科目			人文社会科学からの学び	日本を知り、世界を知る	1④		2							
	長崎から海外輸出された陶磁器	1⑤			2								1	
	現代経済と企業活動	1③			2								1	
	企業の仕組みと行動	1④			2								1	
	心と社会	1③			2								1	
	社会とマスメディア	1④			2								1	
	文化と社会	1③			2								2	
	自然の科学	1④			2								1	
	ことばの世界	1③			2								3	
	音楽	1④			2								1	
	ICTの仕組みと活用	情報通信とコンピュータネットワークのしくみ	1③		2								1	
		プログラミング入門	1④		2								1	
		Japan's Foreign and National Security Policy	1③		2								1	
		Introduction to International Development	1④		2								1	
	生命圏科学からの学び	病気の仕組み	1④		2								4	
		体の仕組み	1③		2								4	
		人の健康について	1④		2								3	
		社会における精神健康	1③		2								3	
		ヒトの生物学とストレス	1③		2								6	
		ストレスと健康	1④		2								3	
	文化と対人関係	対人関係を考える	1③		2								1	
		人間関係の社会学	1④		2								1	
		異文化接触とコミュニケーション	1③		2								1	
		国際協力と開発援助	1④		2								1	
	自然科学からの学び	暮らしの中の物理	1③		2								3	
暮らしの中の化学		1③		2								2		
電気の物理とその応用		1④		2								1		
身の回りの物質		1③		2								1		
地球温暖化を考える		1③		2								4		
水環境を考える		1④		2								2		
海の生物と多様性		1③		2								3		
海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～		1④		2								3		
小計（32科目）		—	0	64	0	0	0	0	0	0	0	62		

【令和3年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼用		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	教養基礎科目	初年次セミナー	1前	1			10	13						
		小計（1科目）	—	1	0	0	10	13	0	0	0			
		情報科学科目	1前	2			1				0			
		小計（1科目）	—	2	0	0	1	0	0	0	0			
		教養・データサイエンス科目	1①	1			1							
		統計学概論	1②	1			1							
		小計（2科目）	—	2	0	0	0	1	0	0	0			
		健康・スポーツ科学科目	1③	1									6	
		小計（2科目）	—	1	1		0	0	0	0	0	0	1	
		キャリア教育科目	1④	1	0								6	
		小計（1科目）	—	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
		プラネタリーヘルス科目	1⑤	1	0		1						13	
		小計（1科目）	—	1	0	0	1	0	0	0	0	0	13	
		英語	英語コミュニケーションⅠ	1前	1									3
	英語コミュニケーションⅡ		1後	1									2	
	英語コミュニケーションⅢ		2前	1									3	
	総合英語Ⅰ		1前	1									3	
	総合英語Ⅱ		1後	1									3	
	総合英語Ⅲ		2後	1									3	
	小計（6科目）		—	6	0	0	0	0	0	0	0	0	14	
	外国語科目		ドイツ語Ⅰ	1前	1									1
			ドイツ語Ⅱ	1後	1									2
			ドイツ語Ⅲ	2前	1									1
			ドイツ語Ⅳ	2後	1									1
			フランス語Ⅰ	1前	1									1
			フランス語Ⅱ	1後	1									1
			フランス語Ⅲ	2前	1									1
			フランス語Ⅳ	2後	1									1
			中国語Ⅰ	1前	1									2
			中国語Ⅱ	1後	1									2
			中国語Ⅲ	2前	1									2
			中国語Ⅳ	2後	1									2
			韓国語Ⅰ	1前	1									1
			韓国語Ⅱ	1後	1									1
			韓国語Ⅲ	2前	1									1
			韓国語Ⅳ	2後	1									1
			小計（16科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	8
			教養モジュール1科目	人文社会科学からの学び	日本を知り、世界を知る	1④	2							
	長崎から海外輸出された陶磁器				1⑤	2								1
	現代経済と企業活動	1③			2								1	
企業の仕組みと行動	1④	2										1		
心と社会	1③	2										1		
社会とマスメディア	1④	2										1		
文化と社会	1③	2										2		
自然の科学	1④	2										1		
ことばの世界	1③	2										3		
音楽	1④	2										1		
ICTの仕組みと活用	情報通信とコンピュータネットワークのしくみ	1③		2								1		
	プログラミング入門	1④		2								1		
	生命圏科学からの学び	病気の仕組み		1④	2								4	
		体の仕組み		1③	2								4	
人の健康について		1④		2								3		
社会における精神健康		1③		2								3		
ヒトの生物学		1③		2								4		
ストレスと健康		1④		2								3		
文化と対人関係	対人関係を考える	1③		2								1		
	人間関係の社会学	1④		2								1		
グローバル社会とコミュニケーション	異文化接触とコミュニケーション	1③		2								1		
	国際協力と開発援助	1④		2								1		
	暮らしの中の科学	暮らしの中の物理		1③	2								3	
		暮らしの中の化学		1③	2								2	
		身の回りの電気		1③	2								1	
		身の回りの物質		1④	2								1	
地球温暖化を考える		1③		2								2		
水環境を考える		1③		2								4		
海の生物と多様性		1③		2								3		
海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～		1④		2								3		
小計（30科目）	—	0		60	0	0	0	0	0	0	0	59		

【令和4年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人文科学 から の 学 び	社会と文化の多様性	2①	2								1
	陶磁器からみた文化の多様性	2①	2								1
	変わり行く社会を生きる2	2②	2						1		
	音楽と社会	2①	2								2
	文化と自然	2①	2								2
	数と自然	2①	2								1
	身のまわりの科学	2①	2								2
	持続可能な社会づくり	2②	2								4
	現代社会と企業活動0	2①	2								1
	ゲーム理論入門	2②	2								1
	国際社会と日本経済	2②	2								1
	企業経営の仕組み	2①	2								1
	「視覚の科学」を学ぶ	2①	2								9
	重要な耳鼻咽喉科学(聴覚・嗅覚・味覚)を学ぶ	2②	2								5
	ジェネティクスとエピジェネティクスの違い	2①	2								4
	ジェネティクスとエピジェネティクスと遺伝の健康	2①	2								5
	リプロダクティブヘルス入門	2②	2								3
	健康課題と健康増進	2①	2								3
	食の科学	2②	2								4
	審美	2①	2								5
	口と疾患	2①	2								3
	口腔から始まる健康	2②	2								3
	構造物の世界	2②	2								3
	生体分子の構造と機能	2②	2								2
	医薬物と土壌・地下水汚染	2①	2								4
	有害化学物質の管理と処理	2①	2								2
自然科学 から の 学 び	海洋環境と化学物質	2②	2								3
	海洋生物の遺伝子多様性	2①	2								4
	海洋の生物と科学	2①	2								3
	環境調適法とアセスメント	2②	2								4

【令和3年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 モ ジ ュ ー ル Ⅱ 科 目	地域文化と保健医療	2④	2								4
	脳の成り立ちと働き	2③	2								4
	脳神経の病気	2④	2								3
	エピジェネティクス	2③	2								3
	発がん・がん治療とエピジェネティクス	2①	2								5
	エピジェネティクスと免疫制御、がん免疫治療	2④	2								3
	育児リテラシー入門	2③	2								3
	仕事と健康	2①	2								3
	健康増進と運動	2④	2								4
	共生へのチャレンジ	2④	2								2
	老いと健康	2③	2								3
	障害体験と支援	2④	2								3
	国際社会と日本経済	2①	2								1
	社会制度と経済活動	2①	2								1
	経営情報と会計情報	2②	2								1
	企業行動と戦略	2③	2								1
	社会制度と経済活動	2①	2								1
	リスクと保険需要	2④	2								1
	芸術活動と社会	2③	2						1		
	音楽と社会	2④	2								1
	文字と社会	2①	2								2
	異文化理解：アメリカ文化について	2②	2								2
	異文化理解の実際	2④	2								2
	幕末の長崎における異文化交流	2③	2								1
	生物から見た水産業	2①	2								4
	人から見た水産業	2後	2								3
	海洋食料資源の利用	2後	2								4
	海洋の生物と科学	2①	2								3
	海洋生態系の保全と管理	2①	2								2
	環境調適法とアセスメント	2③	2								4
社会と文化の多様性	法と人権の多様性	2①	2								1
	陶磁器からみた文化の多様性	2①	2								1
	世界のことばの多様性	2④	2								1

【令和4年度】

科目 区分				授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 用	
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
モジュール科目															
小計（30科目）					一	0	60	0	0	0	0	1	0	85	
選択科目	日本国憲法	1①2④	2										2		
	モノ・ポリで学ぶ教養としてのビジネス	1前	2										1		
	芸術と文化	1③	2										1		
	市民社会と法	1③	2										1		
	ボランティアを通して地域を知る	1②	2										3		
	オランダの言語	1前	2										1		
	オランダの文化	1後	2										1		
	平和講座	1④	2										6		
	コミュニケーション基礎実践	1③	2										3		
	解放講座	1④	2										1		
	社会生活における情報活用術	1④	2										3		
	ダイバーシティ社会における課題とその解決	1①	2										4		
	キャリア交流	1前	2										1		
物理科学	1①	2										1			
データの科学	1④	2										1			
全学乗船実習	1・2⑧	2										1			

【令和3年度】

科目 区分				授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼用		
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養 教育科目	モジュール科目	多様性と共生		文化人類学でみる世界と日本	2③		2							1		
				文化の交流と共生	2④		2							1		
				アジアにおける人の移動と日本	2④		2							1		
		科学／技術の 恩恵と限界		口と医療	2①		2								3	
				口腔から始まる健康	2③		2								3	
				先端医療・再生医療	2④		2								4	
				食の科学	2③		2								4	
				審美	2④		2								4	
				ライフステージに合わせた口腔健康管理	2①		2								3	
				安全で安心できる社会と事故・事故・災害	2③		2								1	
				水環境の安全と安心	2②		2								4	
				近年の災害リスクと技術	2④		2								4	
				医療現場の安全と安心	2②		2								4	
				社会科学からみた安全・安心	2③		2								1	
				工学から見た安全安心（エネルギーと資源）	2②		2								2	
				身の回りの工学～数理科学・物質・電気のこれらから～	2③		2		1						1	
				電気の物理とその応用	2④		2								1	
				身の回りの物質	2①		2								1	
			実習する環境とリテラシー		身の回りの科学	2①		2								2
					構造物の世界	2④		2								4
		生体分子の構造と機能		2③		2								2		
		教育相談		2③		2								4		
		日本語と社会		2④		2								2		
		芸術		2①		2								1		
		教育相談		2①		2								4		
		身のまわりの科学		2③		2								3		
		環境と社会		2③		2								2		
		数と自然		2①		2								1		
		人間と社会		2①		2								1		
		暮らしと科学		2③		2								1		
		ことばの世界		2③		2								3		
	小計（72科目）		音楽	2①		2								1		
			美術	2①		2								1		
			環境と生物応答	2③		2								3		
			廃棄物と土壌・地下水汚染	2①		2								4		
			有害化学物質の管理と処理	2①		2								2		
			海洋環境と化学物質	2③		2								3		
			海洋生物の遺伝子多様性	2①		2								4		
		藻類の多様性	2②		2								1			
	小計（72科目）					1	0	144	0	0	1	0	1	0	161	
選択科目		日本国憲法	1前		2									3		
		モノ・ポリで学ぶ教養としてのビジネス	1前		2									1		
		芸術と文化	1③		2									1		
		市民社会と法	1③		2									1		
		ボランティアを通して地域を知る	1②		2									3		
		English for Specific Purposes (A)	1前		1									1		
		English for Specific Purposes (B)	1後		1									1		
		オランダの言語	1前		2									1		
		オランダの文化	1後		2									1		
		平和講座	1②		2									5		
		コミュニケーション基礎実践	1③		2									3		
		解放講座	1④		2									1		
		社会生活における情報活用術	1④		2									3		
		ダイバーシティ社会における課題とその解決	1①		2									4		
		キャリア実践	1前		2									1		
		物理科学	1①		2									1		
		データの科学	1④		2									1		
	全学乗船実習	1-2⑧		2									1			

【令和4年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					実 任 ・ 兼 任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 養 教 育 科 目	リスク社会を読み解くための人文社会科学概論	1③		2							1
	現代社会を生きる	1②		2							1
	キャリア開発Ⅰ「コミュニケーション概論」	1②		2							2
	Asia and Japan in Modern and Contemporary History	1①		2							1
	Globalization and Health in Nagasaki/Japan	1③		2							4
	Sport Communication and Coaching in Touch Rugby	1①		2							2
	Contemporary Issues of Marine Ecosystems and Environment	1②		2							1
	Nagasaki Studies I	1③		2							1
	Nagasaki Studies II	1④		2							1
	海外English Camp(B)	1③		2							1
	今と昔の長崎に遊ぶ	1前		2		1					15
	アントレプレナーシップ入門	1①		2							2
	アイデア創出・デザイン思考入門	1②		2							2
	経験学習実践論	1②		1							3
	法学入門	1前②		2							3
	芸術の世界	1①		2							1
	文学と社会	1①		2							2
	音楽表現とグループ・プロセス	1①		2							2
	地域経済とソーシャルビジネス	1①		2							1
	環境問題の歴史から学ぶ	1②		2							3
	生命を守る仕組みを哲学する	1①		2							2
	ビギナーのための物理化学	1①		2							4
	クスリの科学	1①		2							1
	菌類の多様性	1①		2							1
	基礎数学	1①		2							2
	学生生活と健康	1②		2							3
	老化と病気と死	1①		2							4
	薬草・健康食品・医薬品	1②		2							3
	身の回りの物理科学	1②		2							3
	水環境の保全技術と社会への貢献	1前		2							4
	海のミクロ生物	1②		2							2
	One Health～人、動物、環境（生態系）の健康を一つに考えよう	1②		2							1
	暮らしと電気	1②		2							2
	工学から見た安全安心（エネルギーと資源）	1②		2							2
	安全で快適な環境	1②		2							4
	都市環境を考える	1後		2							2
	アフリカ入門	1④		2							1
		1③		2							1

【令和3年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					実 任 ・ 兼 任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 養 教 育 科 目	リスク社会を読み解くための人文社会科学概論	1③		2							1
	倫理とコンプライアンス	1③		2							4
	現代社会を生きる	1②		2							1
	キャリア開発Ⅰ「コミュニケーション概論」	1②		2							1
	Asia and Japan in Modern and Contemporary History	1①		2							1
	Globalization and Health in Nagasaki/Japan	1③		2							1
	Sport Communication and Coaching in Touch Rugby	1①		2							1
	Contemporary Issues of Marine Ecosystems and Environment	1②		2							1
	Nagasaki Studies II	1④		2							1
	Development Cooperation and Global Health	1④		2							1
	海外English Camp(A)	1②		2							1
	海外English Camp(B)	1④		2							1
	今と昔の長崎に遊ぶ	1前		2		1					14
	アントレプレナーシップ入門	1①		2							1
	アイデア創出・デザイン思考入門	1②		2							1
	経験学習実践論	1②		1							3
	法学入門	1前②		2							4
	民族学で学ぶ日本の文化	1①		2							1
	アジアにおける人の移動と日本	1①		2							1
	芸術の世界	1①		2							2
	文学と社会	1①		2							1
	音楽表現とグループ・プロセス	1①		2							2
	教育と社会	1①		2							1
	地域経済とソーシャルビジネス	1①		2							1
	人間と社会	1①		2							1
	世界のことばの多様性	1②		2							1
	ロシア語（初級）	1②		2							1
	環境問題の歴史から学ぶ	1②		2							3
	生命を守る仕組みを哲学する	1①		2							3
	ビギナーのための物理化学	1①		2							4
	クスリの科学	1①		2							1
	菌類の多様性	1①		2							1
	海洋環境と保全	1①		2							2
	基礎数学	1①		2							2
	学生生活と健康	1②		2							3
	老化と病気と死	1②		2							4
	薬草・健康食品・医薬品	1②		2							3
	身の回りの物理科学	1②		2							3
	水環境の保全技術と社会への貢献	1②		2							4
	海のミクロ生物	1②		2							2
	One Health～人、動物、環境（生態系）の健康を一つに考えよう	1②		2							1
	健康と病気の関	1②		2							7
	暮らしと電気	1②		2							2
	工学から見た安全安心（エネルギーと資源）	1②		2							2
	安全で快適な環境	1②		2							4
	都市環境を考える	1後		2							2
	アフリカ入門	1③		2							1
	国際比較刑事法入門—グローバル化する犯罪と刑事手続	1③		2							1

【令和4年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼助
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養 教育科目	近世の長崎における外国人の日本語研究	1②		2							1
	租税と社会	1③		2							1
	被ばくと社会	1③		2							1
	お金を運して社会・人間を考える	1④		2							1
	異文化理解の実際	1②		2							3
	社会と教育	1④		2							1
	疾病の回復を促進する薬	1後		2							3
	重要な皮膚科学(触覚)を学ぶ	1③		2							4
	栄養と健康	1③		2							3
	自然災害とインフラ長寿命化	1③		2							4
	環境と生物応答	1③		2							3
	共生へのチャレンジ	1④		2							2
	先端医療・再生医療	1④		2							5
	海洋生物資源の生化学	1④		2							3
	生物から見た水産業	1④		2							4
	ウイルスと進化	1④		2							2
	大学生のための健康社会学	1④		2							1
	長崎歴史文化学	1③		2							1
	事業創造・スタートアップ入門	1③		2							2
	国際政治経済学	1①		2							1
	社会理論入門	1④		2							1
	倫理学入門	1④		2							1
	経済から見る世界と日本	1③		2							1
	行動分析学入門	1③		1							3
	行動分析学実務	1④		1							3
	大学での学びを共に創る	1③		2							1
	九州学	特・特		1							1
	Sociology of Japanese Society	1①		2							1
	キャリア開発Ⅱ「プレゼンテーション基礎」	1前		2							1
	産学連携プロジェクト	1②		2							1
	不登校と多様な学びを考える	1④		2							1
	小計(84科目)	—	0	165	0	1	0	0	0	0	160
留学生用科目	日本語上級Ⅰ	1前		2							1
	日本語上級Ⅱa	1前		2							2
	日本語上級Ⅱb	1後		2							2
	日本事情	1後		2							1
	小計(4科目)	—	0	8	0	0	0	0	0	0	5

【令和3年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼助
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養 教育科目	近世の長崎における外国人の日本語研究	1③		2							1
	租税と社会	1③		2							1
	被ばくと社会	1③		2							1
	お金を運して社会・人間を考える	1④		2							1
	異文化理解の実際	1④		2							2
	社会と教育	1④		2							1
	疾病の回復を促進する薬	1後		2							2
	重要な皮膚科学(触覚)を学ぶ	1③		2							4
	栄養と健康	1③		2							3
	自然災害とインフラ長寿命化	1③		2							4
	環境と生物応答	1③		2							3
	共生へのチャレンジ	1④		2							2
	先端医療・再生医療	1④		2							3
	海洋生物資源の生化学	1④		2							3
	生物から見た水産業	1④		2							4
	ウイルスと進化	1④		2							2
	大学生のための健康社会学	1④		2							1
	長崎歴史文化学	1③		2							1
	事業創造・スタートアップ入門	1③		2							1
	地域衛生と観光	1③		2							1
	小計(86科目)	—	0	169	0	0	1	0	0	0	161
留学生用科目	日本語上級Ⅰ	1前		2							1
	日本語上級Ⅱa	1前		2							2
	日本語上級Ⅱb	1後		2							2
	日本事情	1後		2							1
	小計(4科目)	—	0	8	0	0	0	0	0	0	4

【令和4年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼担		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門 教育 科目	情報学 基礎科目	基礎数学	数理・データサイエンス	1後	2			1						
			確率・統計	1後	2			1						
			微分積分学Ⅰ	1前	2			1						
			微分積分学Ⅱ	1後	2			0			1			
			微分積分学Ⅲ	2後	2				1					
			線形代数学Ⅰ	1前	2			1						
		線形代数学Ⅱ	1後	2			1							
		コンピュータ科学	コンピュータ入門	1前	2			1						
			プログラミング概論	1後	2							1		
			プログラミング演習Ⅰ	1後	2			0				2		
			プログラミング演習Ⅱ	2前	2							1		
			情報科学技術	1前	2				1					
			情報基礎数学	1①	1				1					
			情報理論	2前	2	2		0						1
			情報ネットワークⅠ	2前	2			1						
			情報ネットワークⅡ	2③		1		1						
			コンパイル	2④			0	1						
			グラフ理論と最適化	2前	2	2			1					
			オートマトンと言語理論	2③	2				1					
			情報セキュリティⅠ	3①	1				1			0		
			オペレーティングシステムⅠ	3①		1			0	1				
			オペレーティングシステムⅡ	3②		1			0	1				
	画像処理		3前	2					1					
	H C I	3後	2			1								
	マシンビジョン	3後	2			1								
	音響音声学	3後	2			2				0		1		
	認知システム論A	3前	2			2		1						
	認知システム論B	3後	2			2		1						
小計（28科目）			—	30	20	0	5	5	0	4	0	1		
	コミュニケーション	情報メディア論	1後	2				1					1	
		デザイン情報学Ⅰ	3前	2				1						
		デザイン情報学Ⅱ	3後	2				1						
		工学倫理	2前	2									1	
		安全工学	2②	1									1	
		技術英語Ⅰ	2後	1										
		技術英語Ⅱ	3前		1				1					
		技術英語Ⅲ	3後		1			1						
		技術英語Ⅳ	4前		1					1				
		プロジェクト研究	3通		1			1						
		経営管理	4①		1								1	
		産業経済学	4②		1								1	
		実社会課題解決プロジェクトA	1通	1			1	1		1				
		実社会課題解決プロジェクトB	2通	1			1	1		1				
		実社会課題解決プロジェクトC	3通		1		1	1		1				
		実社会課題解決プロジェクトD	4通		1		1	1		1				
	小計（16科目）			—	6	14	0	3	2	0	2	0	4	
	情報セキュリティ系科目	情報数学Ⅰ	2③		1			1			0			
		情報数学Ⅱ	2④		1			1			0			
		情報数学Ⅲ	3①		1			1						
		情報数学Ⅳ	3②		1			1						
		情報セキュリティⅡ	3②		1			1			0			
情報セキュリティⅢ		3③		1			1							
ネットワークセキュリティ		3④		1								1		
小計（7科目）			—	0	7	0	0	2	0	0	0	1		
AⅠ系科目		ビッグデータ分析	3前	2				1						
		ビッグデータ分析演習	3前	2										
	パターン認識と機械学習	3後	2				1							
	パターン認識と機械学習演習	3後	2				1							
	人工知能	4前	2				1							
	人工知能演習	4前	2				1							
小計（6科目）			—	0	12	0	0	3	0	0	0			
イン フ ォ メ ー シ ョ ン サイ エ ン ス	応用系専門科目	論理回路	2①		1		1							
		ソフトウェア工学	3①		2		1							
		並列分散処理	3③		2		1							
		データベース	2後	2				1						
		コンピュータアーキテクチャⅠ	2②		1			1						
		コンピュータアーキテクチャⅡ	3④		1			1						
		デジタル信号処理Ⅰ	2①		2			1						
		デジタル信号処理Ⅱ	2②		2			1						
		組み込みシステム	2④		1					1				
		制御工学	3③		2			1						
		小計（10科目）			—	0	16	0	3	1	0	1	0	
		情報技術 実践系科目	データ構造とアルゴリズム	2後		2			1					
			プログラミング言語論	3前		2						1		
			プログラミング演習Ⅲ	2後		1			1					
	プログラミング演習Ⅳ		3前		2				1		0			
	情報工学実験Ⅰ		2③		1			1			1			
	情報工学実験Ⅱ		2④		1			1						
	情報工学実験Ⅲ		3前		2				2		0		1	
	情報工学実験Ⅳ		3③		1			1						
	小計（8科目）			—	0	12	0	3	3	0	1	0	1	

【令和3年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
情報学基礎科目	基礎数学	数理・データサイエンス	1後	2			1						
		確率・統計	1後	2			1						
		微分積分学Ⅰ	1前	2			1			0			
		微分積分学Ⅱ	1後	2			0			1			
		微分積分学Ⅲ	2後	2				1					
		線形代数学Ⅰ	1前	2				1					
	コンピュータ科学	線形代数学Ⅱ	1後	2				1					
		コンピュータ入門	1前	2			1						
		プログラミング概論	1後	2						1			
		プログラミング演習Ⅰ	1後	2			1			1			
		プログラミング演習Ⅱ	2前	2						1			
		情報科学技術	2前	2						1			
		情報基礎数学	1前	2			1			0			
		情報理論	1①	1			1						
		情報ネットワークⅠ	2前	2			1						
		情報ネットワークⅡ	2③		1		1						
		コンパイル	2④		1		1						
		グラフ理論と最適化	2前	2				1					
		オートマトンと言語理論	2③	2				1					
		情報セキュリティⅠ	3①	1			1			0			
		オペレーティングシステムⅠ	3①		1		1						
		オペレーティングシステムⅡ	3②		1		1						
		画像処理	3前	2				1					
		H C I	3後	2			1						
		マシンビジョン	3後	2			1						
		音響音声工学	3後	2						1			
		認知システム論A	3前	2				1					
		認知システム論B	3後	2				1					
小計（28科目）			—	30	20	0	6	5	0	3	0		
専門 教育 科目	コミュニケーション	情報メディア論	1後	2			1						
		デザイン情報学Ⅰ	3前	2			1						
		デザイン情報学Ⅱ	3後	2			1						
		工学倫理	2前	2								1	
		安全工学	2②	1								1	
		技術英語Ⅰ	2後	1				1					
		技術英語Ⅱ	3前	1				1					
		技術英語Ⅲ	3後	1			1						
		技術英語Ⅳ	4前	1						1			
		プロジェクト研究	3通	1									
		経営管理	4①	1								1	
		産業経済学	4②	1								1	
		情報セキュリティ系科目	実社会課題解決プロジェクトA	1通	1				1		1		
			実社会課題解決プロジェクトB	2通	1				1		1		
	実社会課題解決プロジェクトC		3通	1				1		1			
	実社会課題解決プロジェクトD		4通	1				1		1			
	小計（16科目）		—	6	14	0	2	2	0	2	0	3	
	AⅠ系科目		情報数学Ⅰ	2③		1			1		0		
			情報数学Ⅱ	2④		1			1		0		
		情報数学Ⅲ	3①		1								
		情報数学Ⅳ	3②		1			1					
		情報セキュリティⅡ	3②		1			1					
		情報セキュリティⅢ	3③		1					0			
		ネットワークセキュリティ	3④		1							1	
	小計（7科目）			—	0	7	0	0	2	0	0	1	
	イン フ ォ メ ー シ ョ ン サ イ エ ン ス	応用系専門科目	ビッグデータ分析	3前	2			1					
			ビッグデータ分析演習	3前	2			1					
			パターン認識と機械学習	3後	2			1					
パターン認識と機械学習演習			3後	2			1						
人工知能			4前	2			1						
人工知能演習			4前	2			1						
小計（6科目）			—	0	12	0	0	3	0	0	0		
情報技術 実践系科目			データ構造とアルゴリズム	2後	2			1					
			プログラミング言語論	3前	2						1		
			プログラミング演習Ⅲ	2後	1			1					
		プログラミング演習Ⅳ	3前	2						1			
情報学実験Ⅰ		情報工学実験Ⅰ	2③	1			1			1			
		情報工学実験Ⅱ	2④	1									
		情報工学実験Ⅲ	3前	2				2		1			
	情報工学実験Ⅳ	3③	1			1							
	小計（8科目）	—	0	12	0	3	2	0	2	0			

【令和4年度】

	科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置					兼任 ・ 兼 担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 教育 科目	データサイエンス	統計学系科目	探索的記述統計	2前	2			1					
			情報統計学	2後	2			1					
			基礎データ分析演習	2前	2			1					
			応用データ分析演習	2後	2			1					
			多変量解析	2後	2			1					
		応用系専門科目	数理統計学	3前	2			1					
			ベイズ統計学	3後	2			1					
			小計（7科目）	—	0	14	0	2	2	0	0	0	
			社会・観光情報学Ⅰ	2後	2			1					
				社会・観光情報学Ⅱ	3前	2			1				
	社会・観光情報学Ⅲ	3後		2			1						
	医療・生命情報学Ⅰ	2後		2			1						
	医療・生命情報学Ⅱ	3前		2			1						
	医療・生命情報学Ⅲ	3後	2			1							
	小計（6科目）	—	0	12	0	3	2	0	0	0			
卒業研究			4通	8	0	0	11	12	0	0	0		
小計（1科目）			—	8	0	0	11	12	0	0	0		
合計（268科目）			—	58	420	0	11	12	0	6	0	321	
卒業要件及び履修方法													
（卒業要件） 本学部にて4年以上在学し、かつ126単位を修得することとする。 履修コースごとの必要単位は、以下のとおりである。 1. 教養教育科目（各履修コース共通） 30単位以上 (1) 教養ゼミナール科目 1単位 (2) 情報科学科目 2単位 (3) 数理・データサイエンス科目 2単位 (4) 健康・スポーツ科学科目 1単位 (5) キャリア教育科目 1単位 (6) プラネタリーヘルス科目 1単位 (7) 外国語科目 ①英語 6単位、②初習外国語 2単位（ドイツ語、フランス語、中国語及び韓国語から1言語を選択。） (8) 教養モジュールⅠ科目 4単位（1テーマを選択し、2科目（4単位）を修得する。） (9) 教養モジュールⅡ科目 4単位（1テーマを選択し、2科目（4単位）を修得する。） (10) 選択科目 6単位（各科目区分（人文・社会科学科目 2～4単位、生命・自然科学科目 2～4単位、総合科学科目 0～2単位、グローバル科目 0～2単位）の最低修得単位数を満たすよう修得した上で、6単位を修得する）。 2. 専門教育科目 合計96単位以上 ○インフォメーションサイエンスコース (1) 必修科目：68単位（「数理・データサイエンス」「確率・統計」「微分積分学Ⅰ」「微分積分学Ⅱ」「微分積分学Ⅲ」「線形代数学Ⅰ」「線形代数学Ⅱ」「コンピュータ入門」「プログラミング概論」「プログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」「情報科学技術」「情報基礎数学」「情報ネットワークⅠ」「オートマトンと言語理論」「情報セキュリティⅠ」「オペレーティングシステムⅠ、Ⅱ」「工学倫理」「安全工学」「技術英語Ⅰ」「実社会課題解決プロジェクトA、B」「データ構造とアルゴリズム」「ソフトウェア工学」「データベース」「コンピュータアーキテクチャⅠ」「デジタル信号処理A、Ⅱ」「データ構造とアルゴリズム」「プログラミング演習Ⅲ、Ⅳ」「情報工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」「卒業研究」） (2) 選択科目：選択科目の中から、28単位以上 ○データサイエンスコース (1) 必修科目：62単位（「数理・データサイエンス」「確率・統計」「微分積分学Ⅰ」「微分積分学Ⅱ」「微分積分学Ⅲ」「線形代数学Ⅰ」「線形代数学Ⅱ」「コンピュータ入門」「プログラミング概論」「プログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」「情報科学技術」「情報基礎数学」「情報ネットワークⅠ」「オートマトンと言語理論」「情報セキュリティⅠ」「工学倫理」「安全工学」「技術英語Ⅰ」「実社会課題解決プロジェクトA、B」「ビッグデータ分析」「ビッグデータ分析演習」「パターン認識と機械学習」「パターン認識と機械学習演習」「探索的記述統計」「情報統計学」「基礎データ分析演習」「応用データ分析演習」「多変量解析」「卒業研究」） (2) 選択必修科目：6単位（「社会・観光情報学Ⅰ～Ⅲ」又は「医療・生命情報学Ⅰ～Ⅲ」から1分野を選択し、3科目（6単位）を修得する。） (3) 選択科目：選択科目の中から、28単位以上 履修登録上限単位数 50単位（1学年あたり）													

【令和3年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼 担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門 教育 科目	データサイエンス	統計学系科目	探索的記述統計	2前	2			1					
			情報統計学	2後	2			1					
			基礎データ分析演習	2前	2			1					
			応用データ分析演習	2後	2			1					
			多変量解析	2後	2			1					
		数理統計学	3前	2			1						
		ベイズ統計学	3後	2			1						
		小計（7科目）	—	0	14	0	3	2	0	0	0		
		応用系専門科目	社会・観光情報学Ⅰ	2後	2			1					
			社会・観光情報学Ⅱ	3前	2			1					
	社会・観光情報学Ⅲ		3後	2			1						
	医療・生命情報学Ⅰ		2後	2			1						
	医療・生命情報学Ⅱ		3前	2			1						
	卒業研究	医療・生命情報学Ⅲ	3後	2			1						
		小計（6科目）	—	0	12	0	3	2	0	0	0		
		卒業研究	4通	8	0	0	10	13	0	0	0		
		小計（1科目）	—	8	0	0	10	13	0	0	0		
		合計（311科目）	—	58	505	0	11	13	0	5	0	359	
	卒業要件及び履修方法												
	（卒業要件） 本学部にて4年以上在学し、かつ126単位を修得することとする。 履修コースごとの必要単位は、以下のとおりである。												
1. 教養教育科目（各履修コース共通） 30単位以上 (1) 教養ゼミナール科目 1単位 (2) 情報科学科目 2単位 (3) 数理・データサイエンス科目 2単位 (4) 健康・スポーツ科学科目 1単位 (5) キャリア教育科目 1単位 (6) プラネタリーヘルス科目 1単位 (7) 外国語科目 ①英語 6単位、②初習外国語 2単位（ドイツ語、フランス語、中国語及び韓国語から1言語を選択。） (8) 教養モジュールⅠ科目 4単位（1テーマを選択し、2科目（4単位）を修得する。） (9) 教養モジュールⅡ科目 4単位（1テーマを選択し、2科目（4単位）を修得する。） (10) 選択科目 6単位（各科目区分（人文・社会科学科目 2～4単位、生命・自然科学科目 2～4単位、総合科学科目 0～2単位、グローバル科目 0～2単位）の最低修得単位数を満たすよう修得した上で、6単位を修得する。）													
2. 専門教育科目 合計98単位以上													
○インフォメーションサイエンスコース (1) 必修科目：68単位（「数理・データサイエンス」「確率・統計」「微分積分学Ⅰ」「微分積分学Ⅱ」「微分積分学Ⅲ」「線形代数学Ⅰ」「線形代数学Ⅱ」「コンピュータ入門」「プログラミング概論」「プログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」「情報科学技術」「情報基礎数学」「情報ネットワークⅠ」「オートマトンと言語理論」「情報セキュリティⅠ」「オペレーティングシステムⅠ、Ⅱ」「工学倫理」「安全工学」「技術英語Ⅰ」「実社会課題解決プロジェクトA、B」「データ構造とアルゴリズム」「ソフトウェア工学」「データベース」「デジタル信号処理Ⅰ、Ⅱ」「データ構造とアルゴリズム」「プログラミング演習Ⅲ、Ⅳ」「情報工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」「卒業研究」） (2) 選択科目：選択科目の中から、28単位以上													
○データサイエンスコース (1) 必修科目：62単位（「数理・データサイエンス」「確率・統計」「微分積分学Ⅰ」「微分積分学Ⅱ」「微分積分学Ⅲ」「線形代数学Ⅰ」「線形代数学Ⅱ」「コンピュータ入門」「プログラミング概論」「プログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」「情報科学技術」「情報基礎数学」「情報ネットワークⅠ」「オートマトンと言語理論」「情報セキュリティⅠ」「工学倫理」「安全工学」「技術英語Ⅰ」「実社会課題解決プロジェクトA、B」「ビッグデータ分析」「ビッグデータ分析演習」「パターン認識と機械学習」「パターン認識と機械学習演習」「探索的記述統計」「情報統計学」「基礎データ分析演習」「応用データ分析演習」「多変量解析」「卒業研究」） (2) 選択必修科目：6単位（「社会・観光情報学Ⅰ～Ⅲ」又は「医療・生命情報学Ⅰ～Ⅲ」から1分野を選択し、3科目（6単位）を修得する。） (3) 選択科目：選択科目の中から、28単位以上													
履修登録上限単位数 60単位（1学年あたり）													

【令和2年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼 担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	教養ゼミナール科目	初年次セミナー	1前	1		10	11				
		小計（1科目）	—	1	0	0	10	11	0	0	0
	情報科学科目	情報基礎	1前	2		1					0
		小計（1科目）	—	2	0	0	1	0	0	0	0
	健康・スポーツ科学科目	健康科学	1③	1							8
		スポーツ演習	2前		1						1
		小計（2科目）	—	1	1	0	0	0	0	0	9
	キャリア教育科目	キャリア入門	1①		1						6
		小計（1科目）	—	0	1	0	0	0	0	0	6
	地域科学科目	長崎地域学	1②	1							1
		小計（1科目）	—	1	0	0	0	0	0	0	1
	外国語科目	英語	英語コミュニケーションⅠ	1前	1						3
			英語コミュニケーションⅡ	1後	1						3
			英語コミュニケーションⅢ	2前	1						3
			総合英語Ⅰ	1前	1						3
			総合英語Ⅱ	1後	1						3
			総合英語Ⅲ	2後	1						3
			小計（6科目）	—	6	0	0	0	0	0	10
		初級外国語	ドイツ語Ⅰ	1前	1						1
			ドイツ語Ⅱ	1後	1						1
			ドイツ語Ⅲ	2前	1						1
			ドイツ語Ⅳ	2後	1						1
			フランス語Ⅰ	1前	1						1
			フランス語Ⅱ	1後	1						1
			フランス語Ⅲ	2前	1						1
			フランス語Ⅳ	2後	1						1
			中国語Ⅰ	1前	1						2
			中国語Ⅱ	1後	1						1
			中国語Ⅲ	2前	1						1
			中国語Ⅳ	2後	1						1
			韓国語Ⅰ	1前	1						1
			韓国語Ⅱ	1後	1						1
			韓国語Ⅲ	2前	1						1
			韓国語Ⅳ	2後	1						1
			小計（16科目）	—	0	16	0	0	0	0	7
	多様性と共生	ヒトのからだを探る	形態を科学する	1④		2					2
			からだの中の反逆者・がん細胞との闘い	1③		2					3
			Visible Human Body	1④		2					4
		健康と共生	人の健康について	1④		2					3
			大学生のための健康社会学	1④		2					1
			社会における精神健康	1③		2					2
		現代経済と企業活動	経済活動と社会	1④		2					1
			企業の仕組みと行動	1③		2					1
			経済政策と公共部門	1③		2					1
		変わり行く社会を生きる1	心と社会	1③		2					1
			社会とマスメディア	1④		2					1
			社会と教育	1③		2					1
		海洋の生物多様性と生態系サービス	海の生物と多様性	1③		2					3
			海洋生物資源の生化学	1④		2					3
			海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～	1③		2					3
		日本を知り、世界を知る	多文化社会における子どもと教育	1④		2					1
			アジアの多文化社会から日本の未来を考える	1④		2					1
			九州の民衆史から世界の民衆史へ～国道3号線を手がかりに～	1③		2					1
	科学/技術の恩恵と限界	ヒトの生物学とストレス	ヒトの生物学	1③		2					4
			ストレスと健康	1④		2					3
			菌の進化と人類学	1③		2					1
		リスク社会を理解する・健康と医療・経済と生活・科学と技術	健康と医療の安全・安心	1④		2					3
			経済と生活の安全・安心	1③		2					1
			科学と技術の安全・安心	1③		2					3
		暮らしの中の科学	暮らしの中の情報科学	1④		2		1	1		2
			暮らしの中の物理	1③		2					2
			暮らしの中の化学	1③		2					1

【令和2年度】

科目 区分				授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼用 者 組
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養教育科目	モジュール科目	全学モジュールⅠ科目	実習する環境とリテラシー	教育の基礎	1後		2							4
				教育心理学	1③		2							1
				教育社会・制度論	1③		2							3
			現代の職業	文化と社会	1③		2							2
				自然の科学	1④		2							1
			環境問題と環境政策	芸術の世界	1③		2							1
				地球温暖化を考える	1③		2							4
				水環境を考える	1③		2							2
			環境政策を考える	1④		2							3	
			小計（36科目）				—	0	72	0	1	1	0	0
教養教育科目	モジュール科目	全学モジュールⅡ科目	多様性と共生	コミュニケーションの生物学	2④		2							4
				脳の成り立ちと働き	2③		2							4
				脳神経の病気	2④		2							4
				エビジェネティクス	2③		2							3
				発がん・がん治療とエビ	2①		2							3
				エビジェネティクスと免疫	2④		2							1
				育児リテラシー入門	2③		2							3
				仕事と健康	2①		2							2
				青年期の健康・体力増進	2④		2							3
				共生へのチャレンジ	2④		2							2
				老いと健康	2③		2							2
				障害体験と支援	2④		2							3
				現代経済と企業活動	2①		2							1
				社会制度と経済活動	2③		2							1
				経営情報と会計情報	2①		2							1
				現代経済と企業活動	2③		2							1
				社会制度と経済活動	2①		2							1
				経営情報と会計情報	2①		2							1
				芸術活動と社会	2③		2					1		
				音楽と社会	2④		2							1
				文字と社会	2①		2							2
				異文化比較：日本と欧米文化	2①		2							2
				異文化理解の実践	2③		2							2
				長崎における異文化交流	2④		2							2
			食の安全と持続的 な海洋食 料資源の 利用	生物から見た水産業	2①		2							4
				人から見た水産業	2後		2							3
				海洋食料資源の応用	2後		2							4
				海洋の生物と科学	2①		2							3
				海洋環境と保全	2①		2							2
				環境関連法とアセスメント	2③		2							4
				世界の中のヨーロッパ	2①		2							1
				宗教から見たアジア	2③		2							1
				世界の文化の多様性	2④		2							1

【令和2年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担			
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
教養教育科目	モジュール科目	多様性と共生	文化人類学でみる世界と日本	2③		2							1		
			文化の交流と共生	2④		2							1		
			アジアにおける人の移動と日本	2①		2							1		
			口と医療	口と疾患	2①		2							3	
				口腔から始まる健康	2③		2							3	
				先端医療・再生医療	2④		2							4	
				食の科学	2③		2							3	
			口腔健康 管理と審美	審美	2④		2							4	
				ライフステージに合わせた	2①		2							3	
			安全で安心できる 社会と環境・事故・災害	公害環境問題と社会	2③		2							1	
		水環境の安全と安心		2②		2							4		
		近年の災害リスクと技術		2④		2							4		
		医療現場の安全と安心		医療現場の安全と安心	2①		2							4	
				社会科学からみた安全・安心	2③		2							1	
				工学から見た安全安心（エネルギーと資源）	2④		2							2	
		技術の恩恵と限界	身の回りの工学～ 数理科学・物質・電気 のこれまでに～	身の回りの工学～数理科学・物質・電気のこれまでに～	2③		2		1					1	
				電気の物理とその応用	2④		2								1
				身の回りの物質	2①		2								1
			身の回りの科学	身近な世界の物理科学	2①		2								2
				構造物の世界	2④		2								3
	生体分子の構造と機能			2③		2								2	
	教育と文化		教育相談	2③		2								3	
			日本語と社会芸術	2①		2								2	
	教育と社会		教育相談	2①		2								3	
			身のまわりの科学 環境と社会	2③ 2④		2 2								2 2	
	変容する環境とリテラシー	数と自然	数と自然	2①		2							1		
			人間と社会	2①		2							1		
		暮らしと科学	暮らしと科学	2③		2			1				1		
			ことばの世界	2③		2								3	
		芸術と文化	音楽	2①		2							1		
			美術	2①		2								1	
		人間活動と環境影響	環境と生物応答	2③		2								4	
			廃棄物と土壌・地下水汚染 有害化学物質の管理と処理	2① 2①		2 2								4 2	
		海洋環境における 生命と物質の多様性	海洋環境と化学物質	2③		2								3	
			海洋生物の遺伝子多様性 藻類の多様性	2① 2①		2 2								4 1	
	小計（72科目）				—	0	144	0	0	2	0	1	0	152	
	教養教育科目	モジュール科目	学部モジュール科目	微分積分学Ⅰ	1前	2				1			0	1	
				微分積分学Ⅱ	1後	2				0					
				微分積分学Ⅲ	2後	2					1				
				線形代数学Ⅰ	1前	2					1				
線形代数学Ⅱ				1後	2					1					
小計（5科目）				—	10	0	0	1	2	0	0	0	0		
自由選択科目		日本国憲法	1①2④		2									2	
		モノポリーで学ぶ教養としてのビジネス	1前		2									1	
		芸術と文化	1③		2									1	
		市民社会と法	1③		2									1	
		ボランティアを通して地域を知る	1②		2									4	
		English for Specific Purposes (A)	English for Specific Purposes (A)	1前		1								1	
			English for Specific Purposes (B)	1後		1								1	
		上級外国語(フランス語)	3①		1									1	
		上級外国語(中国語)	3②		1									1	
		上級外国語(韓国語)	3①		1									1	
		オランダの言語	1前		2									1	
		オランダの文化	1後		2									1	
		平和講座	1②		2									4	
		自己表現法	1②		2									1	
		解放講座	1③・1④		2									1	
		社会生活における情報活用術	1④		2			1						2	
		平成長崎塾	1前		2									4	
		自分のキャリアを考える講座～男女共同参画とダイ	1①		2									3	
		キャリア実践	1前		2									1	
		物理科学	1①		2									1	
		生物の科学	1③・1④		2									1	
		データの科学	1④		2									1	
		全学乗船実習	1・2③		2									1	

【令和2年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養 教育 科目	現代アジア社会の諸問題—政治経済・宗教・文化を中心に—	1③		2							2
	研究倫理とコンプライアンス	1③		2							4
	現代社会を生きる	1②		2							1
	キャリア交流	1③		2							2
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	1・2後		2							2
	特別な支援を必要とする子どもの理解	1・2前		2							9
	生徒・進路指導論	1・2前		2							3
	教育方法・技術論	2前		2							1
	Asia and Japan in Modern and Contemporary History	1①		2							1
	Globalization and Health in Nagasaki/Japan	1③		2							1
	Sport Communication and Coaching in Touch Rugby	1①		2							1
	Contemporary Issues of Marine Ecosystems and Environment	1②		2							1
	Toward a Nuclear Weapon Free-World	1④		2							1
	Nagasaki Studies I	1③		2							1
	Nagasaki Studies II	1④		2							1
	Development Cooperation and Global Health	1④		2							1
	海外English Camp (A)	1前		2							1
	海外English Camp (B)	1後		2							1
	哲学	2		2							1
	今と昔の長崎に遊ぶ	1前		2							2
	アントレプレナーシップ入門	1⑩		2							1
	アイデア創出・デザイン思考入門	1⑫		2							2
	経験学習実践論	1⑫		1							3
	自由選択科目										

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	自由選択科目										
		小計（46科目）	—	0	86	0	0	1	0	0	68
	留学生用科目	日本語上級Ⅰ	1前	2							1
		日本語上級Ⅱa	1前	2							2
		日本語上級Ⅱb	1後	2							2
専門教育科目	基礎数学	日本事情	1後	2							1
		小計（4科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	4
	情報学基礎科目	数理・データサイエンス 確率・統計	1後 1後	2 2		1 1					
		コンピュータ入門	1前	2		1					
		プログラミング概論	1後	2					1		
		プログラミング演習Ⅰ	1後	2		1			1		
		プログラミング演習Ⅱ	2前	2					1		
		情報科学技術	1前	2			1		0		
		情報基礎数学	1①	1			1				
		情報理論	2前	2		1	1				
		情報ネットワークⅠ	2前	2		1	1				
		情報ネットワークⅡ	2③	1							
		コンパイル	2④	1		1					
		グラフ理論と最適化	2前	2			1				
		オートマトンと言語理論	2③	2			1				
		情報セキュリティⅠ	3①	1			1		0		
		オペレーティングシステムⅠ	3①	1		1					
		オペレーティングシステムⅡ	3②	1		1					
		画像処理	3前	2			1				
		HCI	3後	2		1					
		マシンビジョン	3後	2		1					
		音響音声学	3後	2					1		
		認知システム論A	3前	2			1				
		認知システム論B	3後	2			1				
		小計（23科目）	—	20	20	0	5	5	0	2	0
	コミュニケーション	情報メディア論	1後	2			1				
		デザイン情報学Ⅰ	3前	2		1					
		デザイン情報学Ⅱ	3後	2		1					
		工学倫理	2前	2							1
		安全工学	2②	1							1
		技術英語Ⅰ	2後	1			1				
		技術英語Ⅱ	3前	1			1				
		技術英語Ⅲ	3後	1		1					
		技術英語Ⅳ	4前	1		1					
		プロジェクト研究	3通	1		1					
		経営管理	4①	1							1
		産業経済学	4②	1							1
		実社会課題解決プロジェクトA	1通	1			1		1		
		実社会課題解決プロジェクトB	2通	1			1		1		
		実社会課題解決プロジェクトC	3通	1			1		1		
		実社会課題解決プロジェクトD	4通	1			1		1		
		小計（16科目）	—	6	14	0	2	2	0	1	3

【令和2年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
情報セキュリティ系科目	情報数学Ⅰ	2③	1			1			0			
	情報数学Ⅱ	2④	1			1			0			
	情報数学Ⅲ	3①	1			1						
	情報数学Ⅳ	3②	1			1						
	情報セキュリティⅡ	3②	1			1			0			
	情報セキュリティⅢ	3③	1			1						
	ネットワークセキュリティ	3④	1								1	
	小計（7科目）	—	0	7	0	0	2	0	0	0	1	
	AI系科目	ビッグデータ分析	3前	2			1					
		ビッグデータ分析演習	3前	2			1					
		パターン認識と機械学習	3後	2			1					
		パターン認識と機械学習演習	3後	2			1					
		人工知能	4前	2			1					
		人工知能演習	4前	2			1					
		小計（6科目）	—	0	12	0	0	3	0	0	0	
インフォメーションサイエンス	応用系専門科目	論理回路	2①	1		1						
		ソフトウェア工学	3①	2		1						
		並列分散処理	3③	2		1						
		データベース	2後	2		1						
		コンピュータアーキテクチャⅠ	2②	1		1						
		コンピュータアーキテクチャⅡ	3④	1		1						
		デジタル信号処理Ⅰ	2①	2		1						
	情報技術実践系科目	デジタル信号処理Ⅱ	2②	2		1						
		組み込みシステム	2③	1					1			
		制御工学	3後	2		1						
		小計（10科目）	—	0	16	0	3	1	0	1	0	
		データ構造とアルゴリズム	2後	2		1						
		プログラミング言語論	3前	2					1			
		プログラミング演習Ⅲ	2後	1		1						
	統計学系科目	プログラミング演習Ⅳ	3前	2					1			
情報工学実験Ⅰ		2③	1		1			1				
情報工学実験Ⅱ		2④	1		1							
情報工学実験Ⅲ		3前	2		2			1				
情報工学実験Ⅳ		3③	1		1							
小計（8科目）		—	0	12	0	3	2	0	2	0		
探索的記述統計		2前	2			1						
データサイエンス	統計学系科目	情報統計学	2後	2		1						
		基礎データ分析演習	2前	2		1						
		応用データ分析演習	2後	2		1						
		多変量解析	2後	2		1						
		数理統計学	3前	2		1						
		ベイズ統計学	3後	2		1						
		小計（7科目）	—	0	14	0	3	2	0	0	0	
	応用系専門科目	社会・観光情報学Ⅰ	2後	2		1						
		社会・観光情報学Ⅱ	3前	2		1						
		社会・観光情報学Ⅲ	3後	2		1						
		医療・生命情報学Ⅰ	2後	2		1						
		医療・生命情報学Ⅱ	3前	2		1						
		医療・生命情報学Ⅲ	3後	2		1						
		小計（6科目）	—	0	12	0	3	2	0	0	0	
	卒業研究	4通	8			10	13	0	0	0		
小計（1科目）	—	8	0	0	10	13	0	0	0			
合計（27.5科目）	—	55	435	0	10	13	0	4	0	292		
卒業要件及び履修方法												
（卒業要件） 本学部にて4年以上在学し、かつ126単位を修得することとする。 履修コースごとの必要単位は、以下のとおりである。												
1. 教養教育科目（各履修コース共通） 40単位以上 (1)教養ゼミナール科目 1単位 (2)情報科学科目 2単位 (3)健康・スポーツ科学科目 1～2単位 キャリア教育科目で1単位修得した場合は1単位、キャリア教育科目で0単位の修得の場合は2単位を修得する。 (4)キャリア教育科目 0～1単位 健康・スポーツ科学科目で1単位修得した場合は1単位、健康・スポーツ科学科目で2単位修得した場合は0単位 (5)地域科学科目 1単位 (6)外国語科目 ①英語 6単位、②初習外国語 4単位(ドイツ語、フランス語、中国語及び韓国語から1言語を選択。) (7)全学モジュールⅠ科目 6単位(1テーマを選択し、3科目(6単位)を修得する。) (8)全学モジュールⅡ科目 6単位(1テーマを選択し、3科目(6単位)を修得する。) (9)学部モジュール科目 10単位 (10)自由選択科目 2単位												
2. 専門教育科目 合計86単位以上												
○インフォメーションサイエンスコース (1)必修科目:58単位(「数理・データサイエンス」「確率・統計」「コンピュータ入門」「プログラミング概論」「プログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」「情報科学技術」「情報基礎数学」「情報ネットワークⅠ」「オートマトンと言語理論」「情報セキュリティⅠ」「オペレーティングシステムⅠ、Ⅱ」「工学倫理」「安全工学」「技術英語Ⅰ」「英社会課題解決プロジェクトA、B」「情報数学Ⅰ、Ⅱ」「論理回路」「ソフトウェア工学」「データベース」「コンピュータアーキテクチャⅠ」「デジタル信号処理Ⅰ、Ⅱ」「データ構造とアルゴリズム」「プログラミング演習Ⅲ、Ⅳ」「情報工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」「卒業研究」) (2)選択科目:選択科目の中から、28単位以上												
○データサイエンスコース (1)必修科目:52単位(「数理・データサイエンス」「確率・統計」「コンピュータ入門」「プログラミング概論」「プログラミング演習Ⅰ、Ⅱ」「情報科学技術」「情報基礎数学」「情報ネットワークⅠ」「オートマトンと言語理論」「情報セキュリティⅠ」「工学倫理」「安全工学」「技術英語Ⅰ」「英社会課題解決プロジェクトA、B」「ビッグデータ分析」「ビッグデータ分析演習」「パターン認識と機械学習」「パターン認識と機械学習演習」「探索的記述統計」「情報統計学」「基礎データ分析演習」「応用データ分析演習」「多変量解析」「卒業研究」) (2)選択必修科目:6単位(「社会・観光情報学Ⅰ～Ⅲ」又は「医療・生命情報学Ⅰ～Ⅲ」から1分野を選択し、3科目(6単位)を修得する。) (3)選択科目:選択科目の中から、28単位以上												
履修登録上限単位数 48単位(1学年あたり)												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技」による授業科目には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・科目の教育体制充実のため、「初年次セミナー」の専任教員の配置を「准教授9名」から「准教授11名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「情報基礎」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から専任教員「助教1名」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「健康科学」の配当年次を「1年①」から「1年③」に変更。また、科目の教育体制充実のため、担当教員の配置を「兼任・兼担当教員7名」から「兼任・兼担当教員8名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「キャリア入門」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員3名」から「兼任・兼担当教員6名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「中国語Ⅰ」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員1名」から「兼任・兼担当教員2名」に変更。
- ・担当教員辞職のため、「微分積分Ⅰ」の専任教員の配置を「助教1名」から「教授1名」に変更。
- ・学生の科目履修の機会を増大するため、「平和講座」の配当年次を「1年②」から「1年②③」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「自分のキャリアを考える講座～男女共同参画とダイバーシティの視点から～」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員4名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「研究倫理とコンプライアンス」の配当年次を「1年①」から「1年③」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「生徒・進路指導」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「哲学」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「今と昔の長崎に遊ぶ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「アントレプレナーシップ入門」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「アイデア創出・デザイン思考入門」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「経験学習実践論」を新規開設。
- ・担当教員の昇任のため、「情報科学技術」の専任教員の配置を「助教1名」から「准教授1名」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「情報セキュリティⅠ」の専任教員の配置を「助教1名」から「准教授1名」に変更。
- ・担当教員辞職のため、「情報数学Ⅰ」の専任教員の配置を「助教1名」から「准教授1名」に変更。
- ・担当教員辞職のため、「情報科学Ⅱ」の専任教員の配置を「助教1名」から「准教授1名」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「情報セキュリティⅡ」の専任教員の配置を「助教1名」から「准教授1名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「卒業研究」の専任教員の配置を「准教授9名」から「准教授13名」に変更。
- ・担当教員見直しのため、「微分積分Ⅱ」の担当教員の配置を「教授1名」から「助教1名」に変更。

【令和3年度】

- ・教養教育の充実のため、「必須科目」、「モジュール科目」及び、「自由選択科目」の分類を「教養基礎科目」、「モジュール科目」、及び「選択科目」に変更。
- ・教養教育の充実のため、「教養基礎科目」の「地域科学科目」の区分を廃止し、「数理・データサイエンス科目」及び「プラナタリーヘルス科目」の区分を新規開設。
- ・教養教育の充実のため、「モジュール科目」の「全学モジュール科目Ⅰ」、「学部モジュール」の区分を廃止し、「教養モジュール科目Ⅰ」の区分を新規開設。
- ・教養教育の充実のため、「選択科目」に「人文・社会科学科目」、「生命・自然科学科目」、「総合科学科目」及び「グローバル科目」の区分を新規開設。
- ・教養教育の充実及び専門教育課程の見直しのため、「基礎数学」の区分に学部モジュール科目の「微分積分Ⅰ」、「微分積分Ⅱ」、「微分積分Ⅲ」、「線形代数Ⅰ」及び「線形代数Ⅱ」を追加。
- ・新規科目区分「数理・データサイエンス科目」の「データサイエンス概論」及び「統計学概論」に「准教授1名」を配置。
- ・新規科目区分「プラナタリーヘルス科目」に「教授1名」及び「兼任・兼担当教員13名」を配置。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「長崎から海外輸出された陶磁器」、「ことばの世界」、「音楽」、「情報通信とコンピュータネットワークのしくみ」、「プログラミング入門」、「病気の仕組み」、「人間関係を考える」、「人間関係の社会学」、「異文化理解とコミュニケーション」、「国際協力と開発援助」、「電気の物理とその応用」、「健康増進と運動」、「リスクと保険需要」、「異文化理解：アメリカ文化について」、「幕末の長崎における異文化交流」、「法と人権の多様性」、「陶磁器からみた文化の多様性」、「数理科学とその応用」、「法学入門」、「民族学で学ぶ日本の文化」、「アジアにおける人の移動と日本」、「芸術の世界」、「音楽表現とグループ・プロセス」、「教育と社会」、「地域経済とソーシャルビジネス」、「人間と社会」、「世界のことばの多様性」、「ロシア語（初級）」、「環境問題の歴史から学ぶ」、「生命を守る仕組みを哲学する」、「ビギナーのための物理化学」、「クスリの科学」、「薬類の多様性」、「海洋環境と保全」、「基礎数学」、「学生生活と健康」、「老化と病気と死」、「薬草・健康食品・医薬品」、「身の回りの物理科学」、「水環境の保全技術と社会への貢献」、「海のマイクロ生物」、「One Health～人、動物、環境（生態系）の健康を一つに考えよう」、「健康と病気の関わり」、「暮らしと電気」、「工学から見た安全安心（エネルギーと資源）」、「安全で快適な環境」、「ダイバーシティ社会における課題とその解決」、「キャリア開発Ⅰ」、「コミュニケーション概論」、「都市環境を考える」、「アフリカ入門」、「国際比較刑事法入門－グローバル化する犯罪と刑事手続」、「近世の長崎における外国人の日本語研究」、「リスク社会を読み解くための人文社会科学概論」、「福祉と社会」、「極くどく社会」、「お金を通して社会・人間を考える」、「異文化理解の実践」、「社会と教育」、「疫学の回復を促進する薬」、「重要な皮膚科学(触覚)を学ぶ」、「栄養と健康」、「自然災害とインフラ長寿寿命化」、「環境と生物応答」、「共生へのチャレンジ」、「先端医療・再生医療」、「海洋生物資源の生化学」、「ケルルスと進化」、「大学生のための健康社会学」、「コミュニケーション基礎実践」、「長崎歴史文化学」、「事業創造・スタートアップ入門」、「倫理とコンプライアンス」、「キャリア開発Ⅱ」、「プレゼンテーション基礎」、「地域創生と観光」を新規開設。
- ・科目の教育体制充実のため、「社会における精神健康」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「初年次セミナー」の専任教員の配置を「教授10名」から「教授9名」、「准教授11名」から「准教授12名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「情報基礎」の専任教員の配置を「助教1名」から「教授1名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「健康科学」の「兼任・兼担当教員8名」から「兼任・兼担当教員6名」に変更。
- ・担当教員見直しのため、「英語コミュニケーションⅡ」の「兼任・兼担当教員3名」から「兼任・兼担当教員2名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の「兼任・兼担当教員1名」から「兼任・兼担当教員2名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「中国語Ⅱ」の「兼任・兼担当教員1名」から「兼任・兼担当教員2名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「中国語Ⅲ」の「兼任・兼担当教員1名」から「兼任・兼担当教員2名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「中国語Ⅳ」の「兼任・兼担当教員1名」から「兼任・兼担当教員2名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「暮らしの中の物理」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「暮らしの中の化学」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「脳神経の病気」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員4名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「がんがんとがん治療とエビデンス」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員3名」から「兼任・兼担当教員5名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「エビデンスと免疫制御、がん免疫治療」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員1名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「仕事と健康」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「老いと健康」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「食の科学」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員3名」から「兼任・兼担当教員4名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「構造物の世界」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員4名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「教育と文化」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員3名」から「兼任・兼担当教員4名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「教育相談」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員3名」から「兼任・兼担当教員4名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「身のまわりの科学」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・担当教員見直しのため、「環境と生物応答」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員4名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・担当教員見直しのため、「ボランティアを通して地域を知る」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員4名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「平和講座」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員4名」から「兼任・兼担当教員5名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「社会生活における情報活用術」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「日本国憲法」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「社会制度と経済活動」の配当年次を「2年③」から「2年①」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「経営情報と会計情報」の配当年次を「2年①」から「2年②」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「異文化理解の実践」の配当年次を「2年③」から「2年④」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「アジアにおける人の移動と日本」の配当年次を「2年①」から「2年④」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「医療現場の安全と安心」の配当年次を「2年①」から「2年②」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「工学から見た安全安心（エネルギーと資源）」の配当年次を「2年④」から「2年②」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「日本社会と社会」の配当年次を「2年①」から「2年④」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「環境と社会」の配当年次を「2年④」から「2年③」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「薬類の多様性」の配当年次を「2年①」から「2年③」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「日本国憲法」の配当年次を「1年①②④」から「1年①②③④」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「海外English Camp(A)」の配当年次を「1年前」から「1年②」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「海外English Camp(B)」の配当年次を「1年後」から「1年④」に変更。

【令和4年度】

- ・科目の教育体制見直しのため、「初年次セミナー」の専任教員の配置を「教授10名、准教授13名」から「教授9名、准教授11名」に変更。
- ・教養教育課程の見直しのため、「スポーツ演習」、「English for Specific Purposes (A)」、「English for Specific Purposes (B)」、「倫理とコンプライアンス」、「Development Cooperation and Global Health」、「海外English Camp(A)」を廃止。
- ・教養教育課程の充実のため、教養モジュールⅠ科目の区分に「Japan's Foreign and National Security Policy」及び「Introduction to International Development」を開設。
- ・教養教育課程の充実のため、「モジュール科目」の「全学モジュールⅡ科目」の区分を廃止し、「教養モジュールⅡ科目」の区分を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「国際政治経済学」、「社会理論入門」、「倫理学入門」、「経済から見る世界と日本」、「行動分析学実践」、「大学での学びを共に創る」、「九州学」、「Sociology of Japanese Society」、「キャリア開発Ⅱ「プレゼンテーション基礎」、「産学連携プロジェクト」、「不登校と多様な学びを考える」を新規開設。
- ・教養教育課程の充実のため、「キャリア実践」を「キャリア交流」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「プラナタリーヘルス入門」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員13名」から「教授1名、兼任・兼担当教員13名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「総合英語Ⅰ」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員3名」から「兼任・兼担当教員2名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「総合英語Ⅱ」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員3名」から「兼任・兼担当教員1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「中国語Ⅲ」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「中国語Ⅳ」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「ヒトの生物学」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員4名」から「兼任・兼担当教員6名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「Globalization and Health in Nagasaki/Japan」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員1名」から「兼任・兼担当教員4名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「今と昔の長崎に遊ぶ」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員14名」から「兼任・兼担当教員15名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「異文化理解の実践」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員3名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「日本語と級Ⅱ」の担当教員の配置を「兼任・兼担当教員2名」から「兼任・兼担当教員1名」に変更。
- ・担当教員退職のため、「情報理論」の専任教員の配置を「教授1名、准教授1名」から「兼任・兼担当教員1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「コンベラ」の専任教員の配置を「教授1名」から「准教授1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「オペレーティングシステムⅠ」の専任教員の配置を「教授1名」から「准教授1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「オペレーティングシステムⅡ」の専任教員の配置を「教授1名」から「准教授1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「音響音声学」の専任教員の配置を「助教1名」から「兼任・兼担当教員1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「情報メディア論」の専任教員の配置を「准教授1名」から「准教授1名、兼任・兼担当教員1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「実社会課題解決プロジェクトA」の専任教員の配置を「准教授1名、助教1名」から「教授1名、助教1名、助教1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「実社会課題解決プロジェクトB」の専任教員の配置を「准教授1名、助教1名」から「教授1名、助教1名、助教1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「実社会課題解決プロジェクトC」の専任教員の配置を「准教授1名、助教1名」から「教授1名、助教1名、助教1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「実社会課題解決プロジェクトD」の専任教員の配置を「准教授1名、助教1名」から「教授1名、助教1名、助教1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「プログラミング演習」の専任教員の配置を「助教1名」から「准教授1名」に変更。
- ・科目の教育体制見直しのため、「情報工学実験Ⅲ」の専任教員の配置を「准教授2名、助教1名」から「准教授2名、兼任・兼担当教員1名」に変更。
- ・専門教育科目課程の見直しのため、「組み込みシステム」の開講学期を3クォーターから4クォーターに変更。

【令和5年度】

- ・教養教育課程の充実のため、教養モジュールⅠの科目として「日本のことばの多様性」「対人関係の社会学」及び「企画を通してコミュニケーションを考える」を開設
- ・教養教育課程の充実のため、教養モジュールⅡの科目として「Introduction to Japanese Culture and History」を開設
- ・教養教育課程の充実のため、選択科目の科目として「文化人類学入門」、「歴史学」、「音楽理論」、「今と未来の図書館に遊ぶ」、「インド入門」、「グローバル化時代への備え」、「九州学Ⅱ」、「Introduction to Nagasaki Studies- The Influence of Catholicism on Nagasaki's Urban Development」、「Lessons and Learning from Japan's Historical Efforts for Parasitic Disease Control」、「Radiation & Health」を開設
- ・科目名称適正化のため、「Sport Communication and Coaching in Touch Rugby」の科目名称を「Practical Communication in Touch Rugby」に変更
- ・科目名称適正化のため、「プログラミング入門」の科目名称を「AIプログラミング入門」に変更
- ・科目名称適正化のため、「情報通信とコンピュータネットワークのしくみ」の科目名称を「情報通信とコンピュータネットワーク」に変更
- ・科目名称適正化のため、「アントレプレナーシップ入門」の科目名称を「アントレ実践入門(Ⅰ)課題発見・システム思考入門」に変更
- ・科目名称適正化のため、「アイデア創出・デザイン思考入門」の科目名称を「アントレ実践入門(Ⅱ)アイデア創出・デザイン思考入門」に変更
- ・科目名称適正化のため、「事業創造・スタートアップ入門」の科目名称を「アントレ実践入門(Ⅲ)事業創造・スタートアップ入門」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「初年次セミナー」の担当教員配置を「教授9人、准教授11人」から「教授10人、准教授12人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「情報基礎」の担当教員配置を「教授1人」から「准教授1人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「データサイエンス概論」の担当教員配置を「准教授1人」から「助教1人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「統計学概論」の担当教員配置を「准教授1人」から「助教1人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「フナネタリーヘルス入門」の担当教員配置を「教授1人、兼任・兼担当教員13人」から「教授1人、兼任・兼担当教員12人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「英語コミュニケーションⅠ」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員3人」から「兼任・兼担当教員2人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「英語コミュニケーションⅡ」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員2人」から「兼任・兼担当教員3人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「ドイツ語Ⅰ」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員1人」から「兼任・兼担当教員2人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員1人」から「兼任・兼担当教員2人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「社会とマスメディア」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員1人」から「兼任・兼担当教員2人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「病気の仕組み」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員4人」から「兼任・兼担当教員9人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「身のまわりの科学」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員2人」から「兼任・兼担当教員3人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「持続可能な社会づくり」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員4人」から「兼任・兼担当教員5人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「健康課題と健康増進」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員3人」から「兼任・兼担当教員4人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「食の科学」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員4人」から「兼任・兼担当教員5人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「構造物の世界」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員3人」から「兼任・兼担当教員4人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「海洋の生物と科学」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員3人」から「兼任・兼担当教員2人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「芸術と文化」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員1人」から「兼任・兼担当教員2人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「平和講座」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員6人」から「兼任・兼担当教員9人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「社会生活における情報活用術」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員3人」から「兼任・兼担当教員2人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「海外English Camp (B)」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員1人」から「兼任・兼担当教員3人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「リスク社会を読み解くための人文社会科学概論」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員1人」から「兼任・兼担当教員7人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「被ばくと社会」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員1人」から「兼任・兼担当教員2人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「クスリの科学」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員1人」から「兼任・兼担当教員9人」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「学生生活と健康」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員3人」から「兼任・兼担当教員4人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「ウイルスと進化」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員2人」から「兼任・兼担当教員1人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「自然災害とインフラ長寿命化」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員4人」から「兼任・兼担当教員3人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「重要な政府科学(触覚)を学ぶ」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員4人」から「兼任・兼担当教員8人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「先端医療・再生医療」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員5人」から「兼任・兼担当教員4人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「ダイバーシティ社会における課題とその解決」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員4人」から「兼任・兼担当教員3人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「コミュニケーション基礎実践」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員3人」から「兼任・兼担当教員2人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「日本語上級Ⅱa」の担当教員配置を「兼任・兼担当教員3人」から「兼任・兼担当教員2人」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「プログラミング演習Ⅰ」の専任教員の配置を「助教2名」から「教授1名、助教1名」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「情報理論」の専任教員の配置を「准教授1名、兼任・兼担当教員1名」から「准教授1名」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「情報メディア論」の専任教員の配置を「准教授1名、兼任・兼担当教員1名」から「准教授1名」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「プログラミング言語論」の専任教員の配置を「助教1名」から「教授1名」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「情報工学実験Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1名、助教1名」から「教授1名」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「情報工学実験Ⅱ」の専任教員の配置を「准教授2名、兼任・兼担当教員1名」から「准教授3名」に変更
- ・科目の教育体制見直しのため、「音響音声学」の専任教員の配置を「兼任・兼担当教員1名」から「助教1名」に変更

- (注) ・ 2(1)一①授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
32 科目	239 科目	0 科目	271 科目	43 科目 [11]	224 科目 [△15]	0 科目 [-]	267 科目 [△4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	キャリア交流	2	1	一般	選択	教育課程の見直しのため。
2	現代社会を生きる	2	1	一般	選択	担当教員の退職のため。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

当該科目は選択科目であり、毎年開講科目の変更がある。これらの科目以外にも選択科目は多数開講されているうえに新規開講科目も多数あることから、廃止としても学生への影響はない。全学生に対して掲示板により周知を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{2}{271} = \boxed{0.73} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考	
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	229 借用面積106㎡	
	校 舎 敷 地	263,697 ㎡ 270,399 ㎡ 272,093 ㎡ 270,806 ㎡ 274,716 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	263,697 ㎡ 270,399 ㎡ 272,093 ㎡ 270,806 ㎡ 274,716 ㎡		
	運動場用地	104,802 ㎡ 110,819 ㎡ 112,106 ㎡ 101,030 ㎡	0 ㎡ 12,748 ㎡	0 ㎡	104,802 ㎡ 110,819 ㎡ 112,106 ㎡ 101,030 ㎡		
	小 計	368,499 ㎡ 375,201 ㎡ 382,912 ㎡ 375,746 ㎡	0 ㎡ 12,748 ㎡	0 ㎡	368,499 ㎡ 375,201 ㎡ 382,912 ㎡ 375,746 ㎡		
	そ の 他	294,390 ㎡ 287,688 ㎡ 279,977 ㎡ 167,053 ㎡	0 ㎡ 107,538 ㎡	0 ㎡	294,390 ㎡ 287,688 ㎡ 279,977 ㎡ 167,053 ㎡		
	合 計	662,889 ㎡ 542,799 ㎡	0 ㎡ 120,286 ㎡	0 ㎡	662,889 ㎡ 663,085 ㎡		
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	坂本1団地の高度感染症研究センター、文教町2団地の国際交流宿舎を新営することに伴う附属研究所敷地と寄宿舍敷地への区分の変更。 (5) 坂本2団地の管理棟、文教町2団地の薬園聖交流会館を新営することに伴う校舎敷地と運動場用地の区分の変更。(4) 坂本1団地の運動場用地の一部に校舎（研究棟）を新営することに伴う校舎敷地と運動場用地の区分の変更。(3) 文教町2団地の南側の駐車場整備等による変動及び九州地区国立大学島原共同研修センター閉所に伴う共用区分から専用区分への変更。(2)		
	189,861 ㎡ 185,469 ㎡ 187,993 ㎡ 193,463 ㎡ 182,273 ㎡ (193,463㎡)	0 ㎡	0 ㎡	189,861 ㎡ 185,469 ㎡ 187,993 ㎡ 193,463 ㎡ 182,273 ㎡ (193,463㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 校舎改修や組織変更等に伴い、建物内の区分の変更があったため。(5) 校舎改修や組織変更等に伴い、建物内の区分の変更があったため。(4) 校舎改修や組織変更等に伴い、建物内の区分の変更があったため。(3) 歯学部本館改修、工学部2号館改修、教育学部本館改修(情報データ科学部)に伴い建物内の区分の変更があったため。(2)	
	107 室 109 室 110 室 114 室 100 室	219 室 226 室 223 室 220 室 243 室	524 室 534 室 482 室 499 室 487 室	19 室 20 室 25 室 26 室 (補助職員 3人)	5 室 6 室 (補助職員 1人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		専任教員数に変更があったため(4) 専任教員数に変更があったため(3)	
	情報データ科学部 情報データ科学科			29 30 26 室			
(5)	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数 【図書、学術雑誌、視聴覚資料】 令和5年5月1日現在の数値に変更(5) 令和4年5月1日現在の数値に変更(4) 令和3年5月1日現在の数値に変更(3) 令和2年5月1日現在の数値に変更(2) 【機械・器具】 新規取得による増加(5) 新規取得による増加(4) 新規取得による増加(3) 新規取得による増加(2) 76 78 【標本】 除却による減少(5) (76) (←78)
	冊	種	種	点	点	点	
	情報データ科学部 情報データ科学科	992,000 [289,000] 992,000 [290,000] 1,024,000 [295,000] 1,035,000 [298,000] 1,057,000 [307,000]	24,900 [7,300] 24,700 [7,200] 24,900 [7,300] 25,100 [7,400] 25,500 [7,600]	23,300 [22,000] 23,400 [22,000] 27,000 [25,300] 27,800 [26,000] 9,700 [8,900]	5,910 6,010 6,120 6,420 7,190	17,427 16,836 15,417 13,825 13,075	
		(989,000 [289,000]) (987,000 [289,000]) (1,015,000 [293,000]) (1,027,000 [297,000]) (1,036,000 [301,000])	24,900 [7,300] (24,700 [7,200]) (24,900 [7,300]) (25,000 [7,400]) (25,100 [7,400])	23,300 [22,000] (22,400 [21,000]) (21,600 [20,200]) (21,800 [20,500]) (12,900 [11,900])	(5,830) (5,820) (5,780) (6,060) (6,780)	(17,427) (16,836) (15,417) (13,825) (13,075)	
	計	992,000 [289,000] 992,000 [290,000] 1,024,000 [295,000] 1,035,000 [298,000] 1,057,000 [307,000]	24,900 [7,300] 24,700 [7,200] 24,900 [7,300] 25,100 [7,400] 25,500 [7,600]	23,300 [22,000] 23,400 [22,000] 27,000 [25,300] 27,800 [26,000] 9,700 [8,900]	5,910 6,010 6,120 6,420 7,190	17,427 16,836 15,417 13,825 13,075	
		(989,000 [289,000]) (987,000 [289,000]) (1,015,000 [293,000]) (1,027,000 [297,000]) (1,036,000 [301,000])	24,900 [7,300] (24,700 [7,200]) (24,900 [7,300]) (25,000 [7,400]) (25,100 [7,400])	23,300 [22,000] (22,400 [21,000]) (21,600 [20,200]) (21,800 [20,500]) (12,900 [11,900])	(5,830) (5,820) (5,780) (6,060) (6,780)	(17,427) (16,836) (15,417) (13,825) (13,075)	

(6) 図 書 館		面 積		観 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 令和5年5月1日現在の数値に変更 (5) 令和3年5月1日現在の数値に変更 (3) 令和2年5月1日現在の数値に変更 (2)	
		10,758 m ² 10,735 m²		1,326 1,359 1,307 1,316		959,527 969,639 964,055			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体
		12,541m ²		弓道場、テニスコート、ハンドボールコート、プール等					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教 員 1 人 当 り 研 究 費 等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	長崎大学										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	0	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考					
多文化社会学部 多文化社会学科	4	100	-	400	学士(多文化社会学)	1.01	-	1.13	1.02	-	平成26	長崎市文教町1-14						
教育学部 学校教育教員養成課程	4	180	-	720	学士(教育学)	1.00	-	1.03	1.00	-	平成10	長崎市文教町1-14						
経済学部 経済総合学科	4	295	3年次 15	1,300	学士(経済学)	1.00	-	1.07	1.01	-	平成9	長崎市片淵4-2-1	令和5年4月 定員変更(△30)					
医学部 医学科 保健学科	6 4	115 116	2年次 5 10	740 454	学士(医学) 学士(看護学) 学士(保健学)	1.00 1.00	- -	1.04 0.98	1.00 -	令和5 -	昭和24 平成13	長崎市坂本1-12-4 長崎市坂本1-7-1	令和5年4月 定員変更(10)					
歯学部 歯学科	6	50	-	300	学士(歯学)	1.00	-	1.01	0.98	-	昭和54	長崎市坂本1-7-1						
薬学部 薬学科 薬科学科	6 4	40 40	- -	240 160	学士(薬学) 学士(薬科学)	1.04 1.03	- -	1.03 1.04	1.00 0.99	- -	平成18 昭和61	長崎市文教町1-14 同上						
情報データ科学部 情報データ科学科	4	120	-	450	学士(情報データ科学)	1.03	-	1.03	-	令和5	令和2	長崎市文教町1-14	令和5年4月 定員変更(10)					
工学部 工学科	4	330	-	1,320	学士(工学)	1.00	-	1.05	1.00	-	平成23	長崎市文教町1-14						
環境科学部 環境科学科	4	130	3年次 5	530	学士(環境科学)	1.03	-	1.06	1.03	-	平成9	長崎市文教町1-14						

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又は 称号	平均入学 定員超過率	平均入学 定員超過率 (控除後)	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備 考
水産学部	年	人	年次 人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度		
水産学科	4	120	-	450	学士(水産学)	1.04	-	1.06	1.02	-	昭和48	長崎市文教町1-14	令和5年4月 定員変更 (10)
大学全体	-	1636	35	7064									

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
 (様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。)
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
 なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合は、「-」としてください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<情報データ科学部 情報データ科学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	西井 龍映 博士(理学) <令和2年4月> 初年次セミナー 微分積分Ⅰ 数値・データサイエンス 確率・統計 数理統計学 卒業研究	専	教授	西井 龍映 博士(理学) <令和2年4月> 初年次セミナー 微分積分Ⅰ 数値・データサイエンス 確率・統計 数理統計学 卒業研究	専	教授	西井 龍映 博士(理学) <令和2年4月> 初年次セミナー 微分積分Ⅰ 数値・データサイエンス 多変量解析 数理統計学 卒業研究	専	教授	西井 龍映 博士(理学) <令和2年4月> 初年次セミナー 微分積分Ⅰ 数値・データサイエンス 多変量解析 数理統計学 卒業研究	専	教授	西井 龍映 博士(理学) <令和2年4月> 初年次セミナー 微分積分Ⅰ 数値・データサイエンス 多変量解析 数理統計学 卒業研究
専	教授	植木 優夫 博士(環境学) <令和2年4月> 初年次セミナー 多変量解析 医療・生命情報学Ⅱ 卒業研究	専	教授	植木 優夫 博士(環境学) <令和2年4月> 初年次セミナー 多変量解析 医療・生命情報学Ⅱ 卒業研究	専	教授	植木 優夫 博士(環境学) <令和2年4月> 初年次セミナー 確率・統計 医療・生命情報学Ⅱ 卒業研究	専	教授	植木 優夫 博士(環境学) <令和2年4月> 初年次セミナー 確率・統計 医療・生命情報学Ⅱ 卒業研究	専	教授	植木 優夫 博士(環境学) <令和2年4月> 初年次セミナー 確率・統計 医療・生命情報学Ⅱ 卒業研究
専	教授	尾崎 友哉 博士(情報学) <令和2年4月> 初年次セミナー コンピュータ入門 データ構造とアルゴリズム プログラミング演習Ⅲ 卒業研究	専	教授	尾崎 友哉 博士(情報学) <令和2年4月> 初年次セミナー コンピュータ入門 データ構造とアルゴリズム プログラミング演習Ⅲ 卒業研究	専	教授	尾崎 友哉 博士(情報学) <令和2年4月> 初年次セミナー コンピュータ入門 データ構造とアルゴリズム プログラミング演習Ⅲ 卒業研究	専	教授	尾崎 友哉 博士(情報学) <令和2年4月> 初年次セミナー コンピュータ入門 データ構造とアルゴリズム プログラミング演習Ⅲ 卒業研究	専	教授	尾崎 友哉 博士(情報学) <令和2年4月> 初年次セミナー コンピュータ入門 データ構造とアルゴリズム プログラミング演習Ⅲ 卒業研究
専	教授	金谷 一朗 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー デザイン情報学Ⅰ デザイン情報学Ⅱ 卒業研究	専	教授	金谷 一朗 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー デザイン情報学Ⅰ デザイン情報学Ⅱ 卒業研究	専	教授	金谷 一朗 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー 情報基礎 デザイン情報学Ⅰ デザイン情報学Ⅱ 卒業研究	専	教授	金谷 一朗 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー 情報基礎 デザイン情報学Ⅰ デザイン情報学Ⅱ 卒業研究	専	教授	金谷 一朗 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー デザイン情報学Ⅰ デザイン情報学Ⅱ プログラミング言語論 卒業研究
専	教授	喜安 千弥 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー マシビジョン 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅳ プロジェクト研究 デジタル信号処理Ⅰ デジタル信号処理Ⅱ 制御工学 卒業研究	専	教授	喜安 千弥 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー マシビジョン 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅳ プロジェクト研究 デジタル信号処理Ⅰ デジタル信号処理Ⅱ 制御工学 卒業研究	専	教授	喜安 千弥 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー マシビジョン 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅳ プロジェクト研究 デジタル信号処理Ⅰ デジタル信号処理Ⅱ 制御工学 卒業研究	専	教授	喜安 千弥 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー マシビジョン 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅳ プロジェクト研究 デジタル信号処理Ⅰ デジタル信号処理Ⅱ 制御工学 卒業研究	専	教授	喜安 千弥 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー マシビジョン 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅳ プロジェクト研究 デジタル信号処理Ⅰ デジタル信号処理Ⅱ 制御工学 卒業研究
専	教授	小林 透 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー ソフトウェア工学 並列分散処理 情報工学実験Ⅰ 卒業研究	専	教授	小林 透 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー ソフトウェア工学 並列分散処理 情報工学実験Ⅰ 卒業研究	専	教授	小林 透 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー ソフトウェア工学 並列分散処理 情報工学実験Ⅰ 卒業研究	専	教授	小林 透 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー ソフトウェア工学 並列分散処理 情報工学実験Ⅰ 卒業研究	専	教授	小林 透 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー ソフトウェア工学 並列分散処理 情報工学実験Ⅰ 卒業研究
専	教授	柴田 裕一郎 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー 暮らしの中の情報科学 コンパイル オペレーティングシステムⅠ オペレーティングシステムⅡ 論理回路 コンピュータアーキテクチャⅠ コンピュータアーキテクチャⅡ 情報工学実験Ⅱ 情報工学実験Ⅳ 卒業研究	専	教授	柴田 裕一郎 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー 暮らしの中の情報科学 コンパイル オペレーティングシステムⅠ オペレーティングシステムⅡ 論理回路 コンピュータアーキテクチャⅠ コンピュータアーキテクチャⅡ 情報工学実験Ⅱ 情報工学実験Ⅳ 卒業研究	専	教授	柴田 裕一郎 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー コンパイル オペレーティングシステムⅠ オペレーティングシステムⅡ 論理回路 コンピュータアーキテクチャⅠ コンピュータアーキテクチャⅡ 情報工学実験Ⅱ 情報工学実験Ⅳ 卒業研究	専	教授	柴田 裕一郎 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー 論理回路 コンピュータアーキテクチャⅠ コンピュータアーキテクチャⅡ 情報工学実験Ⅱ 情報工学実験Ⅳ 卒業研究	専	教授	柴田 裕一郎 博士(工学) <令和2年4月> 初年次セミナー 論理回路 コンピュータアーキテクチャⅠ コンピュータアーキテクチャⅡ 情報工学実験Ⅱ 情報工学実験Ⅳ プログラミング演習Ⅰ 卒業研究
専	教授	高田 英明 博士(国際情報通信学) <令和2年4月> 初年次セミナー 情報ネットワークⅠ 情報ネットワークⅡ HCI 卒業研究	専	教授	高田 英明 博士(国際情報通信学) <令和2年4月> 初年次セミナー 情報ネットワークⅠ 情報ネットワークⅡ HCI 卒業研究	専	教授	高田 英明 博士(国際情報通信学) <令和2年4月> 初年次セミナー 情報ネットワークⅠ 情報ネットワークⅡ HCI 卒業研究	専	教授	高田 英明 博士(国際情報通信学) <令和2年4月> 初年次セミナー 情報ネットワークⅠ 情報ネットワークⅡ HCI プロジェクト研究 卒業研究	専	教授	高田 英明 博士(国際情報通信学) <令和2年4月> 初年次セミナー 情報基礎 情報ネットワークⅠ 情報ネットワークⅡ HCI プロジェクト研究 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	全 炳徳 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	教授	全 炳徳 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	教授	全 炳徳 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	教授	全 炳徳 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	教授	全 炳徳 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		初年次セミナー 探索的記述統計 基礎データ分析演習 社会・観光情報学Ⅱ 卒業研究			初年次セミナー 探索的記述統計 基礎データ分析演習 社会・観光情報学Ⅱ 卒業研究			今と昔の長崎に遊ぶ 初年次セミナー 探索的記述統計 基礎データ分析演習 社会・観光情報学Ⅱ 卒業研究			今と昔の長崎に遊ぶ 初年次セミナー 探索的記述統計 基礎データ分析演習 社会・観光情報学Ⅱ 卒業研究			今と昔の長崎に遊ぶ 初年次セミナー 探索的記述統計 基礎データ分析演習 社会・観光情報学Ⅱ 卒業研究
専	教授	松永 昭一 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	教授	松永 昭一 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	教授	松永 昭一 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任 講師		松永 昭一 博士（工学） 〈令和2年4月〉			
		初年次セミナー プログラミング演習Ⅰ 情報理論			初年次セミナー プログラミング演習Ⅰ 情報理論			プログラミング演習Ⅰ 情報理論			情報工学実験Ⅲ 情報理論 書書き学Ⅰ			
専	教授	持田 恵一 博士（理学） 〈令和3年4月〉	専	教授	持田 恵一 博士（理学） 〈令和3年4月〉	専	教授	持田 恵一 博士（理学） 〈令和3年4月〉	専	教授	持田 恵一 博士（理学） 〈令和3年4月〉	専	教授	持田 恵一 博士（理学） 〈令和3年4月〉
		初年次セミナー 医療・生命情報学Ⅰ 医療・生命情報学Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー 医療・生命情報学Ⅰ 医療・生命情報学Ⅲ 卒業研究			ブラネタリーヘルス入門 初年次セミナー 医療・生命情報学Ⅰ 医療・生命情報学Ⅲ 卒業研究			ブラネタリーヘルス入門 初年次セミナー 医療・生命情報学Ⅰ 医療・生命情報学Ⅲ 卒業研究			ブラネタリーヘルス入門 初年次セミナー 医療・生命情報学Ⅰ 医療・生命情報学Ⅲ 卒業研究
専	准教授	一藤 裕 博士（情報科学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	一藤 裕 博士（情報科学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	一藤 裕 博士（情報科学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	一藤 裕 博士（情報科学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	一藤 裕 博士（情報科学） 〈令和2年4月〉
		初年次セミナー 社会生活における情報活用術 社会・観光情報学Ⅰ 卒業研究			社会生活における情報活用術 社会・観光情報学Ⅰ 卒業研究			初年次セミナー 社会・観光情報学Ⅰ 卒業研究			初年次セミナー 社会・観光情報学Ⅰ 卒業研究			初年次セミナー 情報基礎 社会・観光情報学Ⅰ 卒業研究
専	准教授	梅津 佑太 博士（機能数理学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	梅津 佑太 博士（機能数理学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	梅津 佑太 博士（機能数理学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	梅津 佑太 博士（機能数理学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	梅津 佑太 博士（機能数理学） 〈令和2年4月〉
		初年次セミナー 人工知能 情報統計学 応用データ分析演習 卒業研究			初年次セミナー 人工知能 情報統計学 応用データ分析演習 卒業研究			初年次セミナー 人工知能 情報統計学 応用データ分析演習 卒業研究			初年次セミナー 人工知能 情報統計学 応用データ分析演習 卒業研究			初年次セミナー 人工知能 情報統計学 応用データ分析演習 卒業研究
専	准教授	神山 剛 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	神山 剛 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	神山 剛 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	神山 剛 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	神山 剛 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		初年次セミナー ビッグデータ分析 ビッグデータ分析演習 データベース 卒業研究			初年次セミナー ビッグデータ分析 ビッグデータ分析演習 データベース 卒業研究			初年次セミナー ビッグデータ分析 ビッグデータ分析演習 データベース 卒業研究			初年次セミナー ビッグデータ分析 ビッグデータ分析演習 データベース 卒業研究			初年次セミナー ビッグデータ分析 ビッグデータ分析演習 データベース 卒業研究
専	准教授	酒井 智弥 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	酒井 智弥 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	酒井 智弥 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	酒井 智弥 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	酒井 智弥 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		初年次セミナー オートマソンと言語理論 パターン認識と機械学習 パターン認識と機械学習演習 情報工学実験Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー オートマソンと言語理論 パターン認識と機械学習 パターン認識と機械学習演習 情報工学実験Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー オートマソンと言語理論 パターン認識と機械学習 パターン認識と機械学習演習 情報工学実験Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー パターン認識と機械学習 パターン認識と機械学習演習 情報工学実験Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー パターン認識と機械学習 パターン認識と機械学習演習 情報工学実験Ⅲ 卒業研究
専	准教授	瀬戸崎 典夫 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	瀬戸崎 典夫 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	瀬戸崎 典夫 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	瀬戸崎 典夫 博士（工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	瀬戸崎 典夫 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		初年次セミナー 暮らしと科学 情報メディア論 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD 卒業研究			初年次セミナー 暮らしと科学 情報メディア論 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD 卒業研究			初年次セミナー 情報メディア論 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD 卒業研究			情報メディア論 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD 卒業研究			情報メディア論 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD 卒業研究
専	准教授	高橋 将宜 博士（理工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	高橋 将宜 博士（理工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	高橋 将宜 博士（理工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	高橋 将宜 博士（理工学） 〈令和2年4月〉	専	准教授	高橋 将宜 博士（理工学） 〈令和2年4月〉
		初年次セミナー 技術英語Ⅰ 技術英語Ⅱ ベイズ統計学 社会・観光情報学Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー 技術英語Ⅰ 技術英語Ⅱ ベイズ統計学 社会・観光情報学Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー データサイエンス概論 統計学概論 技術英語Ⅰ 技術英語Ⅱ ベイズ統計学 社会・観光情報学Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー データサイエンス概論 統計学概論 技術英語Ⅰ 技術英語Ⅱ ベイズ統計学 社会・観光情報学Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー 技術英語Ⅰ 技術英語Ⅱ ベイズ統計学 社会・観光情報学Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	原澤 隆一 博士(理学) <令和2年4月>	専	准教授	原澤 隆一 博士(理学) <令和2年4月>	専	准教授	原澤 隆一 博士(理学) <令和2年4月>	専	准教授	原澤 隆一 博士(理学) <令和2年4月>
		初年次セミナー 組合せから生じる数理学 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 情報基礎数学 情報数学Ⅲ 情報数学Ⅳ 情報セキュリティⅢ 卒業研究			組合せから生じる数理学 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 情報基礎数学 情報数学Ⅲ 情報数学Ⅳ 情報セキュリティⅢ 卒業研究			初年次セミナー 数理学とその応用 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 情報基礎数学 情報数学Ⅲ 情報数学Ⅳ 情報セキュリティⅢ 卒業研究			初年次セミナー 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 情報基礎数学 情報数学Ⅲ 情報数学Ⅳ 情報セキュリティⅢ 卒業研究
専	准教授	藤村 誠 博士(工学) <令和2年4月>	専	准教授	藤村 誠 博士(工学) <令和2年4月>	専	准教授	藤村 誠 博士(工学) <令和2年4月>	専	准教授	藤村 誠 博士(工学) <令和2年4月>
		初年次セミナー 暮らしの中の情報科学 情報理論 画像処理 情報工学実験Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー 暮らしの中の情報科学 情報理論 画像処理 情報工学実験Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー 情報理論 画像処理 情報工学実験Ⅲ 卒業研究			初年次セミナー 情報理論 画像処理 情報工学実験Ⅲ 卒業研究
専	准教授	宮島 洋文 博士(工学) <令和2年4月>	専	准教授	宮島 洋文 博士(工学) <令和2年4月>	専	准教授	宮島 洋文 博士(工学) <令和2年4月>	専	准教授	宮島 洋文 博士(工学) <令和2年4月>
		初年次セミナー 微分積分Ⅲ グラフ理論と最適化 認知システム論A 認知システム論B 卒業研究			初年次セミナー 微分積分Ⅲ グラフ理論と最適化 認知システム論A 認知システム論B 卒業研究			初年次セミナー 微分積分Ⅲ グラフ理論と最適化 認知システム論A 認知システム論B 卒業研究			初年次セミナー 微分積分Ⅲ グラフ理論と最適化 認知システム論A 認知システム論B 卒業研究
専	助教	荒井 研一 博士(工学) <令和2年4月>	専	助教	荒井 研一 博士(工学) <令和2年4月>	専	助教	荒井 研一 博士(工学) <令和2年4月>	専	助教	荒井 研一 博士(工学) <令和2年4月>
		情報科学技術 情報セキュリティⅠ 情報セキュリティⅡ			初年次セミナー 情報数学Ⅰ 情報数学Ⅱ 情報科学技術 情報セキュリティⅠ 情報セキュリティⅡ 卒業研究			初年次セミナー 情報数学Ⅰ 情報数学Ⅱ 情報科学技術 情報セキュリティⅠ 情報セキュリティⅡ 卒業研究			初年次セミナー 情報数学Ⅰ 情報数学Ⅱ 情報科学技術 情報セキュリティⅠ 情報セキュリティⅡ 卒業研究
			専	准教授	伊藤 宗平 博士(工学) <令和2年4月>	専	准教授	伊藤 宗平 博士(工学) <令和2年4月>	専	准教授	伊藤 宗平 博士(工学) <令和2年4月>
					初年次セミナー 卒業研究			初年次セミナー 卒業研究			初年次セミナー 卒業研究
			専	准教授	鈴木 郁美 博士(工学) <令和2年4月>	専	准教授	鈴木 郁美 博士(工学) <令和2年4月>			
					初年次セミナー 卒業研究			初年次セミナー グラフ理論と最適化 卒業研究			
								宮本 道子 博士(経営学) <令和4年5月>		教授	宮本 道子 博士(経営学) <令和4年5月>
								技術英語Ⅱ 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD 卒業研究			初年次セミナー 技術英語Ⅲ 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD 卒業研究
			専	准教授	松本 拡高 博士(理学) <令和2年4月>	専	准教授	松本 拡高 博士(理学) <令和2年4月>	専	准教授	松本 拡高 博士(理学) <令和2年4月>
					初年次セミナー 卒業研究			初年次セミナー 卒業研究			初年次セミナー 情報工学実験Ⅲ 卒業研究
専	助教	北村 史 修士(人間科学) <令和2年4月>	専	助教	北村 史 修士(人間科学) <令和2年4月>	専	助教	北村 史 修士(人間科学) <令和2年4月>	専	助教	北村 史 修士(人間科学) <令和2年4月>
		芸術活動と社会 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD			情報基礎 芸術活動と社会 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD			芸術活動と社会 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD			芸術活動と社会 実社会課題解決プロジェクトA 実社会課題解決プロジェクトB 実社会課題解決プロジェクトC 実社会課題解決プロジェクトD

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	園田 光太郎 博士(情報科学) <令和2年4月>	専	助教	園田 光太郎 博士(情報科学) <令和2年4月>	専	助教	園田 光太郎 博士(情報科学) <令和2年4月>	専	助教	園田 光太郎 博士(情報科学) <令和2年4月>
		プログラミング概論 プログラミング演習Ⅱ 音響音声工学 情報工学実験Ⅲ			プログラミング概論 プログラミング演習Ⅱ 音響音声工学 情報工学実験Ⅲ			プログラミング概論 プログラミング演習Ⅱ			プログラミング概論 プログラミング演習Ⅱ 音響音声工学
専	助教	高田 寛之 博士(理学) <令和2年4月>	専	助教	高田 寛之 博士(理学) <令和2年4月>	専	助教	高田 寛之 博士(理学) <令和2年4月>			
		プログラミング言語論 プログラミング演習Ⅳ 情報工学実験Ⅰ			プログラミング言語論 プログラミング演習Ⅳ 情報工学実験Ⅰ			プログラミング言語論 プログラミング演習Ⅳ 情報工学実験Ⅰ			
専	助教	眞邊 泰斗 修士(工学) <令和3年4月>	専	助教	眞邊 泰斗 修士(工学) <令和3年4月>	専	助教	眞邊 泰斗 修士(工学) <令和3年4月>	専	助教	眞邊 泰斗 修士(工学) <令和3年4月>
		プログラミング演習Ⅰ 組み込みシステム			プログラミング演習Ⅰ 組み込みシステム			プログラミング演習Ⅰ 組み込みシステム			プログラミング演習Ⅰ 組み込みシステム
専	助教	山口 尚哉 博士(数理学) <令和2年4月>									
		微分積分学Ⅰ 情報数学Ⅰ 情報数学Ⅱ									
専	助教		専	助教	加葉田 雄太郎 博士(理学) <令和2年6月>	専	助教	加葉田 雄太郎 博士(理学) <令和2年6月>	専	助教	加葉田 雄太郎 博士(理学) <令和2年6月>
					微分積分学Ⅱ			微分積分学Ⅱ			微分積分学Ⅱ
専	助教					専	助教	Muthu Subash Kavitha 博士(工学) <令和3年4月>	専	助教	Muthu Subash Kavitha 博士(工学) <令和3年4月>
								技術英語Ⅳ			データサイエンス概論 統計学概論 技術英語Ⅳ
専	助教								専	助教	武田 晋太 (24) 修士(工学) <令和5年4月>
兼任	教授	赤石 孝次 経済学修士 <令和2年4月>	兼任	教授	赤石 孝次 経済学修士 <令和2年4月>						
		現代経済と企業活動d(社会制度と経済活動)			現代経済と企業活動d(社会制度と経済活動)						
兼任	教授	天野 雅男 博士(理学) <令和2年4月>	兼任	教授	天野 雅男 博士(理学) <令和2年4月>	兼任	教授	天野 雅男 博士(理学) <令和2年4月>	兼任	教授	天野 雅男 博士(理学) <令和2年4月>
		生物から見た水産業			生物から見た水産業			生物から見た水産業			生物から見た水産業
					食の安全と持続的な海洋食料資源の利用(生物から見た水産業) 生命・自然科学科目(生物から見た水産業)			生物から見た水産業			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
兼任 教授		鮎瀬 卓郎 歯学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	鮎瀬 卓郎 歯学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	鮎瀬 卓郎 歯学博士 〈令和2年4月〉				
		口腔から始まる健康		口腔から始まる健康		口腔から始まる健康				
兼任 教授		荒川 修 農学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	荒川 修 農学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	荒川 修 農学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	荒川 修 農学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	荒川 修 農学博士 〈令和2年4月〉
		海洋環境と化学物質		海洋環境と化学物質		海洋環境と化学物質		海洋環境と化学物質		海洋環境と化学物質
兼任 教授		有賀 純 医学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	有賀 純 医学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	有賀 純 医学博士 〈令和2年4月〉				
		脳の成り立ちと働き		脳の成り立ちと働き		脳の成り立ちと働き				
兼任 教授		池田 浩 教育学士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	池田 浩 教育学士 〈令和2年4月〉						
		社会と教育 教育社会・制度論 生徒・進路指導論		社会と教育 教育社会・制度論 生徒・進路指導論						
兼任 教授		池田 裕明 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	池田 裕明 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	池田 裕明 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	池田 裕明 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	池田 裕明 博士（医学） 〈令和2年4月〉
		エビジェネティクスと免疫制御、がん免疫治療		エビジェネティクスと免疫制御、がん免疫治療		エビジェネティクスと免疫制御、がん免疫治療		ジェネティクスとエビジェネティクスの違い		ジェネティクスとエビジェネティクスの違い
兼任 教授		石橋 郁人 農学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	石橋 郁人 農学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	石橋 郁人 農学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	石橋 郁人 農学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	石橋 郁人 農学博士 〈令和2年4月〉
		海洋環境と化学物質		海洋環境と化学物質		海洋環境と化学物質		海洋環境と化学物質		海洋環境と化学物質
兼任 教授		石松 隆和 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	石松 隆和 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任 教授	石松 隆和 工学博士 〈令和2年4月〉				
		長崎地域学 キャリア交流		長崎地域学 キャリア交流		キャリア交流				
兼任 教授		石松 祐二 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	石松 祐二 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	石松 祐二 博士（医学） 〈令和2年4月〉				
		医療現場の安全と安心		医療現場の安全と安心		医療現場の安全と安心				
兼任 教授		板山 朋聡 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	板山 朋聡 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	板山 朋聡 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	板山 朋聡 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	板山 朋聡 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		水環境の安全と安心		水環境の安全と安心		水環境の安全と安心 水環境の保全技術と社会への貢献		水環境の保全技術と社会への貢献		水環境の保全技術と社会への貢献
兼任 教授		伊藤 敬 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	伊藤 敬 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任 教授	伊藤 敬 博士（医学） 〈令和2年4月〉				
		エビジェネティクス		エビジェネティクス		エビジェネティクス				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	井上 徹志 博士（理学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	井上 徹志 博士（理学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	井上 徹志 博士（理学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	井上 徹志 博士（理学） 〈令和2年4月〉
		海洋生物の遺伝子多様性			キャリア入門 海洋生物の遺伝子多様性			キャリア入門 海洋生物の遺伝子多様性			キャリア入門 海洋生物の遺伝子多様性
兼任	教授	井口 茂 (57) 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	井口 茂 (57) 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	井口 茂 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	井口 茂 博士（医学） 〈令和2年4月〉
		老いと健康 ボランティアを通して地域を知る			老いと健康 ボランティアを通して地域を知る 自分のキャリアを考える講座 ～ 男女共同参画とダイバーシティの視点から～ 医療現場の安全と安心 ダイバーシティ社会における課題とその解決			ボランティアを通して地域を知る ダイバーシティ社会における課題とその解決			ボランティアを通して地域を知る ダイバーシティ社会における課題とその解決
兼任	教授	今村 明 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	今村 明 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	今村 明 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	今村 明 博士（医学） 〈令和2年4月〉
		特別な支援を必要とする子どもの理解			特別な支援を必要とする子どもの理解			ジェネティクスとエビジェネティクスと私達の健康			ジェネティクスとエビジェネティクスと私達の健康
兼任	教授	岩永 竜一郎 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	岩永 竜一郎 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授		兼任	教授	
		特別な支援を必要とする子どもの理解			特別な支援を必要とする子どもの理解						
兼任	教授	植木 弘信 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	植木 弘信 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授		兼任	教授	
		暮らしの中の物理			暮らしの中の物理						
兼任	教授	江口 晋 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	江口 晋 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	江口 晋 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	江口 晋 博士（医学） 〈令和2年4月〉
		からだの中の反逆者・がん細胞との闘い			からだの中の反逆者・がん細胞との闘い			病気の仕組み 健康と病気の関			病気の仕組み
兼任	教授	大石 和代 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	大石 和代 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授		兼任	教授	
		健康科学 育児リテラシー入門 自分のキャリアを考える講座～ 男女共同参画とダイバシティの視点から～			育児リテラシー入門						
兼任	教授	大沢 一貴 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	大沢 一貴 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	大沢 一貴 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
		健康と医療の安全・安心			健康と医療の安全・安心			健康と医療の安全・安心			
兼任	教授	大橋 裕理 DEA (Lettres Modernes) (仏国) 〈令和2年4月〉	兼任	教授	大橋 裕理 DEA (Lettres Modernes) (仏国) 〈令和2年4月〉	兼任	教授	大橋 裕理 DEA (Lettres Modernes) (仏国) 〈令和2年4月〉	兼任	教授	大橋 裕理 DEA (Lettres Modernes) (仏国) 〈令和2年4月〉
		異文化比較：日本と欧米文化 フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 上級外国語（フランス語）			異文化比較：日本と欧米文化 フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 上級外国語（フランス語）			フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ			フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 異文化理解の実験
兼任	教授	小笠原 真司 教育学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	小笠原 真司 教育学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	小笠原 真司 教育学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
		総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ 長崎における異文化交流 English for Specific Purposes (B)			総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ 東京の長崎における異文化交流 English for Specific Purposes (B)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	岡田 二郎 博士（理学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	岡田 二郎 博士（理学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	岡田 二郎 博士（理学） 〈令和2年4月〉			
		環境と生物応答			環境と生物応答			人間活動と環境影響（環境と生物応答） 生命・自然科学科目（環境と生物応答）			
兼任	教授	岡田 裕正 経済学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	岡田 裕正 経済学修士 〈令和2年4月〉						
		企業行動と戦略			企業行動と戦略						
兼任	教授	長富 潔 薬学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	長富 潔 薬学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	長富 潔 薬学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	長富 潔 薬学博士 〈令和2年4月〉
		海洋生物資源の生化学			海洋生物資源の生化学			海洋生物資源の生化学			海洋生物資源の生化学
兼任	教授	折口 智樹 医学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	折口 智樹 医学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	折口 智樹 医学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	折口 智樹 医学博士 〈令和2年4月〉
		人の健康について			人の健康について			人の健康について			人の健康について
兼任	教授	梶本 ひろし 博士（理学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	梶本 ひろし 博士（理学） 〈令和2年4月〉						
		数と自然			数と自然						
兼任	教授	金高 賢悟 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	金高 賢悟 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	金高 賢悟 博士（医学） 〈令和2年4月〉			
		からだの中の反逆者・がん細胞との闘い			からだの中の反逆者・がん細胞との闘い			健康と病気の関			
兼任	教授	亀田 和彦 水産学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	亀田 和彦 水産学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	亀田 和彦 水産学博士 〈令和2年4月〉			
		人から見た水産業			人から見た水産業			人から見た水産業			
兼任	教授	河邊 玲 博士（水産科学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	河邊 玲 博士（水産科学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	河邊 玲 博士（水産科学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	河邊 玲 博士（水産科学） 〈令和2年4月〉
		生物から見た水産業			生物から見た水産業			食の安全と持続的な海洋食料資源の利用（生物から見た水産業） 生命・自然科学科目（生物から見た水産業）			生物から見た水産業
兼任	教授	河本 和明 博士（理学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	河本 和明 博士（理学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	河本 和明 博士（理学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	河本 和明 博士（理学） 〈令和2年4月〉
		地球温暖化を考える			地球温暖化を考える			地球温暖化を考える			地球温暖化を考える
兼任	教授	菊池 太郎 学士（経済学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	菊池 太郎 学士（経済学） 〈令和2年4月〉						
		Development Cooperation and Global Health			Development Cooperation and Global Health						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	菊池 英弘 法学士 <令和2年4月>	兼任	教授	菊池 英弘 法学士 <令和2年4月>	兼任	教授	菊池 英弘 法学士 <令和2年4月>	兼任	教授	菊池 英弘 法学士 <令和2年4月>	兼任	教授	菊池 英弘 法学士 <令和2年4月>
		環境政策を考える			環境政策を考える			法学入門			法学入門			法学入門
兼任	教授	小関 弘展 博士(医学) <令和2年4月>	兼任	教授	小関 弘展 博士(医学) <令和2年4月>									
		医療現場の安全と安心			医療現場の安全と安心									
兼任	教授	齋藤 俊行 博士(歯学) <令和2年4月>	兼任	教授	齋藤 俊行 博士(歯学) <令和2年4月>	兼任	教授	齋藤 俊行 博士(歯学) <令和2年4月>						
		食の科学			食の科学			食の科学						
兼任	教授	才本 明秀 博士(工学) <令和2年4月>	兼任	教授	才本 明秀 博士(工学) <令和2年4月>	兼任	教授	才本 明秀 博士(工学) <令和2年4月>	兼任	教授	才本 明秀 博士(工学) <令和2年4月>	兼任	教授	才本 明秀 博士(工学) <令和2年4月>
		Sport Communication and Coaching in Touch Rugby			Sport Communication and Coaching in Touch Rugby			暮らしの中の物理 Sport Communication and Coaching in Touch Rugby			暮らしの中の物理 Sport Communication and Coaching in Touch Rugby			暮らしの中の物理 Practical Communication in Touch Rugby
兼任	教授	坂口 大作 博士(工学) <令和2年4月>	兼任	教授	坂口 大作 博士(工学) <令和2年4月>	兼任	教授	坂口 大作 博士(工学) <令和2年4月>	兼任	教授	坂口 大作 博士(工学) <令和2年4月>			
		暮らしの中の物理			暮らしの中の物理			暮らしの中の物理			暮らしの中の物理			
兼任	教授	阪倉 良孝 博士(農学) <令和2年4月>	兼任	教授	阪倉 良孝 博士(農学) <令和2年4月>	兼任	教授	阪倉 良孝 博士(農学) <令和2年4月>	兼任	教授	阪倉 良孝 博士(農学) <令和2年4月>	兼任	教授	阪倉 良孝 博士(農学) <令和2年4月>
		海洋の生物と科学			海洋の生物と科学			海洋の生物と科学			海洋の生物と科学			海洋の生物と科学
兼任	教授	SATUITO CYRIL GLENN PEREZ 学術博士 <令和2年4月>	兼任	教授	SATUITO CYRIL GLENN PEREZ 学術博士 <令和2年4月>	兼任	教授	SATUITO CYRIL GLENN PEREZ 学術博士 <令和2年4月>						
		海洋環境と保全			海洋環境と保全			海洋生態系の保全と管理(海洋環境と保全) 生命・支援科学科目(海洋環境と保全)						
兼任	教授	澤井 照光 博士(医学) <令和2年4月>	兼任	教授	澤井 照光 博士(医学) <令和2年4月>	兼任	教授	澤井 照光 博士(医学) <令和2年4月>	兼任	教授	澤井 照光 博士(医学) <令和2年4月>	兼任	教授	澤井 照光 博士(医学) <令和2年4月>
		人の健康について			人の健康について			人の健康について			人の健康について			人の健康について
兼任	教授	徐 陽 博士(法学) <令和2年4月>	兼任	教授	徐 陽 博士(法学) <令和2年4月>	兼任	教授	徐 陽 博士(法学) <令和2年4月>						
		現代経済と企業活動○(経営情報と会計情報)			現代経済と企業活動○(経営情報と会計情報)			現代経済と企業活動○(社会制度と経済活動)						
兼任	教授	鈴木 章能 博士(英文学) <令和2年4月>	兼任	教授	鈴木 章能 博士(英文学) <令和2年4月>	兼任	教授	鈴木 章能 博士(英文学) <令和2年4月>	兼任	教授	鈴木 章能 博士(英文学) <令和2年4月>	兼任	教授	鈴木 章能 博士(英文学) <令和2年4月>
		Nagasaki Studies I Nagasaki Studies II			Nagasaki Studies I Nagasaki Studies II			Nagasaki Studies II			Nagasaki Studies I Nagasaki Studies II			Nagasaki Studies I Nagasaki Studies II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 慶子 教育学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	鈴木 慶子 教育学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	鈴木 慶子 教育学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	鈴木 慶子 教育学修士 〈令和2年4月〉
		文字と社会			文字と社会			文字と社会			文字と社会
兼任	教授	鈴木 利一 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	鈴木 利一 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	鈴木 利一 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	鈴木 利一 博士（農学） 〈令和2年4月〉
		海洋環境と保全			海洋環境と保全			海のミクロ生物			海のミクロ生物
兼任	教授	鈴木 保巳 博士（心身障害学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	鈴木 保巳 博士（心身障害学） 〈令和2年4月〉						
		特別な支援を必要とする子どもの理解			特別な支援を必要とする子どもの理解						
兼任	教授	征矢野 清 博士（水産学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	征矢野 清 博士（水産学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	征矢野 清 博士（水産学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	征矢野 清 博士（水産学） 〈令和2年4月〉
		海洋の生物と科学			海洋の生物と科学			海洋の生物と科学			海洋の生物と科学
兼任	教授	田井村 明博 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	田井村 明博 博士（医学） 〈令和2年4月〉						
		環境と生物応答			環境と生物応答						
兼任	教授	高尾 雄二 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	高尾 雄二 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	高尾 雄二 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	高尾 雄二 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		地球温暖化を考える			地球温暖化を考える			地球温暖化を考える			地球温暖化を考える
兼任	教授	高谷 智裕 博士（水産学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	高谷 智裕 博士（水産学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	高谷 智裕 博士（水産学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	高谷 智裕 博士（水産学） 〈令和2年4月〉
		海洋環境と化学物質			海洋環境と化学物質			海洋環境と化学物質			海洋環境と化学物質
兼任	教授	武田 重信 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	武田 重信 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	武田 重信 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	武田 重信 博士（農学） 〈令和2年4月〉
		海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～			海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～			海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～			海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～
兼任	教授	夢田 彰秀 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	夢田 彰秀 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	夢田 彰秀 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	夢田 彰秀 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		水環境の安全と安心			水環境の安全と安心			水環境の保全技術と社会への貢献			水環境の保全技術と社会への貢献 九州学 九州学Ⅱ Introduction to Nagasaki Studies- The Influence of Catholicism on Nagasaki's Urban Development
兼任	教授	橋 勝康 保健学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	橋 勝康 保健学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授				
		海洋食料資源の応用			海洋食料資源の応用			海洋食料資源の応用			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	田中 克己 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	田中 克己 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	田中 克己 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	田中 克己 博士（医学） ＜令和2年4月＞
		形態を科学する			形態を科学する			体の仕組み 健康と病気の間			体の仕組み
兼任	教授	田中 悟郎 博士（人間環境学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	田中 悟郎 博士（人間環境学） ＜令和2年4月＞						
		特別な支援を必要とする子どもの理解			特別な支援を必要とする子どもの理解						
兼任	教授	田中 隆 薬学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	田中 隆 薬学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	田中 隆 薬学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	田中 隆 薬学博士 ＜令和2年4月＞
		平成長崎塾			平成長崎塾			薬草・健康食品・医薬品			薬草・健康食品・医薬品
兼任	教授	田邊 秀二 工学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	田邊 秀二 工学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	田邊 秀二 工学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	田邊 秀二 工学博士 ＜令和2年4月＞
		水環境の安全と安心			水環境の安全と安心			水環境の安全と安心 水環境の保全技術と社会への貢献			水環境の保全技術と社会への貢献
兼任	教授	筑波 隆幸 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	筑波 隆幸 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	筑波 隆幸 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	筑波 隆幸 博士（歯学） ＜令和2年4月＞
		ストレスと健康			ストレスと健康			ストレスと健康			ストレスと健康
兼任	教授	辻野 彰 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	辻野 彰 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	辻野 彰 博士（医学） ＜令和2年4月＞			
		脳神経の病気			脳神経の病気			脳神経の病気			
兼任	教授	弦本 敏行 医学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	弦本 敏行 医学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	弦本 敏行 医学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	弦本 敏行 医学博士 ＜令和2年4月＞
		Visible Human Body			Visible Human Body			体の仕組み 健康と病気の間			体の仕組み
兼任	教授	戸田 清 博士（社会学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	戸田 清 博士（社会学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	戸田 清 博士（社会学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	戸田 清 博士（社会学） ＜令和2年4月＞
		公害環境問題と社会 平和講座			公害環境問題と社会 平和講座			平和講座			平和講座
兼任	教授	長江 真樹 博士（水産学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	長江 真樹 博士（水産学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	長江 真樹 博士（水産学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	長江 真樹 博士（水産学） ＜令和2年4月＞
		水環境を考える			水環境を考える			水環境を考える			水環境を考える
兼任	教授	中川 啓 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	中川 啓 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	中川 啓 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	中川 啓 博士（工学） ＜令和2年4月＞
		廃棄物と土壌・地下水汚染			廃棄物と土壌・地下水汚染			廃棄物と土壌・地下水汚染			廃棄物と土壌・地下水汚染

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	中川 幸久 教育学士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	中川 幸久 教育学士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	中川 幸久 教育学士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授		兼任	教授	
		教育社会・制度論			教育社会・制度論			教育社会・制度論						
兼任	教授	永田 聖二 経済学修士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	永田 聖二 経済学修士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	永田 聖二 経済学修士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授		兼任	教授	永田 聖二 経済学修士 ＜令和2年4月＞
		人間と社会			人間と社会			自然と暮らし（人間と社会） 人文・社会科学科目（人間と社会）						数と自然
兼任	教授	永田 康浩 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	永田 康浩 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	永田 康浩 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授		兼任	教授	
		地域文化と保健医療			地域文化と保健医療			地域文化と保健医療						
兼任	教授	中原 浩之 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	中原 浩之 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	中原 浩之 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授		兼任	教授	中原 浩之 博士（工学） ＜令和2年4月＞
		近年の災害リスクと技術 構造物の世界			近年の災害リスクと技術 構造物の世界			近年の災害リスクと技術 構造物の世界 安全で快適な環境			構造物の世界 安全で快適な環境			構造物の世界 安全で快適な環境
兼任	教授	中村 典生 修士（教育学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	中村 典生 修士（教育学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	中村 典生 修士（教育学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授		兼任	教授	中村 典生 修士（教育学） ＜令和2年4月＞
		ことばの世界			ことばの世界			ことばの世界			ことばの世界			ことばの世界
兼任	教授	仲山 英樹 博士（バイオサイエンス） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	仲山 英樹 博士（バイオサイエンス） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	仲山 英樹 博士（バイオサイエンス） ＜令和2年4月＞	兼任	教授		兼任	教授	仲山 英樹 博士（バイオサイエンス） ＜令和2年4月＞
		水環境を考える			水環境を考える			水環境を考える			水環境を考える			水環境を考える
兼任	教授	西久保 裕彦 法学士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	西久保 裕彦 法学士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	西久保 裕彦 法学士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授		兼任	教授	西久保 裕彦 法学士 ＜令和2年4月＞
		環境政策を考える			環境政策を考える			法学入門			法学入門			法学入門
兼任	教授	西山 雅也 博士（農学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	西山 雅也 博士（農学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	西山 雅也 博士（農学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授		兼任	教授	西山 雅也 博士（農学） ＜令和2年4月＞
		廃棄物と土壌・地下水汚染			廃棄物と土壌・地下水汚染			廃棄物と土壌・地下水汚染			廃棄物と土壌・地下水汚染			廃棄物と土壌・地下水汚染
兼任	教授	丹羽 量久 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	丹羽 量久 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授	丹羽 量久 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	教授		兼任	教授	丹羽 量久 博士（工学） ＜令和2年4月＞
		情報基礎 社会生活における情報活用術			社会生活における情報活用術 経済学実習実践論			社会生活における情報活用術 経済学実習実践論			社会生活における情報活用術 経済学実習実践論 行動分析学入門 行動分析学実践論			社会生活における情報活用術 経済学実習実践論 行動分析学入門 行動分析学実践論
兼任	教授	根本 孝幸 理学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授	根本 孝幸 理学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	教授		兼任	教授		兼任	教授	
		ヒトの生物学			ヒトの生物学									
		萩原 篤志			萩原 篤志			萩原 篤志			萩原 篤志			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	農学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	農学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	農学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	農学博士 〈令和2年4月〉
		海洋の生物と科学			海洋の生物と科学			海洋の生物と科学 プラネタリーヘルス入門			
兼任	教授	長谷川 実也 Master of Science 〈令和2年4月〉	兼任	教授	長谷川 実也 Master of Science 〈令和2年4月〉						
		国際社会と日本経済			国際社会と日本経済						
兼任	教授	畠山 智充 農学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	畠山 智充 農学博士 〈令和2年4月〉						
		生体分子の構造と機能			生体分子の構造と機能						
兼任	教授	花田 裕子 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	花田 裕子 博士（医学） 〈令和2年4月〉						
		社会における精神健康			社会における精神健康						
兼任	教授	林 徹 経営学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	林 徹 経営学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	林 徹 経営学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	林 徹 経営学修士 〈令和2年4月〉
		モノボリーで学ぶ教養としての ビジネス			モノボリーで学ぶ教養としての ビジネス			モノボリーで学ぶ教養としての ビジネス			モノボリーで学ぶ教養としての ビジネス
兼任	教授	林 秀千人 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	林 秀千人 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	林 秀千人 工学博士 〈令和2年4月〉			
		科学と技術の安全・安心 身近な世界の物理科学			科学と技術の安全・安心 身近な世界の物理科学			身近な世界の物理科学			
兼任	教授	原田 哲夫 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	原田 哲夫 工学博士 〈令和2年4月〉				兼任	講師	原田 哲夫 工学博士 〈令和2年4月〉
		構造物の世界			構造物の世界						構造物の世界
兼任	教授	針貝 綾 博士（芸術学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	針貝 綾 博士（芸術学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	針貝 綾 博士（芸術学） 〈令和2年4月〉			
		美術			美術			美術			
兼任	教授	東 登志夫 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	東 登志夫 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	東 登志夫 博士（学術） 〈令和2年4月〉			
		障害体験と支援			障害体験と支援			障害体験と支援			
兼任	教授	東嶋 美佐子 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	東嶋 美佐子 博士（医学） 〈令和2年4月〉						
		共生へのチャレンジ			共生へのチャレンジ						
		平野 裕子			平野 裕子			平野 裕子			平野 裕子

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
兼任	教授	博士（保健学） 〈令和2年4月〉	教授	博士（保健学） 〈令和2年4月〉	教授	博士（保健学） 〈令和2年4月〉	教授	博士（保健学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授
		大学生のための健康社会学 Globalization and Health in Nagasaki/Japan		大学生のための健康社会学 Globalization and Health in Nagasaki/Japan		大学生のための健康社会学 Globalization and Health in Nagasaki/Japan		大学生のための健康社会学 Globalization and Health in Nagasaki/Japan		
兼任	教授	廣江 顕 修士（文学） 〈令和2年4月〉	教授	廣江 顕 修士（文学） 〈令和2年4月〉	教授	廣江 顕 修士（文学） 〈令和2年4月〉	教授	廣江 顕 修士（文学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授
		総合英語Ⅰ 総合英語Ⅲ 異文化理解の実際 海外English Camp (A) 海外English Camp (B)		総合英語Ⅲ 異文化理解の実際 海外English Camp (A) 海外English Camp (B)		総合英語Ⅲ 多様性社会を考える（異文化理 解の実際） 人文・社会科学科目（異文化理 解の実際） 海外English Camp (A) 海外English Camp (B)		総合英語Ⅱ 異文化理解の実際 海外English Camp (B)		総合英語Ⅱ 異文化理解の実際 海外English Camp (A) 海外English Camp (B)
兼任	教授	藤田 渉 工学修士 〈令和2年4月〉	教授	藤田 渉 工学修士 〈令和2年4月〉	教授		教授		兼任	教授
		社会科学からみた安全・安心		社会科学からみた安全・安心						
兼任	教授	藤本 登 博士（工学） 〈令和2年4月〉	教授	藤本 登 博士（工学） 〈令和2年4月〉	教授	藤本 登 博士（工学） 〈令和2年4月〉	教授	藤本 登 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授
		身のまわりの科学		身のまわりの科学		身のまわりの科学		身のまわりの科学 持続可能な社会づくり		身のまわりの科学 持続可能な社会づくり
兼任	教授	古村 由美子 博士（比較社会文化学） 〈令和2年4月〉	教授	古村 由美子 博士（比較社会文化学） 〈令和2年4月〉	教授	古村 由美子 博士（比較社会文化学） 〈令和2年4月〉	教授		兼任	教授
		英語コミュニケーションⅢ 総合英語Ⅱ 長崎における異文化交流		総合英語Ⅰ 英語コミュニケーションⅢ 総合英語Ⅱ 長崎における異文化交流		英語コミュニケーションⅢ 総合英語Ⅱ				
兼任	教授	星野 由雅 理学博士 〈令和2年4月〉	教授	星野 由雅 理学博士 〈令和2年4月〉	教授	星野 由雅 理学博士 〈令和2年4月〉	教授		兼任	教授
		環境と社会		環境と社会		環境と社会				
兼任	教授	堀内 伊吹 音楽学士 〈令和2年4月〉	教授	堀内 伊吹 音楽学士 〈令和2年4月〉	教授	堀内 伊吹 音楽学士 〈令和2年4月〉	教授	堀内 伊吹 音楽学士 〈令和2年4月〉	兼任	講師
		芸術と文化		芸術と文化		芸術と文化		芸術と文化		
兼任	教授	前田 隆浩 博士（医学） 〈令和2年4月〉	教授	前田 隆浩 博士（医学） 〈令和2年4月〉	教授	前田 隆浩 博士（医学） 〈令和2年4月〉	教授		兼任	教授
		地域文化と保健医療		地域文化と保健医療		地域文化と保健医療				
兼任	教授	前田（米澤）桂子 博士（文学） 〈令和2年4月〉	教授	前田（米澤）桂子 博士（文学） 〈令和2年4月〉	教授	前田（米澤）桂子 博士（文学） 〈令和2年4月〉	教授	前田（米澤）桂子 博士（文学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授
		日本語と社会		日本語と社会		日本語と社会 今と昔の長崎に遊ぶ		日本語と社会 今と昔の長崎に遊ぶ		日本語と社会 今と昔の長崎に遊ぶ
兼任	教授	益谷 美都子 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	教授	益谷 美都子 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	教授	益谷 美都子 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	教授		兼任	教授
		発がん・がん治療とエビジェネ ティクス		発がん・がん治療とエビジェ ネティクス		発がん・がん治療とエビジェネ ティクス				
		松下 吉樹		松下 吉樹		松下 吉樹		松下 吉樹		松下 吉樹

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	水産学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	水産学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	水産学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	水産学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	水産学博士 〈令和2年4月〉
		生物から見た水産業			生物から見た水産業			食の安全と持続的な海洋食料資源の利用（生物から見た水産業） 生命・自然科学科目（生物から見た水産業）			生物から見た水産業			生物から見た水産業
兼任	教授	松田 尚樹 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	松田 尚樹 博士（薬学） 〈令和2年4月〉									
		健康と医療の安全・安心			健康と医療の安全・安心									
兼任	教授	松元 浩一 博士（比較社会文化） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	松元 浩一 博士（比較社会文化） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	松元 浩一 博士（比較社会文化） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	松元 浩一 博士（比較社会文化） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	松元 浩一 博士（比較社会文化） 〈令和2年4月〉
		ことばの世界			ことばの世界			ことばの世界			ことばの世界			ことばの世界
兼任	教授	真鍋 義孝 歯学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	真鍋 義孝 歯学博士 〈令和2年4月〉									
		歯の進化と人類学			歯の進化と人類学									
兼任	教授	三上 次郎 芸術学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	三上 次郎 芸術学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	三上 次郎 芸術学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	三上 次郎 芸術学修士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	三上 次郎 芸術学修士 〈令和2年4月〉
		芸術の世界			芸術の世界			芸術の世界						芸術と文化 音楽理論
兼任	教授	宮下 茂 修士（芸術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	宮下 茂 修士（芸術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	宮下 茂 修士（芸術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	宮下 茂 修士（芸術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	宮下 茂 修士（芸術） 〈令和2年4月〉
		音楽			音楽			音楽			音楽			音楽
兼任	教授	村田 比呂司 歯学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	村田 比呂司 歯学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	村田 比呂司 歯学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	村田 比呂司 歯学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	村田 比呂司 歯学博士 〈令和2年4月〉
		口腔から始まる健康			口腔から始まる健康			プラネタリーヘルス入門 口腔から始まる健康			プラネタリーヘルス入門 口腔から始まる健康			プラネタリーヘルス入門 口腔から始まる健康
兼任	教授	桃木 悟 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	桃木 悟 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	桃木 悟 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	桃木 悟 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	桃木 悟 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		工学から見た安全安心（エネルギーと資源）			工学から見た安全安心（エネルギーと資源）			心が安らぐ安全な社会づくり（工学から見た安全安心）（エネルギーと資源） 生命・自然科学科目工学から見た安全安心（エネルギーと資源）			工学から見た安全安心（エネルギーと資源）			暮らしの中の物理 工学から見た安全安心（エネルギーと資源）
兼任	教授	森保 洋 博士（経済学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	森保 洋 博士（経済学） 〈令和2年4月〉									
		経済と生活の安全・安心			経済と生活の安全・安心									
兼任	教授	安武（浜崎）敦子 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	安武（浜崎）敦子 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	安武（浜崎）敦子 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	安武（浜崎）敦子 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	安武（浜崎）敦子 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		近年の災害リスクと技術			近年の災害リスクと技術			近年の災害リスクと技術 安全で快適な環境 今と昔の長崎に遊ぶ			安全で快適な環境 今と昔の長崎に遊ぶ			安全で快適な環境 今と昔の長崎に遊ぶ
		山下 樹三裕			山下 樹三裕			山下 樹三裕						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	薬学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	薬学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	薬学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
		環境と生物応答			環境と生物応答			人間活動と環境影響（環境と生物応答） 生命・自然科学科目（環境と生物応答）			
兼任	教授	山下 敬彦 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	山下 敬彦 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	山下 敬彦 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
		環境関連法とアセスメント			環境関連法とアセスメント			環境関連法とアセスメント			
兼任	教授	山本 尚俊 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	山本 尚俊 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	山本 尚俊 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
		人から見た水産業			人から見た水産業			人から見た水産業			
兼任	教授	劉 卿美 博士（人文科学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	劉 卿美 博士（人文科学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	劉 卿美 博士（人文科学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	劉 卿美 博士（人文科学） 〈令和2年4月〉
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 上級外国語（韓国語）			韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 上級外国語（韓国語）			韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ			韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	教授	楊 曉安 文学博士（中国） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	楊 曉安 文学博士（中国） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	楊 曉安 文学博士（中国） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 上級外国語（中国語）			中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 上級外国語（中国語）			中国語Ⅲ 中国語Ⅳ			
兼任	教授	吉田 ゆり 博士（現代社会学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉田 ゆり 博士（現代社会学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉田 ゆり 博士（現代社会学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉田 ゆり 博士（現代社会学） 〈令和2年4月〉
		自分のキャリアを考える講座～男女共同参画とダイバーシティの視点から～ 特別な支援を必要とする子どもの理解			自分のキャリアを考える講座～男女共同参画とダイバーシティの視点から～ 特別な支援を必要とする子どもの理解			ダイバーシティ社会における課題とその解決			ダイバーシティ社会における課題とその解決
兼任	教授	吉武 裕 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉武 裕 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉武 裕 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
		近年の災害リスクと技術 構造物の世界			近年の災害リスクと技術 構造物の世界			近年の災害リスクと技術 構造物の世界 安全で快適な環境			
兼任	教授	吉村 篤利 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉村 篤利 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉村 篤利 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉村 篤利 博士（歯学） 〈令和2年4月〉
		健康科学 口と疾患			口と疾患			プラネタリーヘルス入門 口と疾患			口と疾患
兼任	教授	吉村 幸 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉村 幸 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉村 幸 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	吉村 幸 博士（学術） 〈令和2年4月〉
		データの科学			データの科学			データの科学			データの科学
兼任	教授	若菜 啓孝 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	若菜 啓孝 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	若菜 啓孝 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
		現代社会を生きる 教育方法・技術論			現代社会を生きる 教育方法・技術論			現代社会を生きる コミュニケーション基礎実践 九州学			
		和田 実			和田 実			和田 実			和田 実

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	博士（農学） 〈令和2年4月〉
		海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～ 海洋生物の遺伝子多様性			海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～ 海洋生物の遺伝子多様性			海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～ 海洋生物の遺伝子多様性			海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～ 海洋生物の遺伝子多様性
			兼任	教授	上條 由紀子 修士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	上條 由紀子 修士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
					キャリア入門 アントレプレナーシップ入門 アイデア創出・デザイン思考入門 事業創造・スタートアップ入門			キャリア入門 アントレプレナーシップ入門 アイデア創出・デザイン思考入門 事業創造・スタートアップ入門			
			兼任	教授	山下 淳司 博士（経営学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	山下 淳司 博士（経営学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
					キャリア入門 アイデア創出・デザイン思考入門			キャリア入門			
			兼任	教授	北浦 剛貴 学士（理学部） 〈令和2年4月〉	兼任	教授		兼任	教授	
					生徒・進路指導論						
			兼任	教授	河野 茂 医学博士 〈令和3年4月〉	兼任	教授	河野 茂 医学博士 〈令和3年4月〉	兼任	教授	河野 茂 医学博士 〈令和3年4月〉
					プラネタリーヘルス入門			プラネタリーヘルス入門			プラネタリーヘルス入門
			兼任	教授	中谷 久之 博士（工学） 〈令和3年4月〉	兼任	教授		兼任	教授	
					プラネタリーヘルス入門						
			兼任	教授	門司 和彦 保健学博士 〈令和3年4月〉	兼任	教授	門司 和彦 保健学博士 〈令和3年4月〉	兼任	教授	門司 和彦 保健学博士 〈令和3年4月〉
					プラネタリーヘルス入門			プラネタリーヘルス入門 Globalization and Health in Nagasaki/Japan			Globalization and Health in Nagasaki/Japan
			兼任	教授	深浦 厚之 経済学修士 〈令和3年4月〉	兼任	教授	深浦 厚之 経済学修士 〈令和3年4月〉	兼任	教授	深浦 厚之 経済学修士 〈令和3年4月〉
					プラネタリーヘルス入門 お金を通して社会・人間を考える			プラネタリーヘルス入門 お金を通して社会・人間を考える			お金を通して社会・人間を考える
			兼任	教授	島羽 陽 博士（薬学） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	島羽 陽 博士（薬学） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	島羽 陽 博士（薬学） 〈令和3年4月〉
					プラネタリーヘルス入門			プラネタリーヘルス入門			プラネタリーヘルス入門
			兼任	准教授	中山 智喜 博士（理学） 〈令和3年4月〉	兼任	准教授	中山 智喜 博士（理学） 〈令和3年4月〉	兼任	准教授	中山 智喜 博士（理学） 〈令和3年4月〉
					プラネタリーヘルス入門			プラネタリーヘルス入門			プラネタリーヘルス入門
					泉川 公一			泉川 公一			泉川 公一

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					博士（医学） 〈令和3年4月〉									
			兼任	教授	医療現場の安全と安心									
			兼任	教授	村山 洋介 博士（法学） 〈令和3年4月〉									
					社会科学からみた安全・安心									
			兼任	教授	武藤 浩二 博士（工学） 〈令和3年4月〉			武藤 浩二 博士（工学） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	武藤 浩二 博士（工学） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	武藤 浩二 博士（工学） 〈令和3年4月〉
					身のまわりの科学			身のまわりの科学			身のまわりの科学			身のまわりの科学
			兼任	教授	五島 聖子 博士（学術） 〈令和3年4月〉			五島 聖子 博士（学術） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	五島 聖子 博士（学術） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	五島 聖子 博士（学術） 〈令和3年4月〉
					環境問題の歴史から学ぶ			環境問題の歴史から学ぶ			環境問題の歴史から学ぶ			環境問題の歴史から学ぶ
			兼任	教授	由井 克之 博士医学 〈令和3年4月〉									
					生命を守る仕組みを哲学する									
			兼任	教授	山吉 麻子 博士（学術） 〈令和3年4月〉			山吉 麻子 博士（学術） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	山吉 麻子 博士（学術） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	山吉 麻子 博士（学術） 〈令和3年4月〉
					ビギナーのための物理化学			ビギナーのための物理化学			ビギナーのための物理化学			ビギナーのための物理化学
			兼任	教授	黒田 直敬 薬学博士 〈令和3年4月〉			黒田 直敬 薬学博士 〈令和3年4月〉	兼任	教授	黒田 直敬 薬学博士 〈令和3年4月〉	兼任	教授	黒田 直敬 薬学博士 〈令和3年4月〉
					ビギナーのための物理化学			ビギナーのための物理化学			ビギナーのための物理化学			ビギナーのための物理化学
			兼任	教授	阿部 貴志 博士（工学） 〈令和3年4月〉			阿部 貴志 博士（工学） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	阿部 貴志 博士（工学） 〈令和3年4月〉			
					暮らしと電気			暮らしと電気						
			兼任	教授	木村 直樹 博士（文学） 〈令和3年4月〉			木村 直樹 博士（文学） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	木村 直樹 博士（文学） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	木村 直樹 博士（文学） 〈令和3年4月〉
					今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ
			兼任	教授	王 維 博士（文学） 〈令和3年4月〉			王 維 博士（文学） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	王 維 博士（文学） 〈令和3年4月〉	兼任	教授	王 維 博士（文学） 〈令和3年4月〉
					今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ
					山口 敏子			山口 敏子			山口 敏子			山口 敏子

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					博士（農学） 〈令和3年4月〉			博士（農学） 〈令和3年4月〉			博士（農学） 〈令和3年4月〉			博士（農学） 〈令和3年4月〉
			兼任	教授	今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ
					才津 祐美子 博士（文学） 〈令和3年4月〉			才津 祐美子 博士（文学） 〈令和3年4月〉			才津 祐美子 博士（文学） 〈令和3年4月〉			才津 祐美子 博士（文学） 〈令和3年4月〉
			兼任	教授	今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ
					渡辺 貴史 博士（社会工学） 〈令和3年4月〉			渡辺 貴史 博士（社会工学） 〈令和3年4月〉			渡辺 貴史 博士（社会工学） 〈令和3年4月〉			渡辺 貴史 博士（社会工学） 〈令和3年4月〉
			兼任	教授	都市環境を考える			都市環境を考える			都市環境を考える			都市環境を考える
					滝澤 克彦 博士（文学） 〈令和3年4月〉			滝澤 克彦 博士（文学） 〈令和3年4月〉			滝澤 克彦 博士（文学） 〈令和3年4月〉			滝澤 克彦 博士（文学） 〈令和3年4月〉
			兼任	教授	リスク社会を読み解くための人文社会科学概論			リスク社会を読み解くための人文社会科学概論			リスク社会を読み解くための人文社会科学概論			リスク社会を読み解くための人文社会科学概論
					井田 洋子 法学修士 〈令和3年4月〉									
			兼任	教授	日本国憲法									
					鈴木 達治郎 博士（工学） 〈令和3年4月〉			鈴木 達治郎 博士（工学） 〈令和3年4月〉			鈴木 達治郎 博士（工学） 〈令和3年4月〉			鈴木 達治郎 博士（工学） 〈令和3年4月〉
			兼任	教授	被ばくと社会			被ばくと社会			被ばくと社会			被ばくと社会
					瀬井 友文 〈令和3年4月〉			瀬井 友文 〈令和3年4月〉			瀬井 友文 〈令和3年4月〉			瀬井 友文 〈令和3年4月〉
			兼任	教授	社会と教育 教育社会・制度論			社会と教育			社会と教育			社会と教育
					尾野村 治 工学博士 〈令和3年4月〉			尾野村 治 工学博士 〈令和3年4月〉			尾野村 治 工学博士 〈令和3年4月〉			尾野村 治 工学博士 〈令和3年4月〉
			兼任	教授	疾病の回復を促進する薬			疾病の回復を促進する薬			疾病の回復を促進する薬			疾病の回復を促進する薬
					川上 茂 博士（薬学） 〈令和3年4月〉			川上 茂 博士（薬学） 〈令和3年4月〉			川上 茂 博士（薬学） 〈令和3年4月〉			川上 茂 博士（薬学） 〈令和3年4月〉
			兼任	教授	疾病の回復を促進する薬			クスリの科学 疾病の回復を促進する薬			クスリの科学 疾病の回復を促進する薬			クスリの科学 疾病の回復を促進する薬
					室田 浩之 博士（医学） 〈令和3年4月〉			室田 浩之 博士（医学） 〈令和3年4月〉			室田 浩之 博士（医学） 〈令和3年4月〉			室田 浩之 博士（医学） 〈令和3年4月〉
			兼任	教授	重要な皮膚科学（触覚）を学ぶ			重要な皮膚科学（触覚）を学ぶ			重要な皮膚科学（触覚）を学ぶ			重要な皮膚科学（触覚）を学ぶ
					青柳 潔			青柳 潔			青柳 潔			青柳 潔

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	教授	医学博士 ＜令和3年4月＞ 栄養と健康			医学博士 ＜令和3年4月＞ 栄養と健康			医学博士 ＜令和3年4月＞ 栄養と健康			医学博士 ＜令和3年4月＞ 栄養と健康
					松田 浩 工学博士 ＜令和3年4月＞			松田 浩 工学博士 ＜令和3年4月＞						
			兼任	教授	自然災害とインフラ長寿命化			自然災害とインフラ長寿命化			自然災害とインフラ長寿命化			
					蔦 宇静 博士（工学） ＜令和3年4月＞			蔦 宇静 博士（工学） ＜令和3年4月＞			蔦 宇静 博士（工学） ＜令和3年4月＞			蔦 宇静 博士（工学） ＜令和3年4月＞
			兼任	教授	自然災害とインフラ長寿命化			自然災害とインフラ長寿命化			自然災害とインフラ長寿命化			自然災害とインフラ長寿命化
					西田 敏行 博士（医学） ＜令和3年4月＞			西田 敏行 博士（医学） ＜令和3年4月＞						
			兼任	教授	ウイルスの進化			ウイルスの進化 ジェネティクスとエピジェ ネティクスと伝達の健康						
								山本 太郎 博士（保健学） ＜令和4年4月＞			山本 太郎 博士（保健学） ＜令和4年4月＞			山本 太郎 博士（保健学） ＜令和4年4月＞
			兼任	教授	健康科学			健康科学			健康科学			健康科学
								北岡 隆 医学博士 ＜令和4年4月＞			北岡 隆 医学博士 ＜令和4年4月＞			北岡 隆 医学博士 ＜令和4年4月＞
			兼任	教授	「視覚の科学」を学ぶ			「視覚の科学」を学ぶ			「視覚の科学」を学ぶ			「視覚の科学」を学ぶ
					龍井 良彦 博士（医学） ＜令和4年4月＞			龍井 良彦 博士（医学） ＜令和4年4月＞			龍井 良彦 博士（医学） ＜令和4年4月＞			龍井 良彦 博士（医学） ＜令和4年4月＞
			兼任	教授	重要な耳鼻咽喉科学（聴覚・ 嗅覚・味覚）を学ぶ			重要な耳鼻咽喉科学（聴覚・ 嗅覚・味覚）を学ぶ			重要な耳鼻咽喉科学（聴覚・ 嗅覚・味覚）を学ぶ			重要な耳鼻咽喉科学（聴覚・ 嗅覚・味覚）を学ぶ
					吉浦 孝一郎 博士（医学） ＜令和4年4月＞			吉浦 孝一郎 博士（医学） ＜令和4年4月＞			吉浦 孝一郎 博士（医学） ＜令和4年4月＞			吉浦 孝一郎 博士（医学） ＜令和4年4月＞
			兼任	教授	ジェネティクスとエピジェ ネティクスの違い			ジェネティクスとエピジェ ネティクスの違い			ジェネティクスとエピ ジェネティクスの違い			ジェネティクスとエピ ジェネティクスの違い
					森内 浩幸 博士（医学） ＜令和4年4月＞			森内 浩幸 博士（医学） ＜令和4年4月＞			森内 浩幸 博士（医学） ＜令和4年4月＞			森内 浩幸 博士（医学） ＜令和4年4月＞
			兼任	教授	ジェネティクスとエピジェ ネティクスと伝達の健康 One Health～人、動物、環境 （生態系）の健康を一つに考 えよう			ジェネティクスとエピジェ ネティクスと伝達の健康 One Health～人、動物、環 境（生態系）の健康を一つ に考えよう			ジェネティクスとエピ ジェネティクスと伝達の健康 One Health～人、動物、環 境（生態系）の健康を一つ に考えよう			ジェネティクスとエピ ジェネティクスと伝達の健康 One Health～人、動物、環 境（生態系）の健康を一つ に考えよう
					加藤 誠 修士（国際関係学） ＜令和4年4月＞			加藤 誠 修士（国際関係学） ＜令和4年4月＞			加藤 誠 修士（国際関係学） ＜令和4年4月＞			加藤 誠 修士（国際関係学） ＜令和4年4月＞
			兼任	教授	経済から見る世界と日本			経済から見る世界と日本			経済から見る世界と日本			経済から見る世界と日本
														工藤 南

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	理学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	理学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	理学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	理学博士 〈令和2年4月〉
		藻類の多様性			藻類の多様性			藻類の多様性 生命・自然科学科目（藻類の多様性）			藻類の多様性
兼任	准教授	池谷 和子 博士（法学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	池谷 和子 博士（法学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	池谷 和子 博士（法学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	池谷 和子 博士（法学） 〈令和2年4月〉
		日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法
兼任	准教授	石川 衣紀 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	石川 衣紀 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	石川 衣紀 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	石川 衣紀 博士（教育学） 〈令和2年4月〉
		特別な支援を必要とする子どもの理解			特別な支援を必要とする子どもの理解			持続可能な社会づくり			持続可能な社会づくり
兼任	准教授	市川 寿 水産学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	市川 寿 水産学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授		兼任	准教授	
		海洋食料資源の応用			海洋食料資源の応用			海洋食料資源の応用			
兼任	准教授	井手 弘人 修士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	井手 弘人 修士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	井手 弘人 修士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	井手 弘人 修士（教育学） 〈令和2年4月〉
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			プラネタリーヘルス入門			命と音の長崎に遊ぶ
兼任	准教授	上繁 義史 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	上繁 義史 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	上繁 義史 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	上繁 義史 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		情報基礎 社会生活における情報活用術			社会生活における情報活用術			社会生活における情報活用術			社会生活における情報活用術
兼任	准教授	内野 成美 修士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	内野 成美 修士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	内野 成美 修士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	内野 成美 修士（教育学） 〈令和2年4月〉
		心と社会			心と社会			心と社会			心と社会
兼任	准教授	大平 晃久 博士（人間・環境学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	大平 晃久 博士（人間・環境学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	大平 晃久 博士（人間・環境学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	大平 晃久 博士（人間・環境学） 〈令和2年4月〉
		日本語と社会			日本語と社会			日本語と社会 命と音の長崎に遊ぶ			日本語と社会 命と音の長崎に遊ぶ
兼任	准教授	岡本 圭史 医学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	岡本 圭史 医学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授		兼任	准教授	
		Visible Human Body			Visible Human Body						
兼任	准教授	門脇（筑波）知子 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	門脇（筑波）知子 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	門脇（筑波）知子 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	
		ストレスと健康			ストレスと健康			ストレスと健康			
		加納 暁子			加納 暁子			加納 暁子			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
兼任	准教授	博士(学校教育学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		芸術								
兼任	准教授	鎌田 英一郎 博士(農学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		身のまわりの科学								
兼任	准教授	神園 健次 Doctor of Philosophy in Mathematics (令和2年4月)	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		現代経済と企業活動c(社会制度と経済活動)								
兼任	准教授	河合 孝尚 博士(情報学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		研究倫理とコンプライアンス								
兼任	准教授	川崎 五郎 博士(歯学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		先端医療・再生医療								
兼任	准教授	河端 雄毅 博士(情報学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		生物から見た水産業								
兼任	准教授	GUELBEYAZ ABOURRAHMAN 博士(人間科学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ								
兼任	准教授	工藤 哲洋 博士(理学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		自然の科学								
兼任	准教授	倉田 伸 博士(理学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		ことばの世界								
兼任	准教授	源城 かほり 博士(工学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		近年の災害リスクと技術								
		古林 正和				古林 正和				古林 正和

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	博士（医学） 〈令和2年4月〉
		健康科学			健康科学			健康科学			健康科学
兼任	准教授	小松 悟 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授		兼任	准教授		兼任	准教授	小松 悟 博士（学術） 〈令和2年4月〉
		開発協力論									リスク社会を読み解くための人文社会科学概論
兼任	准教授	小山 敦弘 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	小山 敦弘 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	小山 敦弘 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	小山 敦弘 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		身近な世界の物理科学			身近な世界の物理科学 身の回りの物理科学			身の回りの物理科学			
兼任	准教授	COLLINS WILLIAM SHERWOOD Master of Science 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	COLLINS WILLIAM SHERWOOD Master of Science 〈令和2年4月〉	兼任	准教授		兼任	准教授	
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ			英語コミュニケーションⅡ 異文化理解：アメリカ文化について						
兼任	准教授	近藤 能子 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	近藤 能子 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	近藤 能子 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	近藤 能子 博士（農学） 〈令和2年4月〉
		環境関連法とアセスメント			環境関連法とアセスメント			環境関連法とアセスメント			環境関連法とアセスメント
兼任	准教授	COMPEL RADOMIR 博士（国際経済法学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	COMPEL RADOMIR 博士（国際経済法学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	COMPEL RADOMIR 博士（国際経済法学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	COMPEL RADOMIR 博士（国際経済法学） 〈令和2年4月〉
		Asia and Japan in Modern and Contemporary History			Asia and Japan in Modern and Contemporary History			Asia and Japan in Modern and Contemporary History			リスク社会を読み解くための人文社会科学概論 Asia and Japan in Modern and Contemporary History
兼任	准教授	賽漢卓娜 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	賽漢卓娜 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授		兼任	准教授	
		アジアにおける人の移動と日本			アジアにおける人の移動と日本						
兼任	准教授	清水 健一 博士（水産学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	清水 健一 博士（水産学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	清水 健一 博士（水産学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	
		人から見た水産業 全学乗船実習			人から見た水産業 全学乗船実習			人から見た水産業			
兼任	准教授	菅 向志郎 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	菅 向志郎 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授		兼任	准教授	
		海の生物と多様性 海洋生物の遺伝子多様性			海の生物と多様性 海洋生物の遺伝子多様性						
兼任	准教授	住田 吉慶 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	住田 吉慶 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	住田 吉慶 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	住田 吉慶 博士（医学） 〈令和2年4月〉
		先端医療・再生医療			先端医療・再生医療			口と医療（先端医療・再生医療） 生命・自然科学科目（先端医療・再生医療）			先端医療・再生医療 ヒトの生物学
		平 曜輔			平 曜輔			平 曜輔			平 曜輔

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名								
兼任	准教授	博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		審美								
兼任	准教授	高槻 光寿 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		からだの中の反逆者・がん細胞との闘い								
兼任	准教授	高橋 甲介 博士（障害科学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		特別な支援を必要とする子どもの理解								
兼任	准教授	滝川 哲太郎 博士（理学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		海とは何か？～海洋生態系の現状と課題～								
兼任	准教授	田口 由香 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		文化と社会								
兼任	准教授	竹垣 毅 博士（農学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		海の生物と多様性								
兼任	准教授	竹下 哲史 博士（学術） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		環境関連法とアセスメント								
兼任	准教授	田中 修司 理学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		生体分子の構造と機能								
兼任	准教授	田中 俊幸 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		科学と技術の安全・安心								
兼任	准教授	谷山 茂人 博士（水産学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授	兼任	准教授
		海洋食料資源の応用								
		田上 直美				田上 直美				田上 直美

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	博士（歯学） 〈令和2年4月〉
		ライフステージに合わせた口腔 健康管理			ライフステージに合わせた口腔 健康管理			ライフステージに合わせた口腔 健康管理			ライフステージに合わせた口腔 健康管理
兼任	准教授	張 笑男 博士（法学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	張 笑男 博士（法学） 〈令和2年4月〉						
		企業の仕組みと行動			企業の仕組みと行動						
兼任	准教授	土肥 大次郎 修士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	土肥 大次郎 修士（教育学） 〈令和2年4月〉						
		環境と社会			環境と社会						
兼任	准教授	富塚 明 博士（環境科学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	富塚 明 博士（環境科学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	富塚 明 博士（環境科学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	富塚 明 博士（環境科学） 〈令和2年4月〉
		地球温暖化を考える 平和講座 平成長崎塾			地球温暖化を考える 平和講座 平成長崎塾			地球温暖化を考える 平和講座			平和講座
兼任	准教授	友永 光幸 修士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	友永 光幸 修士（教育学） 〈令和2年4月〉						
		特別な支援を必要とする子ども の理解			特別な支援を必要とする子ども の理解						
兼任	准教授	内藤 真理子 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	内藤 真理子 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	内藤 真理子 博士（歯学） 〈令和2年4月〉			
		ストレスと健康			ストレスと健康			ストレスと健康			
兼任	准教授	中尾 理恵子 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	中尾 理恵子 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授				
		障害体験と支援			障害体験と支援			障害体験と支援			
兼任	准教授	中島 ゆり Ph.D(Educational Culture,Policy and Society)（米國）	兼任	准教授	中島 ゆり Ph.D(Educational Culture,Policy and Society)（米國）	兼任	准教授	中島 ゆり Ph.D(Educational Culture,Policy and Society)（米國）	兼任	准教授	中島 ゆり Ph.D(Educational Culture,Policy and Society)（米國）
		キャリア入門 教育社会・制度論 自分のキャリアを考える講座～ 男女共同参画とダイバーシティ の視点から～			キャリア入門 教育社会・制度論			キャリア入門 ダイバーシティ社会における課題と その解決			キャリア入門
兼任	准教授	中島（保坂）貴奈 修士（文学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	中島（保坂）貴奈 修士（文学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	中島（保坂）貴奈 修士（文学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	中島（保坂）貴奈 修士（文学） 〈令和2年4月〉
		文化と社会			文化と社会			文化と社会 今と昔の長崎に遊ぶ			文化と社会 今と昔の長崎に遊ぶ
兼任	准教授	中野 治郎 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	中野 治郎 博士（医学） 〈令和2年4月〉						
		青年期の健康・体力増進			青年期の健康・体力増進						
		永橋 美幸			永橋 美幸			永橋 美幸			永橋 美幸

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	博士(医学) (令和2年4月)	兼任	准教授	博士(医学) (令和2年4月)	兼任	准教授	博士(医学) (令和2年4月)	兼任	准教授	博士(医学) (令和2年4月)	兼任	准教授	博士(医学) (令和2年4月)
		育児リテラシー入門 ボランティアを通して地域を知る			健康科学 育児リテラシー入門 ボランティアを通して地域を知る			健康科学 育児リテラシー入門			健康科学 リプロダクティブヘルス入門			リプロダクティブヘルス入門
兼任	准教授	中村 千秋 工学修士 (令和2年4月)	兼任	准教授	中村 千秋 工学修士 (令和2年4月)	兼任	准教授	中村 千秋 工学修士 (令和2年4月)	兼任	准教授		兼任	准教授	
		暮らしと科学			暮らしと科学			暮らしと科学						
兼任	准教授	中村(山口) 桂子 M.A(国際政策学)(米国) (令和2年4月)	兼任	准教授	中村(山口) 桂子 M.A(国際政策学)(米国) (令和2年4月)	兼任	准教授		兼任	准教授		兼任	准教授	中村(山口) 桂子 M.A(国際政策学)(米国) (令和2年4月)
		Toward a Nuclear Weapon Free-World			Toward a Nuclear Weapon Free-World									Toward a Nuclear Weapon-Free World
兼任	准教授	西田 治 修士(音楽) (令和2年4月)	兼任	准教授	西田 治 修士(音楽) (令和2年4月)	兼任	准教授	西田 治 修士(音楽) (令和2年4月)	兼任	准教授	西田 治 修士(音楽) (令和2年4月)	兼任	准教授	西田 治 修士(音楽) (令和2年4月)
		音楽と社会			音楽と社会			音楽と社会 音楽調とグループ・プロセス			音楽と社会 音楽調とグループ・プロセス			音楽と社会
兼任	准教授	NISHIHARA GREGORY NAOKI 博士(水産学) (令和2年4月)	兼任	准教授	NISHIHARA GREGORY NAOKI 博士(水産学) (令和2年4月)	兼任	准教授	NISHIHARA GREGORY NAOKI 博士(水産学) (令和2年4月)	兼任	教授	NISHIHARA GREGORY NAOKI 博士(水産学) (令和2年4月)	兼任	教授	NISHIHARA GREGORY NAOKI 博士(水産学) (令和2年4月)
		Contemporary Issues of Marine Ecosystems and Environment			Contemporary Issues of Marine Ecosystems and Environment			Contemporary Issues of Marine Ecosystems and Environment			Contemporary Issues of Marine Ecosystems and Environment			Contemporary Issues of Marine Ecosystems and Environment
兼任	准教授	濱田(原野) 友貴 博士(水産学) (令和2年4月)	兼任	准教授	濱田(原野) 友貴 博士(水産学) (令和2年4月)	兼任	准教授	濱田(原野) 友貴 博士(水産学) (令和2年4月)	兼任	准教授		兼任	准教授	
		海洋食料資源の応用			海洋食料資源の応用			海洋食料資源の応用						
兼任	准教授	林川 万理水 博士(経営学) (令和2年4月)	兼任	准教授	林川 万理水 博士(経営学) (令和2年4月)	兼任	准教授	林川 万理水 博士(経営学) (令和2年4月)	兼任	准教授	林川 万理水 博士(経営学) (令和2年4月)	兼任	准教授	林川 万理水 博士(経営学) (令和2年4月)
		現代経済と企業活動d(経営情報と会計情報)			現代経済と企業活動d(経営情報と会計情報)			企業の仕組みと行動			企業の仕組みと行動			企業の仕組みと行動
兼任	准教授	兵頭 健生 博士(工学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兵頭 健生 博士(工学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兵頭 健生 博士(工学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兵頭 健生 博士(工学) (令和2年4月)	兼任	准教授	兵頭 健生 博士(工学) (令和2年4月)
		身の回りの物質			身の回りの物質			身の回りの工学(身の回りの物質) 身の回りの工学～数理科学・物質・電気のこれまでとこれから～(身の回りの物質)			身の回りの物質			身の回りの物質
兼任	准教授	平坂 勝也 博士(栄養学) (令和2年4月)	兼任	准教授	平坂 勝也 博士(栄養学) (令和2年4月)	兼任	准教授	平坂 勝也 博士(栄養学) (令和2年4月)	兼任	准教授	平坂 勝也 博士(栄養学) (令和2年4月)	兼任	准教授	平坂 勝也 博士(栄養学) (令和2年4月)
		海洋生物資源の生化学			海洋生物資源の生化学			海洋生物資源の生化学			海洋生物資源の生化学			海洋生物資源の生化学
兼任	准教授	藤井 佑介 修士(教育学) (令和2年4月)	兼任	准教授	藤井 佑介 修士(教育学) (令和2年4月)	兼任	准教授		兼任	准教授		兼任	准教授	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法									
		藤岡 貴浩			藤岡 貴浩			藤岡 貴浩			藤岡 貴浩			藤岡 貴浩

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	Ph. D. Environmental Engineering（豪州） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	Ph. D. Environmental Engineering（豪州） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	Ph. D. Environmental Engineering（豪州） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	Ph. D. Environmental Engineering（豪州） 〈令和2年4月〉
		水環境の安全と安心			水環境の安全と安心			水環境の安全と安心			水環境の安全と安心
兼任	准教授	測上 剛志 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	測上 剛志 博士（薬学） 〈令和2年4月〉						
		健康と医療の安全・安心			健康と医療の安全・安心						
兼任	准教授	古本 裕美 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	古本 裕美 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	古本 裕美 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	古本 裕美 博士（教育学） 〈令和2年4月〉
		日本語上級Ⅱa			日本語上級Ⅱa			日本語上級Ⅱa 異文化接触とコミュニケーション			日本語上級Ⅱa 異文化接触とコミュニケーション
兼任	准教授	細田（垂水）尚美 博士（地域研究） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	細田（垂水）尚美 博士（地域研究） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	細田（垂水）尚美 博士（地域研究） 〈令和2年4月〉			
		アジアの多文化社会から日本の将来を考える 文化人類学でみる世界と日本			アジアの多文化社会から日本の将来を考える 文化人類学でみる世界と日本			文化人類学でみる世界と日本			
兼任	准教授	佛坂 斉社 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	佛坂 斉社 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	佛坂 斉社 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	佛坂 斉社 博士（歯学） 〈令和2年4月〉
		ライフステージに合わせた口腔健康管理			ライフステージに合わせた口腔健康管理			ライフステージに合わせた口腔健康管理			食の科学
兼任	准教授	前原 由喜夫 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	前原 由喜夫 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	前原 由喜夫 博士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	前原 由喜夫 博士（教育学） 〈令和2年4月〉
		教育心理学			教育心理学			教育心理学			プラネタリーヘルス入門
兼任	准教授	真木 俊英 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	真木 俊英 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	真木 俊英 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	真木 俊英 博士（薬学） 〈令和2年4月〉
		有害化学物質の管理と処理			有害化学物質の管理と処理			有害化学物質の管理と処理			有害化学物質の管理と処理
兼任	准教授	松浦 江美 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	松浦 江美 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	教授	松浦 江美 博士（医学） 〈令和2年4月〉			
		仕事と健康			仕事と健康			仕事と健康			
兼任	准教授	松田 良信 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	松田 良信 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	松田 良信 工学博士 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	松田 良信 工学博士 〈令和2年4月〉
		物理科学			物理科学			物理科学			物理科学
兼任	准教授	松本 久美子 修士（日本語教育） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	松本 久美子 修士（日本語教育） 〈令和2年4月〉	兼任	准教授	松本 久美子 修士（日本語教育） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	松本 久美子 修士（日本語教育） 〈令和2年4月〉
		日本語上級Ⅰ 日本語上級Ⅱb			日本語上級Ⅰ 日本語上級Ⅱb			日本語上級Ⅰ 日本語上級Ⅱb			日本語上級Ⅰ 日本語上級Ⅱb
		松本 健一			松本 健一						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	博士（総合政策） （令和2年4月）	兼任	准教授	博士（総合政策） （令和2年4月）						
		環境政策を考える			環境政策を考える						
兼任	准教授	南森 茂太 博士（経済学） （令和2年4月）	兼任	准教授	南森 茂太 博士（経済学） （令和2年4月）	兼任	准教授	南森 茂太 博士（経済学） （令和2年4月）	兼任	准教授	南森 茂太 博士（経済学） （令和2年4月）
		経済活動と社会			経済活動と社会			経済活動と社会 今と昔の長崎に遊ぶ			国際社会と日本経済 今と昔の長崎に遊ぶ
兼任	准教授	見原（吉野） 礼子 博士（社会学） （令和2年4月）	兼任	准教授	見原（吉野） 礼子 博士（社会学） （令和2年4月）						
		多文化社会における子どもと教育			多文化社会における子どもと教育						
兼任	准教授	宮崎 敏博 博士（歯学） （令和2年4月）	兼任	准教授	宮崎 敏博 博士（歯学） （令和2年4月）						
		食の科学			食の科学						
兼任	准教授	村上 裕人 博士（工学） （令和2年4月）	兼任	准教授	村上 裕人 博士（工学） （令和2年4月）						
		暮らしの中の化学			暮らしの中の化学						
兼任	准教授	村田 潤 博士（保健学） （令和2年4月）	兼任	准教授	村田 潤 博士（保健学） （令和2年4月）	兼任	准教授	村田 潤 博士（保健学） （令和2年4月）	兼任	准教授	村田 潤 博士（保健学） （令和2年4月）
		共生へのチャレンジ			共生へのチャレンジ			共生へのチャレンジ ハンディキャップの理解（共生へのチャレンジ） 生命・自然科学科目（共生へのチャレンジ）			共生へのチャレンジ
兼任	准教授	森 元斎 博士（人間科学） （令和2年4月）	兼任	准教授	森 元斎 博士（人間科学） （令和2年4月）						
		九州の民衆史から世界の民衆史へ～国道3号線を手がかりに～			九州の民衆史から世界の民衆史へ～国道3号線を手がかりに～ 哲学						
兼任	准教授	柳下 直己 博士（農学） （令和2年4月）	兼任	准教授	柳下 直己 博士（農学） （令和2年4月）	兼任	准教授	柳下 直己 博士（農学） （令和2年4月）	兼任	准教授	柳下 直己 博士（農学） （令和2年4月）
		海の生物と多様性			海の生物と多様性			海の生物と多様性			海の生物と多様性
兼任	准教授	柳井 武志 博士（工学） （令和2年4月）	兼任	准教授	柳井 武志 博士（工学） （令和2年4月）	兼任	准教授	柳井 武志 博士（工学） （令和2年4月）	兼任	准教授	柳井 武志 博士（工学） （令和2年4月）
		電気の物理とその応用			電気の物理とその応用			身の回りの工学（電気の物理と その応用） 身の回りの工学～数理科学・物質・電気のこれまでとこれから～（電気の物理とその応用）			電気の物理とその応用
兼任	准教授	矢野 香 博士（総合社会文化学） （令和2年4月）	兼任	准教授	矢野 香 博士（総合社会文化学） （令和2年4月）	兼任	准教授	矢野 香 博士（総合社会文化学） （令和2年4月）	兼任	准教授	矢野 香 博士（総合社会文化学） （令和2年4月）
		キャリア入門 社会とマスメディア ボランティアを通して地域を知る 自己表現法 キャリア実践 キャリア交流			キャリア入門 社会とマスメディア ボランティアを通して地域を知る 自己表現法 キャリア実践 キャリア交流			キャリア入門 社会とマスメディア ボランティアを通して地域を知る キャリア実践 キャリア実践Ⅰ「コミュニケーション」 キャリア実践Ⅱ「プレゼンテーション」			キャリア入門 社会とマスメディア ボランティアを通して地域を知る キャリア実践Ⅰ「コミュニケーション」 キャリア実践Ⅱ「プレゼンテーション」
		山口 健一			山口 健一			山口 健一			山口 健一

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	博士（農学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	博士（農学） 《令和2年4月》	兼任	教授	博士（農学） 《令和2年4月》	兼任	教授	博士（農学） 《令和2年4月》
		海洋生物の遺伝子多様性			海洋生物の遺伝子多様性			海洋生物の遺伝子多様性			海洋生物の遺伝子多様性
兼任	准教授	山口 純哉 修士（経済学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	山口 純哉 修士（経済学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	山口 純哉 修士（経済学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	山口 純哉 修士（経済学） 《令和2年4月》
		経済政策と公共部門			経済政策と公共部門			地域経済とソーシャルビジネス			地域経済とソーシャルビジネス
兼任	准教授	山口 朝彦 博士（工学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	山口 朝彦 博士（工学） 《令和2年4月》	兼任	教授	山口 朝彦 博士（工学） 《令和2年4月》	兼任	教授	山口 朝彦 博士（工学） 《令和2年4月》
		工学から見た安全安心（エネルギーと資源）			工学から見た安全安心（エネルギーと資源）			基礎数学 心が安らぐ安全な社会づくり （工学から見た安全安心） 《エネルギーと資源》 生命・自然科学科目工学から見た安全安心） 《エネルギーと資源》			基礎数学 工学から見た安全安心（エネルギーと資源）
兼任	准教授	山田 志津香 博士（歯学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	山田 志津香 博士（歯学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	山田 志津香 博士（歯学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	山田 志津香 博士（歯学） 《令和2年4月》
		口腔から始まる健康			口腔から始まる健康			口腔から始まる健康			口腔から始まる健康
兼任	准教授	山本 一男 博士（理学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	山本 一男 博士（理学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	山本 一男 博士（理学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	
		発がん・がん治療とエビジェネティクス			発がん・がん治療とエビジェネティクス			発がん・がん治療とエビジェネティクス			
兼任	准教授	吉田（藤田）朝美 博士（学術） 《令和2年4月》	兼任	准教授	吉田（藤田）朝美 博士（学術） 《令和2年4月》	兼任	准教授	吉田（藤田）朝美 博士（学術） 《令和2年4月》	兼任	准教授	吉田（藤田）朝美 博士（学術） 《令和2年4月》
		海洋生物資源の生化学			海洋生物資源の生化学			海洋生物資源の生化学			海洋生物資源の生化学
兼任	准教授	和達 容子 博士（法学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	和達 容子 博士（法学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	和達 容子 博士（法学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	和達 容子 博士（法学） 《令和2年4月》
		地球温暖化を考える			地球温暖化を考える			地球温暖化を考える			地球温暖化を考える
			兼任	准教授	木下 裕久 博士（医学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	木下 裕久 博士（医学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	木下 裕久 博士（医学） 《令和2年4月》
		健康科学			健康科学			健康科学			健康科学
			兼任	准教授	吉良 史明 博士（文学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	吉良 史明 博士（文学） 《令和2年4月》	兼任	准教授	吉良 史明 博士（文学） 《令和2年4月》
		今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ
			兼任	准教授	柳生 大輔 修士（工学） 《令和3年4月》	兼任	准教授	柳生 大輔 修士（工学） 《令和3年4月》	兼任	准教授	柳生 大輔 修士（工学） 《令和3年4月》
					情報通信とコンピュータネットワークのしくみ			情報通信とコンピュータネットワークのしくみ			情報通信とコンピュータネットワーク
					古賀 福雄			古賀 福雄			古賀 福雄

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					修士（工学） 〈令和3年4月〉			修士（工学） 〈令和3年4月〉			修士（工学） 〈令和3年4月〉			修士（工学） 〈令和3年4月〉
			兼担	准教授	プログラミング入門			プログラミング入門			AIプログラミング入門			
					森 亮一 博士（医学） 〈令和3年4月〉			森 亮一 博士（医学） 〈令和3年4月〉			森 亮一 博士（医学） 〈令和3年4月〉			森 亮一 博士（医学） 〈令和3年4月〉
			兼担	准教授	病気の仕組み			病気の仕組み			病気の仕組み			病気の仕組み
					岡田 佳子 修士（教育学） 〈令和3年4月〉			岡田 佳子 修士（教育学） 〈令和3年4月〉			岡田 佳子 修士（教育学） 〈令和3年4月〉			岡田 佳子 修士（教育学） 〈令和3年4月〉
			兼担	准教授	人間関係の社会学 コミュニケーション基礎実践			人間関係の社会学 コミュニケーション基礎実践 不登校と多様な学びを考える			人間関係の社会学 対人間関係の社会学 コミュニケーション基礎実践 不登校と多様な学びを考える			人間関係の社会学 対人間関係の社会学 コミュニケーション基礎実践 不登校と多様な学びを考える
					鎌田 海 博士（工学） 〈令和3年4月〉			鎌田 海 博士（工学） 〈令和3年4月〉			鎌田 海 博士（工学） 〈令和3年4月〉			鎌田 海 博士（工学） 〈令和3年4月〉
			兼担	准教授	暮らしの中の化学			暮らしの中の化学			暮らしの中の化学			暮らしの中の化学
					瓜田 幸徳 博士（理学） 〈令和3年4月〉			瓜田 幸徳 博士（理学） 〈令和3年4月〉			瓜田 幸徳 博士（理学） 〈令和3年4月〉			瓜田 幸徳 博士（理学） 〈令和3年4月〉
			兼担	准教授	暮らしの中の化学			暮らしの中の化学			暮らしの中の化学			暮らしの中の化学
					小山 喬 博士（海洋科学） 〈令和3年4月〉			小山 喬 博士（海洋科学） 〈令和3年4月〉			小山 喬 博士（海洋科学） 〈令和3年4月〉			小山 喬 博士（海洋科学） 〈令和3年4月〉
			兼担	准教授	海の生物と多様性 海洋生物の遺伝子多様性			海の生物と多様性 海洋生物の遺伝子多様性			海の生物と多様性 海洋生物の遺伝子多様性			海の生物と多様性 海洋生物の遺伝子多様性
					村岡 大輔 博士（医学） 〈令和3年4月〉									
			兼担	准教授	エビジェネティクスと免疫制御、がん免疫治療									
					工藤 健 修士（経済学） 〈令和3年4月〉									
			兼担	准教授	国際社会と日本経済									
					小野 智 商学修士 〈令和3年4月〉			小野 智 商学修士 〈令和3年4月〉			小野 智 商学修士 〈令和3年4月〉			小野 智 商学修士 〈令和3年4月〉
			兼担	准教授	現代経済と企業活動○（経営情報と会計情報）			経営情報と会計情報			経営情報と会計情報			経営情報と会計情報
					大角 道子 博士（社会経済） 〈令和3年4月〉									
			兼担	准教授	リスクと保険需要									
					河村 有敬			河村 有敬			河村 有敬			河村 有敬

[illegible]

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		＜令和2年4月＞			＜令和2年4月＞						
兼任	講師	医療現場の安全と安心	兼任	講師	医療現場の安全と安心						
兼任	講師	中川 慎介 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	中川 慎介 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	中川 慎介 博士（医学） ＜令和2年4月＞			
		脳の成り立ちと働き			脳の成り立ちと働き			脳の成り立ちと働き			
兼任	講師	増本 博司 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	増本 博司 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	増本 博司 博士（医学） ＜令和2年4月＞			
		発がん・がん治療とエビジェネティクス			発がん・がん治療とエビジェネティクス			発がん・がん治療とエビジェネティクス			
兼任	講師	矢内 希梨子 修士（学術・文学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	矢内 希梨子 修士（学術・文学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	矢内 希梨子 修士（学術・文学） ＜令和2年4月＞			
		健康科学 教育と文化（教育相談） 教育と社会（教育相談）			教育と文化（教育相談） 教育と社会（教育相談）			教育と文化（教育相談） 教育と社会（教育相談）			
兼任	講師	柳口 嘉治郎 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	柳口 嘉治郎 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	柳口 嘉治郎 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	柳口 嘉治郎 博士（歯学） ＜令和2年4月＞
		口と疾患			口と疾患			口と疾患			口と疾患
兼任	講師	山梨 啓友 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	山梨 啓友 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	山梨 啓友 博士（医学） ＜令和2年4月＞			
		地域文化と保健医療			地域文化と保健医療			地域文化と保健医療			
兼任	講師	米田 光宏 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	米田 光宏 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	米田 光宏 博士（医学） ＜令和2年4月＞			
		エビジェネティクス			エビジェネティクス			エビジェネティクス			
			兼任	講師	鈴木 斉 修士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	鈴木 斉 修士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	鈴木 斉 修士（工学） ＜令和2年4月＞
					経験学習実践論			経験学習実践論			経験学習実践論 行動分析学入門 行動分析学実践
			兼任	教授	増嶋 英明 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	増嶋 英明 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	増嶋 英明 博士（医学） ＜令和2年4月＞
					今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ
						兼任	講師	Ruhi Michele 修士（TESOL） ＜令和3年4月＞	兼任	講師	Ruhi Michele 修士（TESOL） ＜令和3年4月＞
								英語コミュニケーションⅡ			英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
					宮崎 あすか 修士（公衆衛生学）			宮崎 あすか 修士（公衆衛生学）			

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					＜令和3年4月＞			＜令和3年4月＞			＜令和3年4月＞			
			兼担	助教	青児リテラシー入門			リプロダクティブヘルス入門						
					鳥巢 哲朗 博士（歯学） ＜令和3年4月＞			鳥巢 哲朗 博士（歯学） ＜令和3年4月＞			鳥巢 哲朗 博士（歯学） ＜令和3年4月＞			鳥巢 哲朗 博士（歯学） ＜令和3年4月＞
			兼担	講師	口と疾患			口と疾患			口と疾患			口と疾患
					原田 沙織 博士（歯学） ＜令和3年4月＞									
			兼担	講師	先端医療・再生医療									
					富永 ちはる 修士（教育学） ＜令和3年4月＞			富永 ちはる 修士（教育学） ＜令和3年4月＞			富永 ちはる 修士（教育学） ＜令和3年4月＞			富永 ちはる 修士（教育学） ＜令和3年4月＞
			兼担	講師	教育と文化（教育相談）			健康課題と健康増進			健康課題と健康増進			健康課題と健康増進
					福原 視美 修士（臨床心理学） ＜令和3年4月＞									
			兼担	講師	教育と社会（教育相談）									
					布袋 厚 学士 ＜令和3年4月＞			布袋 厚 学士 ＜令和3年4月＞			布袋 厚 学士 ＜令和3年4月＞			布袋 厚 学士 ＜令和3年4月＞
			兼任	講師	今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ
					出水 享 博士（工学） ＜令和3年4月＞			出水 享 博士（工学） ＜令和3年4月＞			出水 享 博士（工学） ＜令和3年4月＞			出水 享 博士（工学） ＜令和3年4月＞
			兼担	講師	今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ			今と昔の長崎に遊ぶ
					鍛塚 大 博士（医学） ＜令和3年4月＞			鍛塚 大 博士（医学） ＜令和3年4月＞			鍛塚 大 博士（医学） ＜令和3年4月＞			鍛塚 大 博士（医学） ＜令和3年4月＞
			兼担	講師	重要な皮膚科学（触覚）を学ぶ			重要な皮膚科学（触覚）を学ぶ			重要な皮膚科学（触覚）を学ぶ			重要な皮膚科学（触覚）を学ぶ
								西 秀昭 学士（医学） ＜令和4年4月＞			西 秀昭 学士（医学） ＜令和4年4月＞			西 秀昭 学士（医学） ＜令和4年4月＞
			兼担	講師	重要な耳鼻咽喉科学（聴覚・嗅覚・味覚）を学ぶ			重要な耳鼻咽喉科学（聴覚・嗅覚・味覚）を学ぶ			重要な耳鼻咽喉科学（聴覚・嗅覚・味覚）を学ぶ			重要な耳鼻咽喉科学（聴覚・嗅覚・味覚）を学ぶ
					下崎 康治 博士（医学） ＜令和4年4月＞			下崎 康治 博士（医学） ＜令和4年4月＞			下崎 康治 博士（医学） ＜令和4年4月＞			下崎 康治 博士（医学） ＜令和4年4月＞
			兼担	講師	ジェネティクスとエピジェネティクスと私達の健康			ジェネティクスとエピジェネティクスと私達の健康			ジェネティクスとエピジェネティクスと私達の健康			ジェネティクスとエピジェネティクスと私達の健康
														山口 晋 博士（社会学）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		＜令和2年4月＞			＜令和2年4月＞			＜令和2年4月＞			＜令和2年4月＞
兼任	助教	廃棄物と土壌・地下水汚染	兼任	助教	廃棄物と土壌・地下水汚染	兼任	准教授	廃棄物と土壌・地下水汚染	兼任	准教授	廃棄物と土壌・地下水汚染
兼任	助教	川北 晃子 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	川北 晃子 博士（歯学） ＜令和2年4月＞						
		先端医療・再生医療			先端医療・再生医療						
兼任	助教	河野 哲也 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	河野 哲也 博士（医学） ＜令和2年4月＞						
		健康科学			健康科学						
兼任	助教	久保 隆 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	久保 隆 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	久保 隆 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	久保 隆 博士（工学） ＜令和2年4月＞
		科学と技術の安全・安心 環境関連法とアセスメント 有害化学物質の管理と処理			科学と技術の安全・安心 環境関連法とアセスメント 有害化学物質の管理と処理	兼任	助教	環境関連法とアセスメント 有害化学物質の管理と処理			環境関連法とアセスメント 有害化学物質の管理と処理
兼任	助教	隈上（鈴村）麻衣 修士（文学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	隈上（鈴村）麻衣 修士（文学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	隈上（鈴村）麻衣 修士（文学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	隈上（鈴村）麻衣 修士（文学） ＜令和2年4月＞
		総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 異文化理解の実際			総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 異文化理解の実際	兼任	助教	総合英語Ⅱ 異文化理解の実際			異文化理解の実際
兼任	助教	黒木 唯文 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	黒木 唯文 博士（歯学） ＜令和2年4月＞						
		口と疾患			口と疾患						
兼任	助教	伍 嘉誠 博士（文学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	伍 嘉誠 博士（文学） ＜令和2年4月＞						
		宗教から見たアジア 現代アジア社会の諸問題—政治 経済・宗教・文化を中心に			宗教から見たアジア 現代アジア社会の諸問題—政治 経済・宗教・文化を中心に						
兼任	助教	坂井 詩子 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	坂井 詩子 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	坂井 詩子 博士（歯学） ＜令和2年4月＞			
		ヒトの生物学			ヒトの生物学			ヒトの生物学			
兼任	助教	相良 郁子 博士（医学） ＜令和2年4月＞									
		健康科学									
兼任	助教	佐々木 規子 修士（医科学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	佐々木 規子 修士（医科学） ＜令和2年4月＞	兼任	准教授	佐々木 規子 修士（医科学） ＜令和2年4月＞			
		医療現場の安全と安心			医療現場の安全と安心			医療現場の安全と安心			
		佐々木 美穂 博士（歯学） ＜令和2年4月＞			佐々木 美穂 博士（歯学） ＜令和2年4月＞			佐々木 美穂 博士（歯学） ＜令和2年4月＞			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	先端医療・再生医療	兼任	助教	先端医療・再生医療	兼任	助教	口と医療(先端医療・再生医療) 生命・自然科学科目(先端医療・再生医療)			
兼任	助教	佐藤 俊太郎 博士(医学バイオ統計学) <令和2年4月>	兼任	助教	佐藤 俊太郎 博士(医学バイオ統計学) <令和2年4月>						
		研究倫理とコンプライアンス			研究倫理とコンプライアンス						
兼任	助教	高巢 裕之 博士(理学) <令和2年4月>	兼任	助教	高巢 裕之 博士(理学) <令和2年4月>	兼任	助教	高巢 裕之 博士(理学) <令和2年4月>			
		環境と生物応答			環境と生物応答			人間活動と環境影響(環境と生物応答) 生命・自然科学科目(環境と生物応答)			
兼任	助教	高村 敬子 博士(医学) <令和2年4月>	兼任	助教	高村 敬子 博士(医学) <令和2年4月>	兼任	助教	高村 敬子 博士(医学) <令和2年4月>	兼任	准教授	高村 敬子 博士(医学) <令和2年4月>
		Visible Human Body			Visible Human Body			体の仕組み			体の仕組み
兼任	助教	DATZMAN BRIEN ROBERT 修士(TEFL)(英国) <令和2年4月>	兼任	助教	DATZMAN BRIEN ROBERT 修士(TEFL)(英国) <令和2年4月>						
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ			英語コミュニケーションⅡ						
						兼任	助教	朴 盛波 博士(医学) <令和3年4月>	兼任	助教	朴 盛波 博士(医学) <令和3年4月>
								病気の仕組み			病気の仕組み
						兼任	助教	郷山 和也 博士(医学) <令和3年4月>	兼任	准教授	郷山 和也 博士(医学) <令和3年4月>
								体の仕組み			体の仕組み
						兼任	助教	南嶋 星佳 修士(看護学) <令和3年4月>	兼任	助教	南嶋 星佳 修士(看護学) <令和3年4月>
								社会における精神健康			社会における精神健康
						兼任	助教	辻 麻由美 修士(看護学) <令和3年4月>	兼任	助教	辻 麻由美 修士(看護学) <令和3年4月>
								社会における精神健康			社会における精神健康
						兼任	助教	織田 善晃 博士(生命科学) <令和3年4月>			
								ヒトの生物学			
								富山 明華 修士(心理学) <令和3年4月>			富山 明華 修士(心理学) <令和3年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	立石 洋平 博士（医学） 〈令和2年4月〉 脳神経の病気	兼任	助教	立石 洋平 博士（医学） 〈令和2年4月〉 脳神経の病気	兼任	講師	立石 洋平 博士（医学） 〈令和2年4月〉 脳神経の病気	兼任		
兼任	助教	田中 貴子 博士（医学） 〈令和2年4月〉 人の健康について	兼任	助教	田中 貴子 博士（医学） 〈令和2年4月〉 人の健康について	兼任	准教授	田中 貴子 博士（医学） 〈令和2年4月〉 人の健康について 健康増進と運動	兼任	准教授	田中 貴子 博士（医学） 〈令和2年4月〉 人の健康について 健康増進と健康増進
兼任	助教	TOET RUDY 修士（文学） 〈令和2年4月〉 世界のことばの多様性	兼任	助教	TOET RUDY 修士（文学） 〈令和2年4月〉 世界のことばの多様性	兼任	助教	TOET RUDY 修士（文学） 〈令和2年4月〉 社会と文化の多様性（世界のこ とばの多様性） 人文・社会科学科目（世界のこ とばの多様性） 今と昔の長崎に遊ぶ 近世の長崎における外国人の日 本語研究	兼任	助教	TOET RUDY 修士（文学） 〈令和2年4月〉 今と昔の長崎に遊ぶ 近世の長崎における外国人の 日本語研究
兼任	助教	徳永 瑛子 修士（保健学） 〈令和2年4月〉 特別な支援を必要とする子ども の理解	兼任	助教	徳永 瑛子 修士（保健学） 〈令和2年4月〉 特別な支援を必要とする子ども の理解						
兼任	助教	永江 誠治 博士（医学） 〈令和2年4月〉 社会における精神健康 青年期の健康・体力増進	兼任	助教	永江 誠治 博士（医学） 〈令和2年4月〉 社会における精神健康 青年期の健康・体力増進	兼任	助教	永江 誠治 博士（医学） 〈令和2年4月〉 社会における精神健康 健康増進と運動	兼任	准教授	永江 誠治 博士（医学） 〈令和2年4月〉 社会における精神健康
兼任	助教	中川 武弥 学士（理学） 〈令和2年4月〉 エビジェネティクス	兼任	助教	中川 武弥 学士（理学） 〈令和2年4月〉 エビジェネティクス	兼任	助教	中川 武弥 学士（理学） 〈令和2年4月〉 エビジェネティクス			
兼任	助教	NURGALIYEVA LYAILYA 博士（国際社会文化学） 〈令和2年4月〉 国際関係論 現代アジア社会の諸問題—政治 経済・宗教・文化を中心に	兼任	助教	NURGALIYEVA LYAILYA 博士（国際社会文化学） 〈令和2年4月〉 国際関係論 現代アジア社会の諸問題—政治 経済・宗教・文化を中心に	兼任	助教	NURGALIYEVA LYAILYA 博士（国際社会文化学） 〈令和2年4月〉 国際関係論 ロシア語（初級）	兼任	助教	NURGALIYEVA LYAILYA 博士（国際社会文化学） 〈令和2年4月〉 国際政治経済学
兼任	助教	BERNICK PETER JOHN 修士（Social Work）（米国） 〈令和2年4月〉 教育と文化（教育相談） 教育と社会（教育相談）	兼任	助教	BERNICK PETER JOHN 修士（Social Work）（米 国） 〈令和2年4月〉 教育と文化（教育相談） 教育と社会（教育相談）	兼任	助教	BERNICK PETER JOHN 修士（Social Work）（米国） 〈令和2年4月〉 教育と文化（教育相談） 教育と社会（教育相談）			
兼任	助教	橋爪 可織 修士（看護学） 〈令和2年4月〉 仕事と健康	兼任	助教	橋爪 可織 修士（看護学） 〈令和2年4月〉 仕事と健康						
		畑山 実 博士（医学） 〈令和2年4月〉			畑山 実 博士（医学） 〈令和2年4月〉			畑山 実 博士（医学） 〈令和2年4月〉			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	脳の成り立ちと働き	兼任	助教	脳の成り立ちと働き	兼任	助教	脳の成り立ちと働き	兼任	助教	脳の成り立ちと働き
兼任	助教	久松 徳子 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	久松 徳子 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	久松 徳子 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	久松 徳子 博士（歯学） 〈令和2年4月〉
		食の科学			食の科学			食の科学			食の科学
兼任	助教	平瀬 達哉 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	平瀬 達哉 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	平瀬 達哉 博士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	
		障害体験と支援			障害体験と支援			健康増進と運動 障害体験と支援			
兼任	助教	藤山 理恵 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	藤山 理恵 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	藤山 理恵 博士（歯学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	
		ヒトの生物学			ヒトの生物学			ヒトの生物学			
兼任	助教	藤原 雄介 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	藤原 雄介 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教		兼任	助教	
		研究倫理とコンプライアンス			研究倫理とコンプライアンス						
兼任	助教	BENOM CAREY SCOTT Ph. D（言語学）（米国） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	BENOM CAREY SCOTT Ph. D（言語学）（米国） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	BENOM CAREY SCOTT Ph. D（言語学）（米国） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	BENOM CAREY SCOTT Ph. D（言語学）（米国） 〈令和2年4月〉
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ			英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ			異文化理解：アメリカ文化について			異文化理解の実際
兼任	助教	本多 直子 修士（看護学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	本多 直子 修士（看護学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	本多 直子 修士（看護学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	本多 直子 修士（看護学） 〈令和2年4月〉
		青年期の健康・体力増進			青年期の健康・体力増進			健康増進と運動 ボランティアを通して地域を知る			ボランティアを通して地域を知る
兼任	助教	松坂 雄亮 学士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	松坂 雄亮 学士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	松坂 雄亮 学士（医学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	
		地域文化と保健医療			地域文化と保健医療			地域文化と保健医療			
兼任	助教	松永 隼人 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	松永 隼人 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	松永 隼人 博士（薬学） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	
		脳の成り立ちと働き			脳の成り立ちと働き			脳の成り立ちと働き			
兼任	助教	山下 龍 M.A（日本語・日本文化学（オランダ）） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	山下 龍 M.A（日本語・日本文化学（オランダ）） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	山下 龍 M.A（日本語・日本文化学（オランダ）） 〈令和2年4月〉	兼任	助教	山下 龍 M.A（日本語・日本文化学（オランダ）） 〈令和2年4月〉
		オランダの言語 オランダの文化			オランダの言語 オランダの文化			オランダの言語 オランダの文化			Introduction to Japanese Culture and History オランダの言語 オランダの文化
		横尾 誠一 修士（看護学） 〈令和2年4月〉			横尾 誠一 修士（看護学） 〈令和2年4月〉			横尾 誠一 修士（看護学） 〈令和2年4月〉			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	老いと健康	兼任	助教	老いと健康	兼任	助教	老いと健康						
兼任	助教	吉村 俊祐 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	吉村 俊祐 博士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	吉村 俊祐 博士（医学） ＜令和2年4月＞						
		脳神経の病気			脳神経の病気			脳神経の病気						
					山下 恭徳 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	山下 恭徳 博士（歯学） ＜令和2年4月＞			山下 恭徳 博士（歯学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	山下 恭徳 博士（歯学） ＜令和2年4月＞
					健康科学			健康科学			健康科学			健康科学
					夏田 昌子 学士（医学） ＜令和2年4月＞	兼任	助教	夏田 昌子 学士（医学） ＜令和2年4月＞						
					健康科学			健康科学						
								小野寺 貴恵 博士（農学） ＜令和3年4月＞	兼任	助教				
								がん・がん治療とエビジェネティクス						
								今道 祥二 博士（工学） ＜令和3年4月＞	兼任	助教				
								がん・がん治療とエビジェネティクス						
								安井 薫 博士（理学） ＜令和3年4月＞	兼任	助教				
								エビジェネティクスと免疫制御、がん免疫治療						
								三浦 沙織 修士（看護学） ＜令和3年4月＞	兼任	助教				
								仕事と健康						
								山田 義理佳 修士（専門職）（医療経営・管理） ＜令和3年4月＞	兼任	助教				
								仕事と健康						
								森内 剛史 博士（医学） ＜令和3年4月＞	兼任	助教				
								ハンディキャップの理解（共生へのチャレンジ） 生命・自然科学科目（共生へのチャレンジ） 老いと健康						
								高橋 史早 博士（経営学） ＜令和3年4月＞						

[illegible]

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						兼担	助教	日本語上級Ⅱa	兼担	助教	日本語上級Ⅱa	兼担	助教	日本語上級Ⅱa
											松尾 洋介 博士(薬学) 〈令和5年4月〉	兼担	助教	クスリの科学
											山本 耕介 博士(創薬科学) 〈令和5年4月〉	兼担	助教	クスリの科学
											吉田 さくら 博士(薬学) 〈令和5年4月〉	兼担	助教	クスリの科学
											竹生田 淳 博士(医学) 〈令和5年4月〉	兼担	助教	クスリの科学
											宮元 敬天 博士(薬学) 〈令和5年4月〉	兼担	助教	クスリの科学
											小堀 敬太 博士(薬科学) 〈令和5年4月〉	兼担	助教	クスリの科学
											高部 佳純 修士(看護学) 〈令和5年4月〉	兼担	助教	学生生活と健康
											黒崎 友亮 博士(薬学) 〈令和5年4月〉	兼担	助教	クスリの科学
											福田 紗耶香 修士(教育学) 〈令和5年4月〉	兼担	助教	リスク社会を眺み解くための 人文社会科学概論
											Kyaw May 〈令和5年4月〉			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	研究倫理とコンプライアンス	兼任	講師	研究倫理とコンプライアンス						
兼任	講師	小原 達朗 修士（体育学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	小原 達朗 修士（体育学） 〈令和2年4月〉						
		生徒・進路指導論			生徒・進路指導論						
兼任	講師	片峰 茂 医学博士 〈令和2年4月〉	兼任	講師	片峰 茂 医学博士 〈令和2年4月〉						
		ヒトの生物学			ヒトの生物学						
兼任	講師	加藤 雅彦 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	加藤 雅彦 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	加藤 雅彦 博士（工学） 〈令和2年4月〉			
		ネットワークセキュリティ			ネットワークセキュリティ			ネットワークセキュリティ			
兼任	講師	河合 正晃 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	河合 正晃 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	河合 正晃 博士（工学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	河合 正晃 博士（工学） 〈令和2年4月〉
		安全工学			安全工学			安全工学			安全工学
兼任	講師	草野 舞 修士（教育学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	草野 舞 修士（教育学） 〈令和2年4月〉						
		教育原理			教育原理						
兼任	講師	国武 雅子 博士（学術・文学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	国武 雅子 博士（学術・文学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	国武 雅子 博士（学術・文学） 〈令和2年4月〉	兼任	講師	国武 雅子 博士（学術・文学） 〈令和2年4月〉
		平和講座			平和講座			平和講座			平和講座
兼任	講師	篠崎 正人 高等学校卒 〈令和2年4月〉	兼任	講師	篠崎 正人 高等学校卒 〈令和2年4月〉	兼任	講師	篠崎 正人 高等学校卒 〈令和2年4月〉	兼任	講師	篠崎 正人 高等学校卒 〈令和2年4月〉
		平和講座			平和講座			平和講座			平和講座
兼任	講師	副島 正純 中学校卒 〈令和2年4月〉									
		キャリア入門									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	高橋 正克 薬学博士 ＜令和2年4月＞	兼任	講師	高橋 正克 薬学博士 ＜令和2年4月＞						
		平成長崎塾 生物の科学			平成長崎塾 生物の科学						
兼任	講師	塚野 慧星 修士（教育学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	塚野 慧星 修士（教育学） ＜令和2年4月＞						
		教育原理			教育原理						
兼任	講師	飛奈 美耶子 修士（体育学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	飛奈 美耶子 修士（体育学） ＜令和2年4月＞						
		スポーツ演習			スポーツ演習						
兼任	講師	中村 桂子 修士（学術） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	中村 桂子 修士（学術） ＜令和2年4月＞				兼任	講師	中村 桂子 修士（学術） ＜令和2年4月＞
		日本語上級Ⅱa 日本事情			日本語上級Ⅱa 日本事情						日本語上級Ⅱa 日本事情
兼任	講師	中村 文子 博士（学術・文学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	中村 文子 博士（学術・文学） ＜令和2年4月＞				兼任	講師	中村 文子 博士（学術・文学） ＜令和2年4月＞
		文字と社会			文字と社会						文字と社会
兼任	講師	西津 佐和子 修士（法学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	西津 佐和子 修士（法学） ＜令和2年4月＞				兼任	講師	西津 佐和子 修士（法学） ＜令和2年4月＞
		日本国憲法 市民社会と法			日本国憲法 市民社会と法						日本国憲法 市民社会と法
兼任	講師	船原 将太 修士（教育学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	船原 将太 修士（教育学） ＜令和2年4月＞						
		教育原理			教育原理						
兼任	講師	松田 安昌 博士（理学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	松田 安昌 博士（理学） ＜令和2年4月＞						
		経営管理 産業経済学			経営管理 産業経済学						
兼任	講師	清部 エリ子 専門職修士（経営修士） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	清部 エリ子 専門職修士（経営修士） ＜令和2年4月＞				兼任	講師	清部 エリ子 専門職修士（経営修士） ＜令和2年4月＞
		日本語上級Ⅱb			日本語上級Ⅱb						日本語上級Ⅱb
兼任	講師	諸星 彰三 博士（工学） ＜令和2年4月＞	兼任	講師	諸星 彰三 博士（工学） ＜令和2年4月＞				兼任	講師	諸星 彰三 博士（工学） ＜令和2年4月＞
		工学倫理			工学倫理						工学倫理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	松尾 展樹 博士（医学） 〈令和2年4月〉 健康科学						
			兼任	講師	知藤 茂雄 学士（理学） 〈令和2年4月〉 キャリア入門			知藤 茂雄 学士（理学） 〈令和2年4月〉 キャリア入門	兼任	講師	知藤 茂雄 学士（理学） 〈令和2年4月〉 キャリア入門
			兼任	講師	Melissa MAGALALAD 修士（建築工学） 〈令和2年4月〉 英語コミュニケーションⅠ						
			兼任	講師	Jacobs Nyree 修士（TESOL） 〈令和2年4月〉 英語コミュニケーションⅠ			Jacobs Nyree 修士（TESOL） 〈令和2年4月〉 英語コミュニケーションⅠ	兼任	講師	Jacobs Nyree 修士（TESOL） 〈令和2年4月〉 英語コミュニケーションⅡ
			兼任	講師	坂本 彰希絵 修士（文学） 〈令和2年4月〉 ドイツ語Ⅰ			坂本 彰希絵 修士（文学） 〈令和2年4月〉 ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ			
			兼任	講師	周 国強 博士（中国近・現代文学） 〈令和2年4月〉 中国語Ⅰ			周 国強 博士（中国近・現代文学） 〈令和2年4月〉 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	周 国強 博士（中国近・現代文学） 〈令和2年4月〉 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
			兼任	講師	胡 振剛 学士（日本語学） 〈令和2年4月〉 中国語Ⅰ			胡 振剛 学士（日本語学） 〈令和2年4月〉 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	胡 振剛 学士（日本語学） 〈令和2年4月〉 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
			兼任	講師	寺井 清康 修士（農学） 〈令和2年4月〉 平成農場						
			兼任	講師	永谷 研一 〈令和2年4月〉 経験学習実践論			永谷 研一 〈令和2年4月〉 経験学習実践論	兼任	講師	永谷 研一 〈令和2年4月〉 経験学習実践論 行動分析学入門 行動分析学実践
								Danny LOUVIERE 学士（DRAMA- FILMCOMMUNICATION） 学士（GERMAN） 英語コミュニケーションⅠ	兼任	講師	Danny LOUVIERE 学士（DRAMA- FILMCOMMUNICATION） 学士（GERMAN） 英語コミュニケーションⅠ

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								木部崎 幸子 学士 ＜令和3年4月＞			木部崎 幸子 学士 ＜令和3年4月＞			木部崎 幸子 学士 ＜令和3年4月＞
			兼任	講師	音楽表現とグループ・プロセス			音楽と社会 音楽表現とグループ・プロセス	兼任	講師	音楽と社会			
								原口 茂樹 学士 ＜令和3年4月＞			原口 茂樹 学士 ＜令和3年4月＞			原口 茂樹 学士 ＜令和3年4月＞
			兼任	講師	長崎歴史文化学			長崎歴史文化学	兼任	講師	長崎歴史文化学			長崎歴史文化学
								岡村 克彦 学士 ＜令和3年4月＞						
			兼任	講師	地域創生と観光									
								木下 郁夫 ＜令和4年4月＞			木下 郁夫 ＜令和4年4月＞			木下 郁夫 ＜令和4年4月＞
			兼任	講師	健康科学			健康科学	兼任	講師	健康科学			
								香川 実成 修士（英文学） ＜令和4年4月＞						
			兼任	講師	英語コミュニケーションⅢ			英語コミュニケーションⅢ						
								吉幸田 聡典 修士（英米文学） ＜令和4年4月＞						
			兼任	講師	英語コミュニケーションⅢ			英語コミュニケーションⅢ						
								西原 真弓 修士（文学） ＜令和4年4月＞						
			兼任	講師	英語コミュニケーションⅢ			英語コミュニケーションⅢ						
								上村 俊彦 博士（教育学） ＜令和4年4月＞						
			兼任	講師	総合英語Ⅰ			総合英語Ⅰ						
								村上 浩明 修士（文学） ＜令和4年4月＞			村上 浩明 修士（文学） ＜令和4年4月＞			村上 浩明 修士（文学） ＜令和4年4月＞
			兼任	講師	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ			ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	兼任	講師	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ			
								王 滄 修士（教育心理学） ＜令和4年4月＞						
			兼任	講師	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ						

(1) ①②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

【専任教員関連】

- ・他大学転出のため山口尚樹助教が就任辞退。後任の加葉田雄太郎助教が令和2年6月1日に就任。
- ・荒井研一助教が准教授へ昇任
- ・伊藤宗平准教授、鈴木郁美准教授、松本拓高准教授の3名が新規就任。

【兼任・兼任教員関連】

- ・教養教育科目の廃止及び担当教員の見直しにより、小松悟准教授（兼任）、相良郁子助教（兼任）、岩下（春口）真澄助教（兼任）、太田久講師（兼任）、副島正純講師（兼任）が辞任。
- ・教養教育科目の新設及び担当教員の見直しにより、上條由紀子教授（兼任）、山下淳司教授（兼任）、北浦剛貴教授（兼任）、木下裕久准教授（兼任）、吉良史明准教授（兼任）、鈴木齊講師（兼任）、増崎英明講師（兼任）、山下恭徳助教（兼任）、夏田昌子助教（兼任）、松尾辰樹講師（兼任）、知識茂雄講師（兼任）、Melissa MACALALAD講師（兼任）、Jacobs Nryee講師（兼任）、坂本彩希絵講師（兼任）、周国強講師（兼任）、胡振剛講師（兼任）、寺井清宗講師（兼任）、永谷研一講師（兼任）が就任。

【令和3年度】

【専任教員関連】

- ・なし

【兼任・兼任教員関連】

- ・教養教育科目の廃止及び担当教員の見直しにより、赤石 孝次教授（兼任）、岡田 裕正教授（兼任）、梶本 ひろし教授（兼任）、菊池 太郎教授（兼任）、小関 弘展教授（兼任）、田井村 明博教授（兼任）、根本 孝幸教授（兼任）、長谷川 実也教授（兼任）、畠山 智光教授（兼任）、花田 裕子教授（兼任）、原田 哲夫教授（兼任）、東嶋 美佐子教授（兼任）、藤田 涉教授（兼任）、松田 尚樹教授（兼任）、真鍋 義孝教授（兼任）、森保 洋教授（兼任）、東 史彦准教授（兼任）、岡本 圭史准教授（兼任）、神岡 健文准教授（兼任）、GUELBEYAZ ABDURRAHMAN准教授（兼任）、渡瀬卓嗣准教授（兼任）、菅 向志郎准教授（兼任）、高槻 光寿准教授（兼任）、張美男准教授（兼任）、土肥 大次郎准教授（兼任）、友永 光幸准教授（兼任）、中野 治郎准教授（兼任）、藤井 佑介准教授（兼任）、測上 剛志准教授（兼任）、松本 健一准教授（兼任）、見原（吉野）礼子准教授（兼任）、宮崎 敏博准教授（兼任）、村上 裕人准教授（兼任）、森 元富准教授（兼任）、釜崎 陽子講師（兼任）、佐伯和信講師（兼任）、白石 裕一講師（兼任）、長井 一浩講師（兼任）、今村 禎伸助教（兼任）、川北 晃子助教（兼任）、河野 哲也助教（兼任）、黒木 唯文助教（兼任）、佐 嘉誠助教（兼任）、佐藤 俊太郎助教（兼任）、DATZMAN BRIEN ROBERT助教（兼任）、橋爪 可織助教（兼任）、藤原 雄介助教（兼任）、山下 恭徳助教（兼任）、夏田 昌子助教（兼任）、大森 万理子講師（兼任）、岡林 浩嗣講師（兼任）、小原 達朗講師（兼任）、片峰 茂講師（兼任）、加藤 雅彦講師（兼任）、草野 舞講師（兼任）、高橋 正克講師（兼任）、塚野 慈星講師（兼任）、船原 将太講師（兼任）、松田 安昌講師（兼任）、松尾 辰樹講師（兼任）、Melissa MACALALAD講師（兼任）、胡 敬剛講師（兼任）、寺井 清宗講師（兼任）、橋 暎安教授（兼任）、中村（山口）桂子准教授（兼任）が辞任。
- ・教養教育科目の新設及び担当教員の見直しにより、河野 茂教授（兼任）、中谷 久之教授（兼任）、門司 和彦教授（兼任）、深浦 厚之 教授（兼任）、鳥羽 陽教授（兼任）、中山 智喜准教授（兼任）、奥川 公一教授（兼任）、深見 聡准教授（兼任）、山本 郁夫教授（兼任）、清田 雅史教授（兼任）、Danny LOUIVIERE 講師（兼任）、Tiedemann Mark講師（兼任）、Ruhl Michele講師（兼任）、高橋 明香講師（兼任）、加島 巧講師（兼任）、大坪 有美講師（兼任）、有吉 由紀 講師（兼任）、中村 史花講師（兼任）、清原 明代講師（兼任）、富田 高嗣講師（兼任）、笹田 和子講師（兼任）、高 芳講師（兼任）、岡村 克彦講師（兼任）、吉浦 孝一郎教授（兼任）、古賀 樹准教授（兼任）、下川 功教授（兼任）、森 亮一准教授（兼任）、朴 盛浚助教（兼任）、櫻山 和也助教（兼任）、南嶋 里佳助教（兼任）、辻 麻由美助教（兼任）、大庭 伸介教授（兼任）、織田 善晃助教（兼任）、富山 明華助教（兼任）、岡田 佳子准教授（兼任）、青木 恒憲教授（兼任）、矢澤 孝哲教授（兼任）、鎌田 海准教授（兼任）、瓜田 幸幾准教授（兼任）、小山 高准教授（兼任）、小野寺 貴恵助教（兼任）、今道 祥二助教（兼任）、村岡 大輔准教授（兼任）、安井 謙助教（兼任）、宮崎 あすか助教（兼任）、三浦 沙織助教（兼任）、山田 絵理佳助教（兼任）、森内 剛史助教（兼任）、工藤 健准教授（兼任）、小野 哲准教授（兼任）、高橋 史早助教（兼任）、式見 雅代 教授（兼任）、大角 道子 准教授（兼任）、河村 有教准教授（兼任）、南 誠 准教授（兼任）、鳥島 哲朗講師（兼任）、原田 沙織講師（兼任）、川下 由美子助教（兼任）、五月 ちさ子 准教授（兼任）、森原 慎太郎教授（兼任）、村山 洋介教授（兼任）、永井 弘人准教授（兼任）、佐々木 豊二准教授（兼任）、海野 実昭准教授（兼任）、富永 ちかはる講師（兼任）、相原 樹美講師（兼任）、武藤 浩一教授（兼任）、鳥袋 修准教授（兼任）、大崎崎 幸子講師（兼任）、丸山 真純准教授（兼任）、本任 萌准教授（兼任）、井畑 陽平准教授（兼任）、白川 誠司准教授（兼任）、五島 聖子准教授（兼任）、岡 陽子准教授（兼任）、由井 克之教授（兼任）、林 日出香 准教授（兼任）、井上 信一准教授（兼任）、山川 直航准教授（兼任）、山古 麻子教授（兼任）、山本 剛史准教授（兼任）、黒田 直教教授（兼任）、上野 和美准教授（兼任）、藤田 和佳子准教授（兼任）、永田 明准教授（兼任）、小山田 哲一准教授（兼任）、阿部 寛明准教授（兼任）、藤田 修一准教授（兼任）、山下 裕美助教（兼任）、山下 裕美助教（兼任）、齋藤 義紀准教授（兼任）、奥村 常也准教授（兼任）、扇谷 保彦准教授（兼任）、藤岡 貴浩 准教授（兼任）、金 福珍准教授（兼任）、日高 匡草准教授（兼任）、遠藤 大輔助教（兼任）、阿部 貴志教授（兼任）、丸田 英徳准教授（兼任）、木村 直樹教授（兼任）、布袋 厚講師（兼任）、王 維教授（兼任）、山口 敦子教授（兼任）、才津 祐美子教授（兼任）、赤澤 祐子准教授（兼任）、出水 享講師（兼任）、友澤 悠季准教授（兼任）、渡辺 貴史教授（兼任）、片山 健介准教授（兼任）、増田 研准教授（兼任）、滝澤 克彦教授（兼任）、山内 伸隆准教授（兼任）、井田 洋子教授（兼任）、鈴木 達治郎教授（兼任）、酒井 友文教授（兼任）、尾野村 治教授（兼任）、川上 茂教授（兼任）、室田 浩之教授（兼任）、小池 雄太助教（兼任）、竹中 基 准教授（兼任）、飯塚 大講師（兼任）、青柳 潔教授（兼任）、安部 恵代准教授（兼任）、有馬 和彦准教授（兼任）、松田 浩教授（兼任）、森 平樹教授（兼任）、山口 浩平准教授（兼任）、杉本 知史准教授（兼任）、宇野宮 謙准教授（兼任）、原口 茂樹講師（兼任）、岡村 克彦講師（兼任）、八木 光晴准教授（兼任）、山岸 利次准教授（兼任）、小島 卓也助教（兼任）、久保 嘉直准教授（兼任）、西田 教行教授（兼任）、長濱達講師（兼任）が就任。

【令和4年度】

【専任教員関連】

- ・他大学転出のため鈴木郁美准教授が退職。
- ・定年のため松永昭一教授が退職。
- ・専門教育科目の担当教員の見直しにより、宮本道子教授が就任。

【兼任・兼任教員関連】

- ・教養教育科目の廃止及び担当教員の見直しにより、鮎瀬 卓郎教授（兼任）、有賀 純教授（兼任）、石松 隆和教授（兼任）、石松 祐二教授（兼任）、伊藤 敬教授（兼任）、大沢 一貴教授（兼任）、小笠原 真司教授（兼任）、岡田 二郎教授（兼任）、金高 賢信教授（兼任）、亀田 和彦教授（兼任）、齋藤 俊行教授（兼任）、SATUITO CYRIL GLENN PEREZ教授（兼任）、徐 陽教授（兼任）、橋 勝康教授（兼任）、辻野 彰教授（兼任）、中川 幸久教授（兼任）、永田 聖二教授（兼任）、永田 康浩教授（兼任）、林 秀千人教授（兼任）、針貝 綾教授（兼任）、東 登志夫教授（兼任）、古村 由美子教授（兼任）、星野 由雅教授（兼任）、前田 隆浩教授（兼任）、益谷 美穂子教授（兼任）、中川 三上 次郎教授（兼任）、山下 樹二祐教授（兼任）、山下 敬彦教授（兼任）、山本 尚俊教授（兼任）、吉武 裕格教授（兼任）、山下 洋司教授（兼任）、中谷 久之教授（兼任）、都夫教授（兼任）、清田 雅史教授（兼任）、大庭 伸介教授（兼任）、式見 雅代教授（兼任）、藤原 卓教授（兼任）、栗原 慎太郎教授（兼任）、村山 洋介教授（兼任）、由井 克之教授（兼任）、才津 祐美子教授（兼任）、井田 洋子教授（兼任）、市川 寿准教授（兼任）、加納 暎子准教授（兼任）、河合 孝尚准教授（兼任）、COLLINS WILLIAM SHERWOOD准教授（兼任）、清水 健一准教授（兼任）、谷山 茂人教授（兼任）、中尾 理恵子教授（兼任）、中村 千秋准教授（兼任）、清田（原野）友貴准教授（兼任）、細田（垂水）尚美准教授（兼任）、松浦 江美教授（兼任）、山本 一明准教授（兼任）、村岡 大輔准教授（兼任）、工藤 健准教授（兼任）、大角 道子 准教授（兼任）、南 誠准教授（兼任）、鳥袋 修准教授（兼任）、丸山 真純准教授（兼任）、井畑 陽平准教授（兼任）、岡 陽子准教授（兼任）、藤岡 貴浩准教授（兼任）、日高 匡草准教授（兼任）、赤澤 祐子准教授（兼任）、増田 研准教授（兼任）、安部 恵代准教授（兼任）、山岸 利次准教授（兼任）、中川 慎介講師（兼任）、増本 博司講師（兼任）、矢内 希聖子講師（兼任）、山梨 啓友講師（兼任）、米田 光宏講師（兼任）、原田 沙織講師（兼任）、福原 視美講師（兼任）、坂井 詩子助教（兼任）、佐々木 規子准教授（兼任）、佐々木 美穂助教（兼任）、高島 裕之助教（兼任）、織田 善晃助教（兼任）、立石 洋平講師（兼任）、中川 武弥助教（兼任）、BERNICK PETER JOHN助教（兼任）、畑山 美穂助教（兼任）、平瀬 達哉助教（兼任）、藤山 理恵助教（兼任）、松坂 隆亮助教（兼任）、松永 隼人助教（兼任）、横尾 誠一助教（兼任）、吉村 俊祐助教（兼任）、夏田 昌子助教（兼任）、小野寺 貴恵助教（兼任）、今道 祥二助教（兼任）、安井 謙助教（兼任）、三浦 沙織助教（兼任）、山田 絵理佳助教（兼任）、森内 剛史助教（兼任）、高橋 史早助教（兼任）、遠藤 大輔助教（兼任）、飛倉 美耶子講師（兼任）、Jacobs Nryee講師（兼任）、坂本 彩希絵講師（兼任）、周 国強講師（兼任）、Danny LOUIVIERE講師（兼任）、高橋 明香講師（兼任）、加島 巧講師（兼任）、中村 史花講師（兼任）、富田 高嗣講師（兼任）、笹田 和子講師（兼任）、高 芳講師（兼任）、岡村 克彦講師（兼任）が辞任。
- ・教養教育科目の新設及び担当教員の見直しにより、今村 明教授（兼任）、山本 太郎教授（兼任）、北岡 隆教授（兼任）、熊井 良彦教授（兼任）、吉浦 孝一郎教授（兼任）、森内 浩幸教授（兼任）、加藤 誠教授（兼任）、石川 衣紀准教授（兼任）、中道 聖子准教授（兼任）、石橋 知也准教授（兼任）、鈴木 誠二准教授（兼任）、津留崎 和哉准教授（兼任）、清田 智子准教授（兼任）、熊崎 耕太准教授（兼任）、吉沢 裕典准教授（兼任）、大石 明生准教授（兼任）、築城 幸子講師（兼任）、上松 聖典講師（兼任）、吉田 晴郎准教授（兼任）、木住野 達也准教授（兼任）、伊達木 澄人准教授（兼任）、竹内 清治准教授（兼任）、佐藤 靖明准教授（兼任）、牧野 穂准教授（兼任）、高木 幸則准教授（兼任）、栗山 正巳准教授（兼任）、菅 宣希准教授（兼任）、大田 真彦准教授（兼任）、原口 唯准教授（兼任）、松村 真樹准教授（兼任）、辻 高明准教授（兼任）、白井 謙講師（兼任）、久内 琴江准教授（兼任）、西 秀昭講師（兼任）、下崎 康治講師（兼任）、中田 雅之助教（兼任）、Dushak David助教（兼任）、森井 針吉助教（兼任）、坂井 詩子助教（兼任）、永野 健一助教（兼任）、片瀬 直樹助教（兼任）、魚返 拓利助教（兼任）、森石 武史助教（兼任）、辺見 英貴助教（兼任）、田上 大輔助教（兼任）、草野 真央助教（兼任）、山田 孝菜子助教（兼任）、植本 俊太郎助教（兼任）、前川 有紀助教（兼任）、木原 千春助教（兼任）、佐藤 智生助教（兼任）、玉田 泰嗣助教（兼任）、寺田 晋助教（兼任）、田村 康貴助教（兼任）、水上 諭助教（兼任）、佐藤 美穂助教（兼任）、井本 敦子助教（兼任）、坂元 裕助教（兼任）、佐野 明助教（兼任）、北村 拓也助教（兼任）、郭 旦昕助教（兼任）、木下 都夫講師（兼任）、香川 美成講師（兼任）、吉年田 聡美講師（兼任）、西原 真弓講師（兼任）、上村 俊彦講師（兼任）、村上 浩明講師（兼任）、王 迪講師（兼任）、古川 美和講師（兼任）、上田 亜希子講師（兼任）が就任。
- ・専門教育科目の担当教員の見直しにより、岡田雅之講師（兼任）及び松永昭一講師（兼任）が就任。

【令和5年度】

【専任教員関連】

- ・他大学転出のため高田寛之助教が退職。
- ・武田啓太助教が就任。

【兼任・兼任教員関連】

- ・教養教育科目の廃止及び担当教員の見直しにより、坂口 大作教授（兼任）、張本 敏行教授（兼任）、萩原 篤志教授（兼任）、橋 暎安教授（兼任）、若菜 啓孝教授（兼任）、上條 由紀子教授（兼任）、下川 功教授（兼任）、阿部 貴志教授（兼任）、松田 浩教授（兼任）、西田 教行教授（兼任）、井手 弘人准教授（兼任）、門脇 知子教授（兼任）、川崎 五郎准教授（兼任）、田中 修司准教授（兼任）、内藤 真理子教授（兼任）、柳下 直己准教授（兼任）、永田 明准教授（兼任）、山内 伸隆准教授（兼任）、宇部宮 謙准教授（兼任）、小島 卓也助教（兼任）、熊崎 耕太准教授（兼任）、吉田 晴郎准教授（兼任）、宮崎 あすか助教（兼任）、高村 敬子准教授（兼任）、南嶋 里佳助教（兼任）、NURGALIYEVA L'AILY助教（兼任）、BENOM CAREY SCOTT助教（兼任）、坂井 詩子助教（兼任）、坂元 裕助教（兼任）、伊東 昌子教授（兼任）、岡田 雅之講師（兼任）、河合 正晃講師（兼任）、松田 安昌講師（兼任）、諸星 彰三講師（兼任）、胡 振剛講師（兼任）、有吉 由紀 講師（兼任）、清原 明代講師（兼任）、香川 美成講師（兼任）、吉年田 聡美講師（兼任）、西原 真弓講師（兼任）、上村 俊彦講師（兼任）、王 迪講師（兼任）が辞任。
- ・教養教育科目の新設及び担当教員の見直しにより、永田 聖二教授（兼任）、三上 次郎教授（兼任）、才津 祐美子教授（兼任）、工藤 崇教授（兼任）、LOCHARD JACQUES教授（兼任）、林田 直美教授（兼任）、高村 昇教授（兼任）、李 桃生教授（兼任）、松井 史郎教授（兼任）、西村 宣彦教授（兼任）、中村 桂子准教授（兼任）、増田 研准教授（兼任）、姉川 雄大准教授（兼任）、鶴崎 俊哉准教授（兼任）、SAENKO VLADIMIR ALEXANDROVITCH准教授（兼任）、鈴木 啓司准教授（兼任）、松岡 悟志准教授（兼任）、松下 祐樹准教授（兼任）、庄子 幹郎准教授（兼任）、佐藤 啓子准教授（兼任）、原田 走一郎准教授（兼任）、古里 文吉准教授（兼任）、吉里 文吉准教授（兼任）、小山 光彦准教授（兼任）、及川 大地准教授（兼任）、Vieira Amaro Bebio講師（兼任）、三浦 桂一郎講師（兼任）、村井 清人講師（兼任）、遠藤 大輔助教（兼任）、海部 佳純助教（兼任）、黒崎 友亮助教（兼任）、福田 紗耶香助教（兼任）、森保 妙子助教（兼任）、原 貴信助教（兼任）、足立 利幸助教（兼任）、神徳 備子助教（兼任）、西 祐樹助教（兼任）、日高 聖助教授（兼任）、宮澤 寿美香助教（兼任）、告 こなみ助教（兼任）、大野 純希助手（兼任）、Jacobs Nryee講師（兼任）、周 国強講師（兼任）、Danny LOUIVIERE講師（兼任）、加島 巧講師（兼任）、中村 史花講師（兼任）、笹田 和子講師（兼任）、奥野 正太郎講師（兼任）、中田 英樹講師（兼任）、戸田 美輪講師（兼任）、柳 沙里講師（兼任）、竹田 様講師（兼任）、濱崎 大講師（兼任）、藤本 ゆかり講師（兼任）、原田 哲夫講師（兼任）が就任。
- ・専門教育科目の担当教員の見直しにより、松永昭一講師（兼任）が辞任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A教員審査）を受けてください。**A教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ A教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の数は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2) -① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2) -② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2) -① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
15	8
名	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。
・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2) -② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
10	9	0	6	25	0	11	12	0	6	29	0
(10)	(9)	(0)	(6)	(24)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
11	12	0	6	29	0	10	14	0	6	30	0
[1]	[3]	[0]	[0]	[4]	[0]	[0]	[5]	[0]	[0]	[5]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) -③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{29}{25} = \boxed{116} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{1}{29} = \boxed{3.44} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	助教	山口 尚哉	R2.3	必修	微分積分学Ⅰ	①	R2.3他大学転出のため就任辞退（2）			
				選択	情報数学Ⅰ	①				
				選択	情報数学Ⅱ	①				
合 計（D）						後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）				①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
1	人	必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	3	科目	計	3	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	准教授	鈴木 郁美	R4.3	必修	初年次セミナー	①	R4.3.31付けで他大学異動のため辞任（4）			
				選択	グラフ理論と最適化	①				
2	助教	高田 寛之	R5.3	必修	プログラミング演習Ⅰ	①	R5.3.31付けで他大学異動のため辞任（5）			
				選択	プログラミング言語論	①				
				選択	情報工学実験Ⅰ	①				
合 計（F）						後任補充状況の集計（G）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
2	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	3	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	5	科目	計	5	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合 計（D）+（F）						後任補充状況の集計（E）+（G）				
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
3	人	必修	3	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
		選択	5	科目	選択	5	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	8	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)合計(D)+(F)}{(2)-(2)設置時の計画(A)} = \frac{3}{25} = 12\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

1 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
- ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) ー⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	松永 昭一	必修	プログラミング演習Ⅰ	①	R4.3.31付け65歳で定年退職（４）				
			選択	情報理論	②					
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人		必修	1 科目	必修	1 科目	必修	0 科目		
			選択	1 科目	選択	0 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
			自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
			計	2 科目	計	1 科目	計	1 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員について**、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 - ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退（未就任）者については、担当予定科目の開講時期が令和３年度後期であり、開設時までに担当者を変更したため、学生の履修上の影響は無かった（後任は令和２年６月着任）。
辞任者については、授業開講前に、後任の専任教員に変更したため、学生の履修上の影響はなかった。
退職者については、授業開講前に、後任の専任教員または兼任教員に変更したため、学生の履修上の影響はなかった。

- (注) ・ 上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和元年)	【3】アドミッションポリシー①「情報の収集、伝達、整理・分析、加工・提示に関する基礎的な知識又は技能を有する」を満たしていることについて、「高等学校の調査書における情報科目の履修状況により確認する」と説明しているが、受験生にとって不利益とならないよう「入学者選抜において、調査書を確認する」ということを募集要項で明記するとともに、周知等を行う場合は十分留意すること。	【事前伺い】遵守事項 「令和2年度（2020年度）学生募集要項」（別紙資料）において、情報データ科学部のアドミッションポリシーとともに選抜に関する別表に調査書を明記し周知を行った。	履行済
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和2年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年度)	該当なし		

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「（４）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（５）」と記載してください。

【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「（４）（５）」と記載してください。

【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（５）」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<情報データ科学部 情報データ科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当事項なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- ・長崎大学情報データ科学部教授会を設置
- ・情報データ科学部の各種委員会として教務委員会を設置

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- ・長崎大学情報データ科学部教授会
定例：毎月第3水曜日（令和4年度17回開催、構成員23人、出席率91%）
- ・長崎大学情報データ科学部教務委員会
定例開催予定（月1回程度）。

c 委員会の審議事項等

授業の改善に関して、企画、立案、実施、調整等を行う。

② 実施状況

a 実施内容

情報データ科学部前期授業の実施に関する学部FD（2022年6月17日）

- ・ポートフォリオを用いた学生指導について
- ・科研費応募に役立つ情報と学内支援制度について

心理的サポートが必要な学生の理解と支援（2022年7月22日）

- ・合理的配慮やメンタルに問題のある学生への対応に関する講演

b 実施方法

講義室に教員及び関係職員が参集し、各項目について、学部長、副学部長及び担当教員等が説明を行い、質疑応答を行った。あわせて、Zoomによるオンラインにて配信した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

令和4年6月17日に、情報データ科学部全教員を対象とした学部FDを開催し、教員28名のうち26名が参加した。

令和4年7月22日に、情報データ科学部全教員を対象とした学部FDを開催し、教員28名のうち24名が参加した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

様々な改善を行い、オンライン授業時における教育の質の向上を目指している。

③ 学生に対する受講ふり返りの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

全学的に、毎年度、授業科目の終了時にNu-Webシステム（学習支援システムの一つ）にて受講ふり返りを実施している。情報データ科学部においても同様に、授業終了時に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は教務委員会、教授会で教員に報告するとともに、学生には回答者を秘匿化して集計結果を公表している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨、目的の実現に向けて取り組んでいく。入学者は定員110名のところ、令和2年度は116名、令和3年度は111名、令和4年度は113名が入学した。令和5年度は入学定員を10名増とし定員120名のところ、127名が入学した。今後も積極的な広報活動や高校訪問を実施し、志願者を増加させ、優秀な学生の獲得を目指す。

② 自己点検・評価報告書

令和5年3月30日に「長崎大学情報データ科学部アドバイザーボード」を開催し、学部の管理運営、教育、研究、国際及び社会貢献等について自己点検を実施し、当該内容について学外有識者による評価を実施した。アドバイザーボードの概要についてはホームページで公表するとともに、次年度以降の教育研究の改善に活かす。

a 公表（予定）時期

- ・令和5年9月に公表

b 公表方法

- ・学部ホームページ上で公開予定（令和5年9月を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・次期評価期間内（2022～2028年）に受審予定（受審時期検討中）

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和5年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [・ その他 ()]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。